

北谷町の未来を考える
まちづくりアンケート調査
結果報告書

令和2年9月
北谷町

目 次

調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の方法	1
3 回収結果	1
4 本調査報告書の基本的な事項	1
アンケート結果	4
1 あなたご自身のことについて	4
2 まちづくりの満足度・重要度について	16
3 コミュニティについて	45
4 高齢者や子育てにやさしいまちづくりについて	60
5 就労について	70
6 情報化社会について	73
7 住民参加のまちづくりについて	82
8 地方創生について	85
9 行政施策全般について	86
ご意見やご要望など	92
アンケート調査票	101

調査の概要

1 調査の目的

北谷町では、今年度から来年度にかけ、町政のあらゆる分野を対象とした総合的かつ計画的なまちづくりの指針となる「第六次北谷町総合計画」の策定作業を進めています。

また、同時に人口減少対策や今後の活性化策を方向づける「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にとりかかっています。

このアンケートは、町民の皆様の町政に対する満足度や日常生活の中で感じておられることなどについてご意見をお聞きし、その結果をこれからの総合計画や総合戦略に反映させることにより、町民の皆様と行政が一体となって住みよいまちを実現していくことを目的としています。

2 調査の方法

(1) 調査対象

町内にお住まいの19歳以上の方

(2) 抽出方法

無作為抽出

(3) 調査方法

郵送による調査票の配布・回収

(4) 調査時期

令和2年6月

3 回収結果

(1) 配布数	2,000
(2) 回収数	718
(3) 回収率	35.9%

4 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値等の基本的な取扱いについて

- ・比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。(回答者総数又は該当者数)
- ・複数回答については、ひとりの回答者が2つ以上の回答を出してもよい設問であり、したがって、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の設問カテゴリー(選択肢)の文言は、作図の都合上、簡略化する場合があります。
- ・本文中の“[]”内は[アンケートの回答項目]、“[]”内は[アンケートの回答項目を複数合わせて表示したもの]となります。

(2) 標本誤差（信頼度）について

統計調査のなかで、調べたい対象全体を調べる（悉皆調査）のではなく、標本すなわち調査対象である世帯や個人、施設などを一部抽出・選定して実施される調査を**標本調査**といいます。この標本調査では、調査した対象が、全体とは必ずしも一致しないことに起因する**標本誤差**というものが存在します。すなわち、標本調査の結果として統計表などに示されている結果数値は、この標本誤差を含んだものとして見る必要があります。

標本誤差は、無作為標本調査による**推計結果値が真の値からどのくらい離れているか**の幅を示す数値です。

無作為抽出により実施した標本調査では、推計値の前後にそれぞれ標準誤差の2倍の値をとると、真の値は約95パーセントの確率でこの幅の中にあるといえるという性質があります。

誤差の大きさは、抽出の方法（無作為抽出の方法という意味）や調査対象とした集団の性質など、様々な要因により影響を受けますが、最も関連性を持つのが「**標本数の大きさ**」、すなわち、調査の客体としたサンプル数です。例えば、同一の調査、同一の項目においては、サンプル数が多い程標本誤差は小さくなり、逆に、サンプル数が少ない程標本誤差は大きくなります。

一般的には、標本誤差を小さくするようにしたほうが、推計値の精度が上がることから、標本誤差の観点からは、サンプル数を増やして調査を行うほうが望ましいこととなりますが、サンプル数が増加すると調査の手間や経費などが増加するため、むやみにサンプル数を増やすわけにはいきません。

従って、サンプル数の決定は、誤差の大きさとコストなどとの兼ね合いということになります。その標本調査の推計値の標本誤差をどの程度におさめて、サンプル数をいくつにするかというのが、標本調査の企画における重要な部分になりますが、これを「**標本設計**」と呼んでいます。国が実施している調査では、見たい項目についての誤差の程度、標本誤差率を**5パーセント程度**におさめるようにする設計が行われているのが多くなっています。

標本誤差は下記の式で得られ、①比率算出の基数（n）、②回答の比率（p）によって誤差幅が異なります。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N = 母数集団（北谷町の19歳以上人口）

n = 比率算出の基数（回答者数）

p = 測定値

そこで、令和2年6月に行った北谷町民アンケートの母数集団（令和2年4月30日の住民基本台帳登録者数）10,4546、サンプル数2,000、有効回答者数718、回収率は35.9%であり、これを上式にあてはめての標本誤差について計算すると、

測定値(%)	信頼区間の 1/2 幅(%)
50	3.6
45・55	3.6
40・60	3.5
35・65	3.4
30・70	3.3
25・75	3.1
20・80	2.9
15・85	2.6
10・90	2.2
5・95	1.6

となり、すべての区間において誤差率は4パーセント以内に納まっています。

この表の使い方は、ある設問に対しての回答が50%であったとすると、測定値50%の1/2幅は3.6%ですから、同じアンケートを対象者全数に行っても、46.4~53.6%の間で回答が得られるということを示しています。

アンケート結果

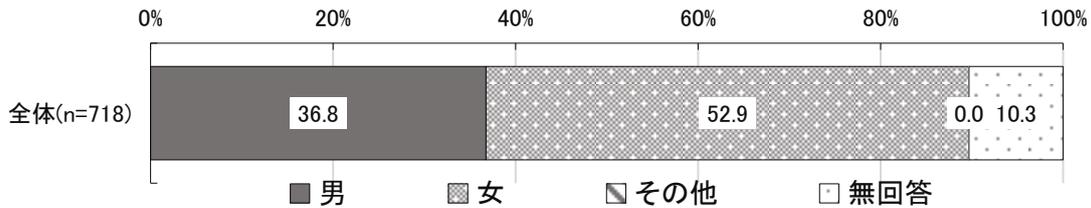
1 あなたご自身のことについて

問1

あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

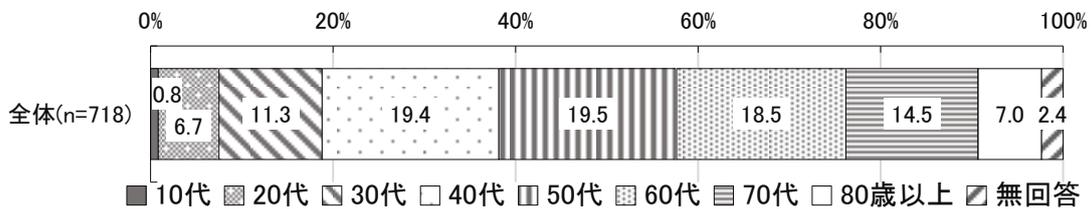
(1) 性別

性別については、「男性」が36.85%、「女性」が52.9%となっており、「女性」のほうが高くなっています。



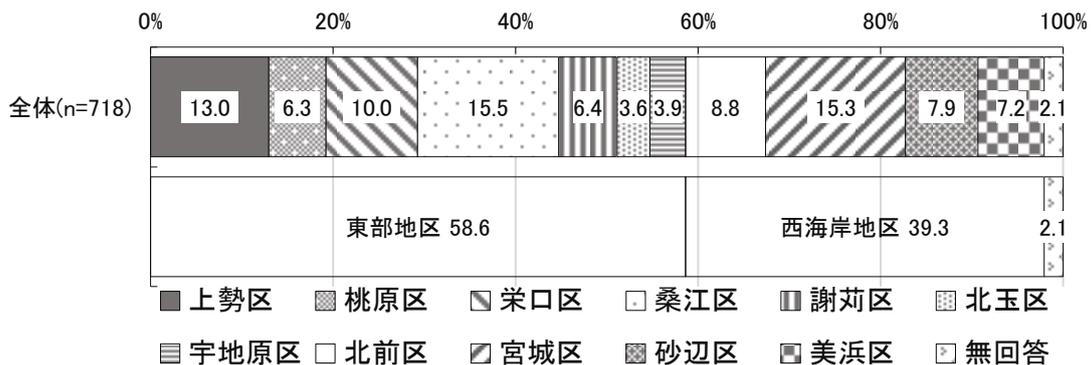
(2) 年齢

年齢の内訳については、「50代」が19.5%と最も高く、次いで、「40代」(19.4%)、「60代」(18.5%)、「70代」(14.5%)、「30代」(11.3%)、「80歳以上」(7.0%)、「20代」(6.7%)、「10代」(0.8%)の順となっています。



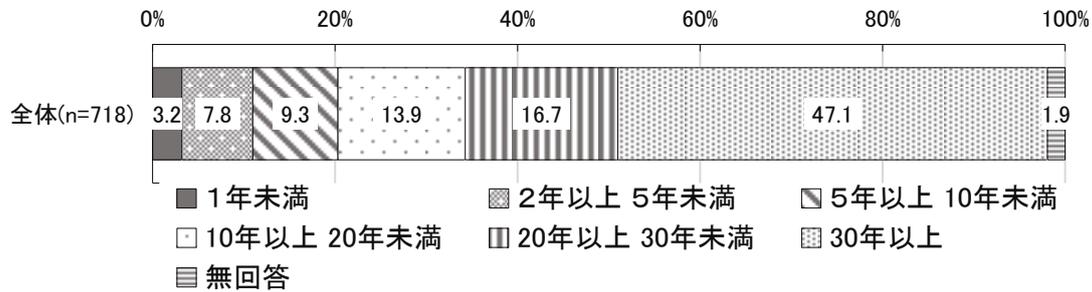
(3) 住まいの地区

居住地域については、「桑江区」が15.5%と最も高く、次いで、「宮城区」(15.3%)、「上勢区」(13.0%)、「栄口区」(10.0%)、「北前区」(8.8%)、「砂辺区」(7.9%)、「美浜区」(7.2%)、「謝苅区」(6.4%)、「桃原区」(6.3%)、「宇地原区」(3.9%)、「北玉区」(3.6%)の順となっています。



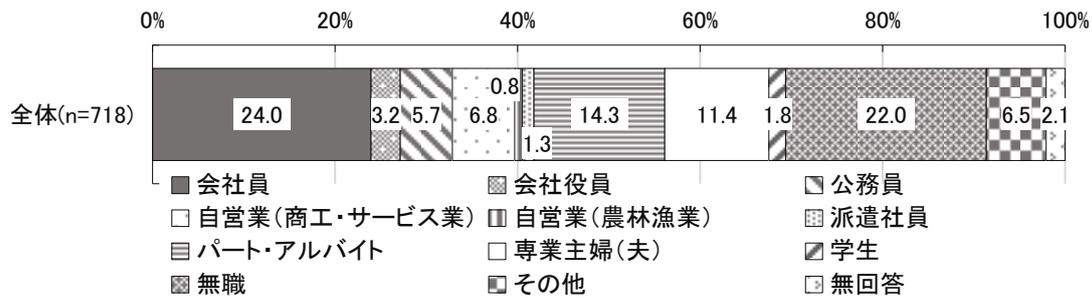
(4) 北谷町に住んでいる通算年数

北谷町における居住年数については、「30年以上」が47.1%と最も高く、次いで、「20年以上 30年未満」(16.7%)、「10年以上 20年未満」(13.9%)、「5年以上 10年未満」(9.3%)、「2年以上5年未満」(7.8%)、「1年未満」(3.2%)の順となっています。



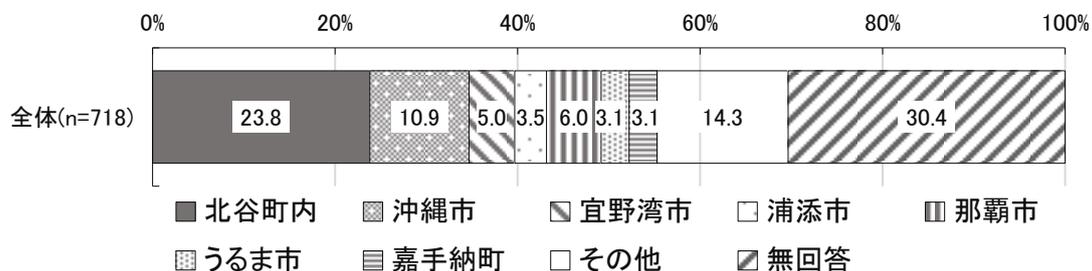
(5) 職業

職業については、「会社員」が24.0%と最も高く、次いで、「無職」(22.0%)、「パート・アルバイト」(14.3%)、「専業主婦(夫)」(11.4%)、「自営業(商工・サービス業)」(6.8%)、「公務員」(5.7%)、「会社役員」(3.2%)などの順となっています。



(6) あなたの通勤先・通学先

通勤先・通学先については、「北谷町内」が23.8%と最も高く、次いで、「沖縄市」(10.9%)、「那覇市」(6.0%)、「宜野湾市」(5.0%)、「浦添市」(3.5%)、「うるま市」と「嘉手納町」(同じで3.1%)、「その他」(14.3%)の順となっています。

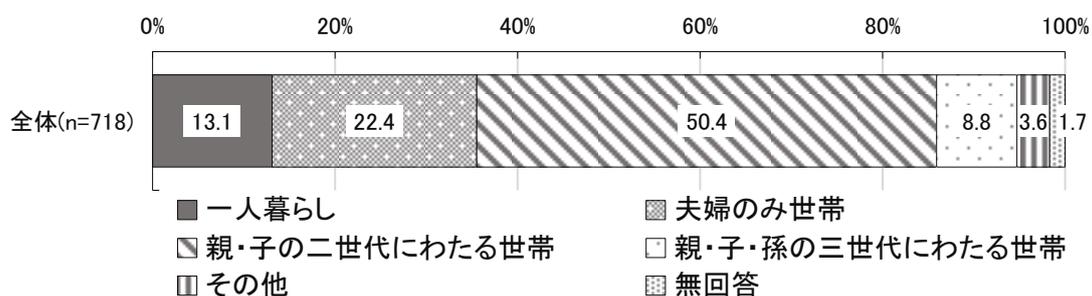


[その他]

名護市 (10) / 読谷村 (9) / なし (8) / 西原町 (6) / 無職 (5) / 北中城 (4) / 恩納村 (4) / 中城村 (4) / 北中城村 (3) / 豊見城市 (2) / テレワーク / 不特定 / B型就労支援 / 県外 / 三重県 / 県内 / 沖縄全域 / 本島全域 / 糸満 / 南風原町 / 北中 / 大阪 / 読谷 / 浦添 / 現在無職 / 前職 (中城村) / 失業中 / 今は休職中

(7) 家族構成

家族構成については、「親・子の二世代にわたる世帯」が50.4%と最も高く、次いで、「夫婦のみ世帯」(22.4%)、「一人暮らし」(13.1%)などの順となっています。

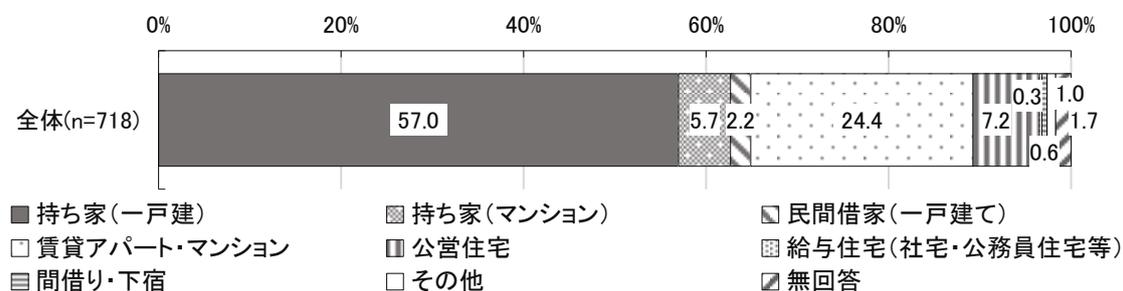


[その他]

母親は施設入所/孫と二人暮らし/兄、妹/姉、妹/姉と2人/弟と二人暮らし/妹と/父、兄/親、弟/夫婦、孫、次男夫婦/娘、孫/夫、義母/夫婦、子ども/夫婦と子/夫婦と娘/妻、娘/子と二人/親と同居/親、子/家族5人、子3人/核家族/一世帯/女子家庭/4人家族

(8) 住居形態

住居形態については、「持ち家(一戸建)」が57.0%と最も高く、次いで、「賃貸アパート・マンション」(24.4%)、「公営住宅」(7.2%)、「持ち家(マンション)」(5.7%)、「民間借家(一戸建て)」(2.2%)などの順となっています。

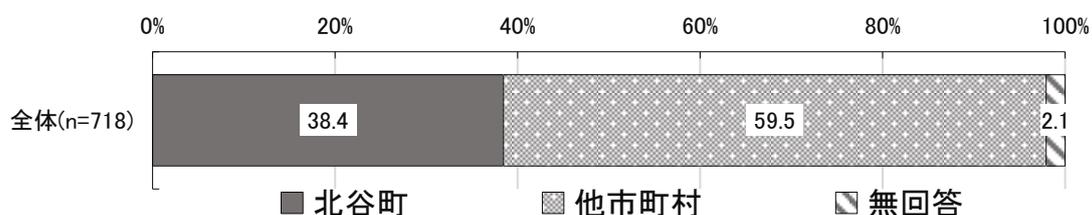


[その他]

2世帯住宅/自宅兼アパート/親の持ち家に同居/実家/祖父母宅

(9) あなたの出身地

出身地については、「北谷町」が38.4%、「他市町村」が59.5%となっており、「他市町村」の出身者が「北谷町」の出身者の1.5倍強となっています。



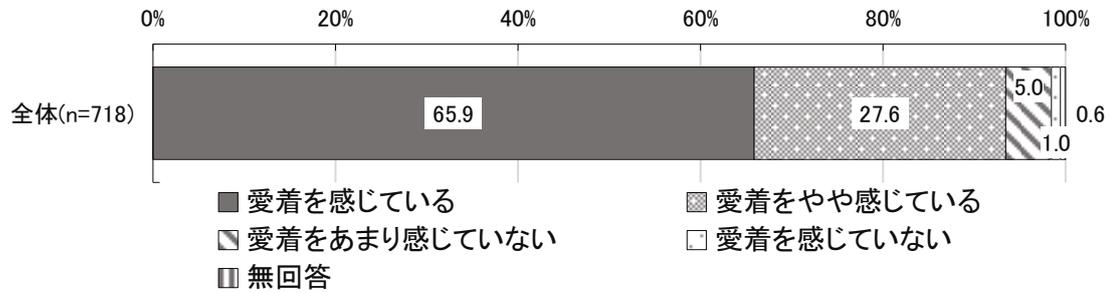
2 現在の町に対する、あなたの思い（考え）について

問2

あなたは、北谷町に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。

(1つに○印)

愛着度については、「愛着を感じている」(65.9%)と「愛着をやや感じている」(27.6%)を合わせた『北谷町に愛着を感じている』は93.5%となっています。一方、「愛着をあまり感じていない」(5.0%)と「愛着を感じていない」(1.0%)を合わせた『北谷町に愛着を感じていない』は6.0%となっています。



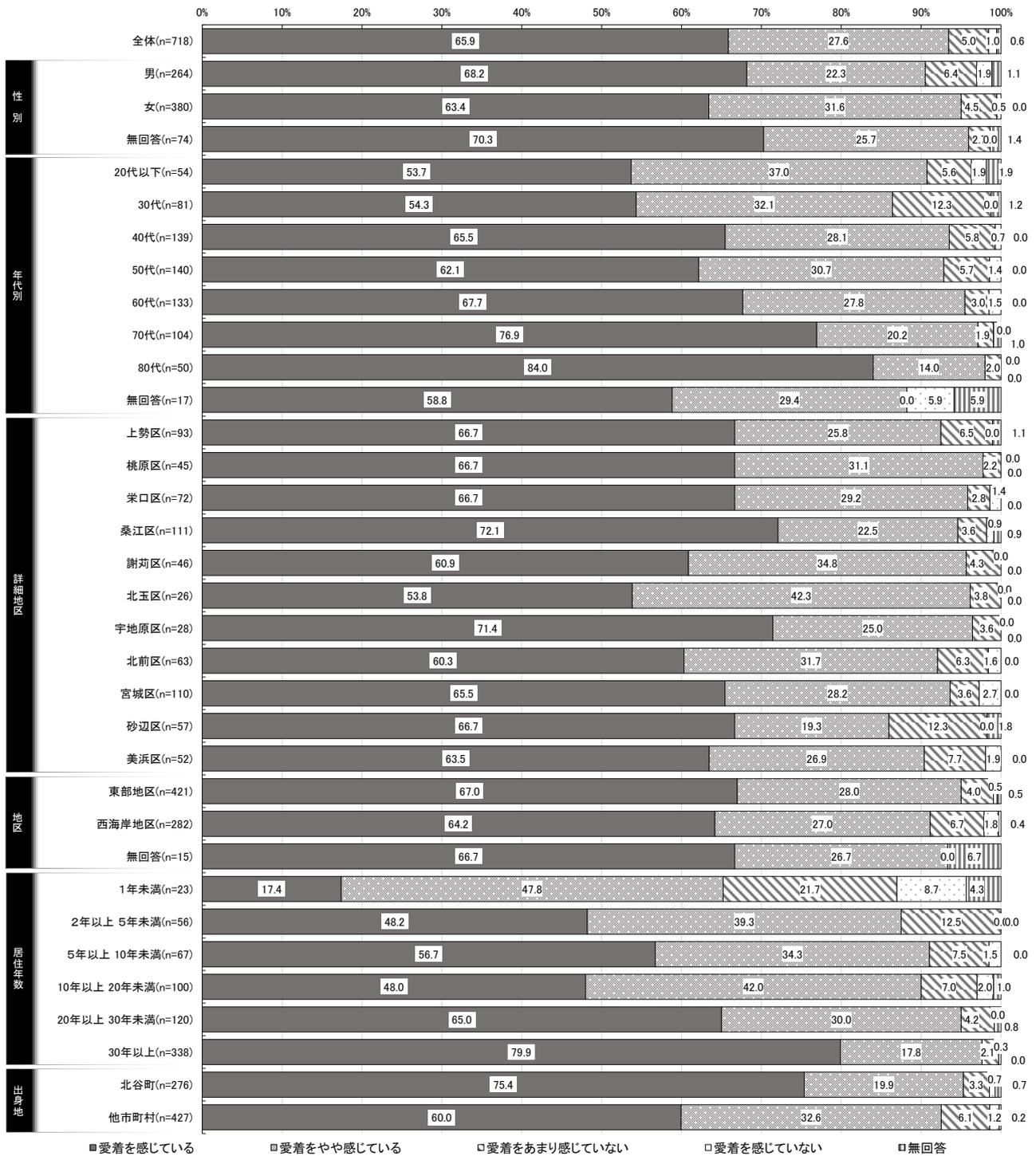
・属性の分析

性別、詳細地区別、地区別では、大きな違いはみられませんでした。

年代別でみると、年齢が高くなるほど『北谷町に愛着を感じている』の割合が高くなっています。

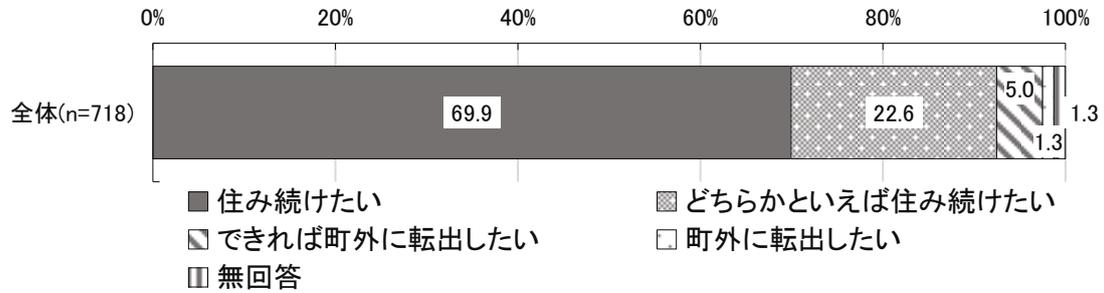
居住年数別でみると、5年以上では、『北谷町に愛着を感じている』9割を超えています。

出身地別でみると、北谷町出身者では「愛着を感じている」が75.4%と他市町村出身者より高くなっています。



問3 あなたは、これからも北谷町に住み続けたいと思いますか。（1つに○印）

定住意向については、「住み続けたい」（69.9%）と「どちらかといえば住み続けたい」（22.6%）を合わせた『北谷町に住み続けたい』は92.5%と9割以上となっています。一方、「できれば町外に転出したい」（5.0%）と「町外に転出したい」（1.3%）を合わせた『北谷町から転出したい』は6.3%となっています。



・属性の分析

性別でみると、男女間での大きな違いはみられませんでした。

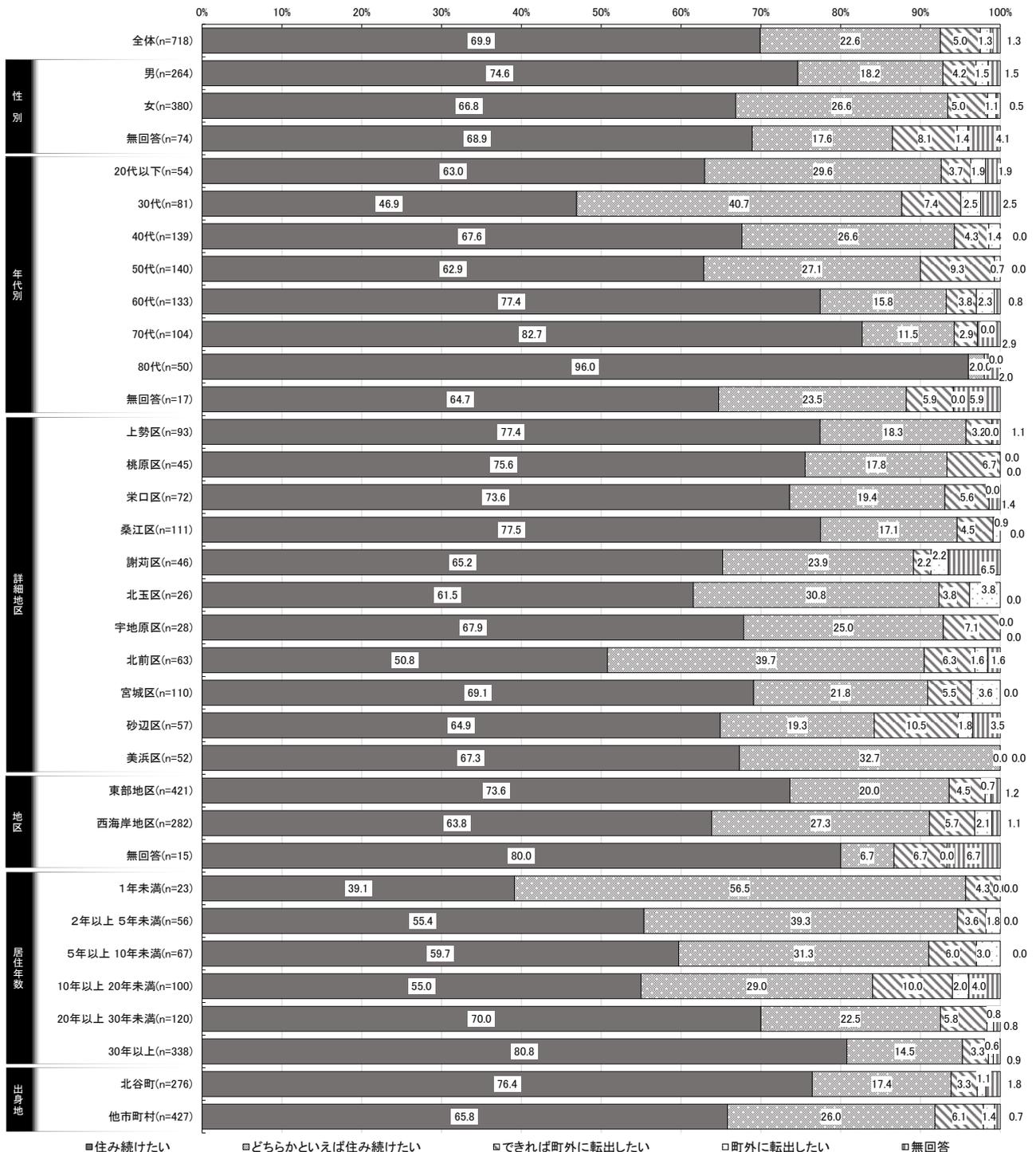
年代別でみると、年齢が高くなるほど『北谷町に住み続けたい』の割合が高くなっています。

詳細地区別でみると、北前区では「住み続けたい」が他の地区より低くなっています。

地区別でみると、東部地区では「住み続けたい」が73.6%と西海岸地区より高くなっています。

居住年数別でみると、居住年数が長くなるほど『北谷町に住み続けたい』の割合が高くなっています。

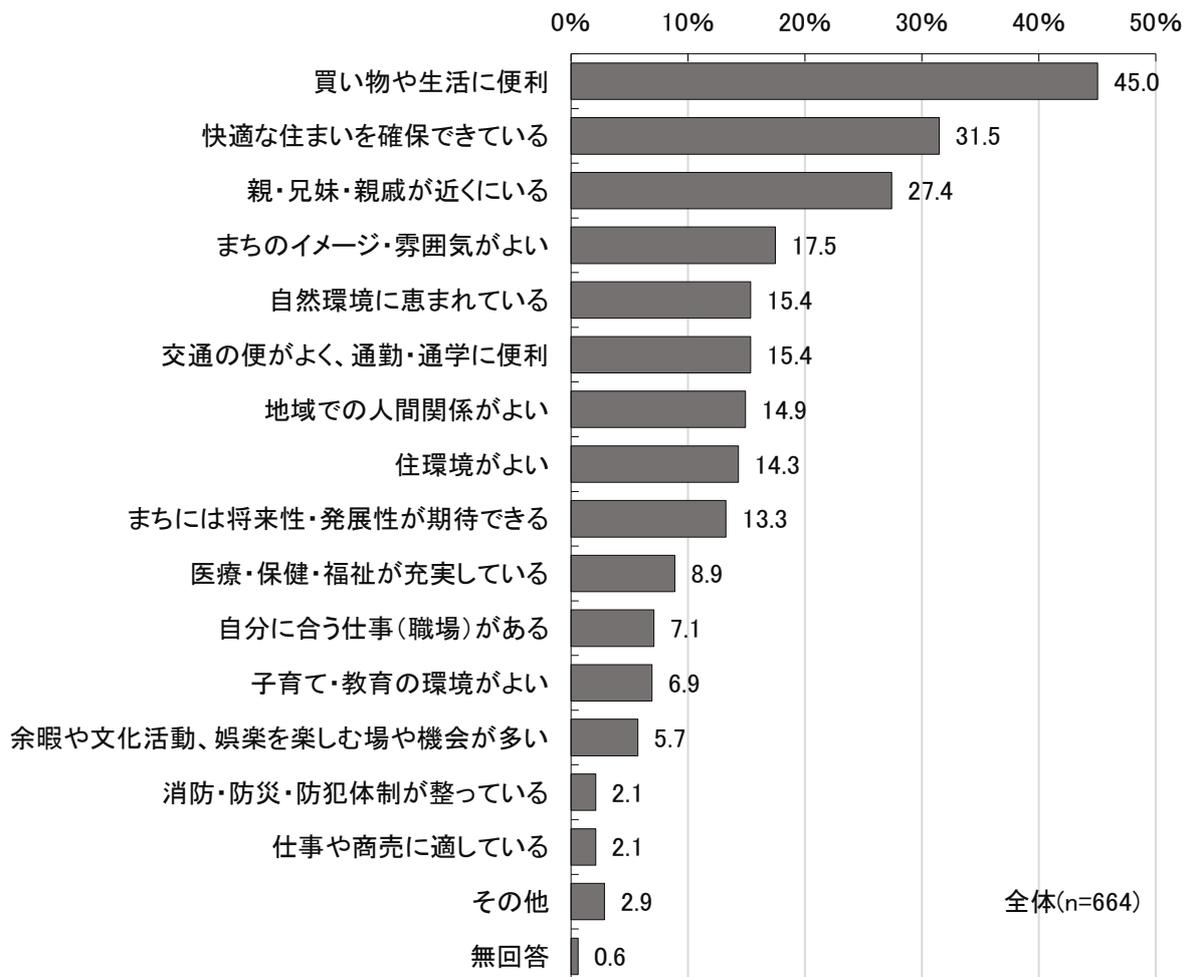
出身地別でみると、北谷町出身者では「住み続けたい」が76.4%と他市町村出身者より高くなっています。



問3
-1

問3で「1. 住み続けたい」または「2. どちらかといえば住み続けたい」と回答した方におたずねします。
住み続けたい理由は？（2つまで〇印）

住み続けたい理由については、「買い物や生活に便利」が45.0%と最も高く、次いで、「快適な住まいを確保できている」（31.5%）、「親・兄妹・親戚が近くにいる」（27.4%）、「まちのイメージ・雰囲気がよい」（17.5%）、「自然環境に恵まれている」と「交通の便がよく、通勤・通学に便利」（同じで15.4%）などの順となっています。



[その他]

積極的なまちづくり計画によってますます発展する／北谷町が好き／地元なので／出身地だから／住み慣れた所／住み慣れているから／住み慣れて他には移れない／ずっと住んでいるから／住み続ける以外ないです／慣れている／夫の出身地だから／妻／基地の恩恵がある／パートの職場が近い／北谷町でなくてもいいから家賃の安い所に引っ越したい／海が近い（2）

・属性の分析

性別でみると、男性では「住環境がよい」が第5位となっています。

年代別でみると、80代では「地域での人間関係がよい」が第2位、70代では「地域での人間関係がよい」が同率第3位、60代では「住環境がよい」が同率第4位となっています。

詳細地区別でみると、全体では第11位の「自分に合う仕事（職場）がある」が謝苅区で、第10位の「医療・保健・福祉が充実している」が宇地原区で、第9位の「まちには将来性・発展性が期待できる」が謝苅区・宇地原区で、第8位の「住環境がよい」が上勢区・桃原区・宇地原区で、第7位の「地域での人間関係がよい」が桃原区・栄口区・北玉区でそれぞれ第5位までに入っています。

地区別でみると、東部地区では「住環境がよい」が第5位となっています。

居住年数別でみると、5年以上10年未満では「住環境がよい」が第4位、10年以上20年未満では「まちには将来性・発展性が期待できる」が第5位、30年以上では「地域での人間関係がよい」が第4位、「住環境がよい」が第5位となっています。

出身地別でみると、北谷町出身者では「住環境がよい」が第4位、「地域での人間関係がよい」が第5位となっています。

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (n=664)		買い物や生活に便利 45.0%	快適な住まいを確保できている 31.5%	親・兄妹・親戚が近くにいる 27.4%	まちのイメージ・雰囲気がよい 17.5%	交通の便がよく、通勤・通学に便利／自然環境に恵まれている 15.4%
性別	男 (n=245)	買い物や生活に便利 37.6%	快適な住まいを確保できている 32.2%	親・兄妹・親戚が近くにいる 22.9%	まちのイメージ・雰囲気がよい 19.2%	住環境がよい 17.1%
	女 (n=355)	買い物や生活に便利 52.7%	快適な住まいを確保できている 31.0%	親・兄妹・親戚が近くにいる 29.6%	まちのイメージ・雰囲気がよい 16.9%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 16.1%
	無回答 (n=64)	親・兄妹・親戚が近くにいる 32.8%	快適な住まいを確保できている 31.3%	買い物や生活に便利 31.3%	地域での人間関係がよい 20.3%	まちには将来性・発展性が期待できる 17.2%
年代	20代以下 (n=50)	買い物や生活に便利 58.0%	快適な住まいを確保できている 40.0%	親・兄妹・親戚が近くにいる 38.0%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 26.0%	まちのイメージ・雰囲気がよい 24.0%
	30代 (n=71)	買い物や生活に便利 46.5%	親・兄妹・親戚が近くにいる 31.0%	快適な住まいを確保できている 26.8%	自然環境に恵まれている 25.4%	まちのイメージ・雰囲気がよい 22.5%
	40代 (n=131)	買い物や生活に便利 49.6%	親・兄妹・親戚が近くにいる 33.6%	快適な住まいを確保できている 29.8%	まちのイメージ・雰囲気がよい 22.1%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 17.6%
	50代 (n=126)	買い物や生活に便利 50.0%	快適な住まいを確保できている 34.9%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 23.0%	まちのイメージ・雰囲気がよい／親・兄妹・親戚が近くにいる 19.0%	
	60代 (n=124)	買い物や生活に便利 43.5%	快適な住まいを確保できている 29.0%	親・兄妹・親戚が近くにいる 19.4%	自然環境に恵まれている／住環境がよい 17.7%	
	70代 (n=98)	買い物や生活に便利 37.8%	快適な住まいを確保できている 32.7%	親・兄妹・親戚が近くにいる／地域での人間関係がよい 27.6%		自然環境に恵まれている 16.3%
	80代 (n=49)	親・兄妹・親戚が近くにいる 38.8%	地域での人間関係がよい 34.7%	快適な住まいを確保できている 32.7%	買い物や生活に便利 28.6%	医療・保健・福祉が充実している 22.4%
	無回答 (n=15)	自分に合う仕事（職場）がある 26.7%	買い物や生活に便利 26.7%	快適な住まいを確保できている／親・兄妹・親戚が近くにいる／地域での人間関係がよい／余暇や文化活動、娯楽を楽しむ場や機会が多い 20.0%		

2 現在の町に対する、あなたの思い（考え）について

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
詳細地区	上勢区 (n=89)	買い物や生活に便利 51.7%	快適な住まいを確保できている 33.7%	親・兄妹・親戚が近くにいる 24.7%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 16.9%	住環境がよい 15.7%
	桃原区 (n=42)	買い物や生活に便利 54.8%	快適な住まいを確保できている 26.2%	親・兄妹・親戚が近くにいる 26.2%	住環境がよい 23.8%	自然環境に恵まれている／地域での人間関係がよい 14.3%
	栄口区 (n=67)	快適な住まいを確保できている 37.3%	買い物や生活に便利 35.8%	親・兄妹・親戚が近くにいる 34.3%	地域での人間関係がよい 17.9%	まちのイメージ・雰囲気がよい 11.9%
	桑江区 (n=105)	買い物や生活に便利 40.0%	快適な住まいを確保できている 35.2%	親・兄妹・親戚が近くにいる 21.9%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 20.0%	まちのイメージ・雰囲気がよい／住環境がよい 17.1%
	謝苜区 (n=41)	買い物や生活に便利 43.9%	親・兄妹・親戚が近くにいる 31.7%	快適な住まいを確保できている 24.4%	自然環境に恵まれている 19.5%	まちには将来性・発展性が期待できる／交通の便がよく、通勤・通学に便利／自分に合う仕事（職場）がある／住環境がよい 14.6%
	北玉区 (n=24)	親・兄妹・親戚が近くにいる 37.5%	自然環境に恵まれている 29.2%	買い物や生活に便利 29.2%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 25.0%	快適な住まいを確保できている／地域での人間関係がよい 20.8%
	宇地原区 (n=26)	親・兄妹・親戚が近くにいる 42.3%	買い物や生活に便利 38.5%	快適な住まいを確保できている 26.9%	医療・保健・福祉が充実している 23.1%	まちには将来性・発展性が期待できる／交通の便がよく、通勤・通学に便利／住環境がよい 19.2%
	北前区 (n=57)	買い物や生活に便利 57.9%	快適な住まいを確保できている／自然環境に恵まれている 29.8%	親・兄妹・親戚が近くにいる 21.1%	親・兄妹・親戚が近くにいる 25.0%	まちのイメージ・雰囲気がよい 17.5%
	宮城区 (n=100)	買い物や生活に便利 49.0%	快適な住まいを確保できている 39.0%	まちのイメージ・雰囲気がよい 25.0%	親・兄妹・親戚が近くにいる 25.0%	自然環境に恵まれている 17.0%
	砂辺区 (n=48)	親・兄妹・親戚が近くにいる 41.7%	快適な住まいを確保できている 39.6%	買い物や生活に便利 37.5%	地域での人間関係がよい 25.0%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 20.8%
美浜区 (n=52)	買い物や生活に便利 46.2%	まちのイメージ・雰囲気がよい 34.6%	自然環境に恵まれている 19.2%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 15.4%	親・兄妹・親戚が近くにいる 15.4%	
地区	東部地区 (n=394)	買い物や生活に便利 43.1%	快適な住まいを確保できている 31.7%	親・兄妹・親戚が近くにいる 28.4%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 16.2%	住環境がよい 15.5%
	西海岸地区 (n=257)	買い物や生活に便利 48.2%	快適な住まいを確保できている 31.5%	親・兄妹・親戚が近くにいる 25.3%	まちのイメージ・雰囲気がよい 23.3%	自然環境に恵まれている 19.5%
	無回答 (n=13)	親・兄妹・親戚が近くにいる 38.5%	買い物や生活に便利 38.5%	快適な住まいを確保できている 23.1%	子育て・教育の環境がよい 23.1%	自分に合う仕事（職場）がある 23.1%

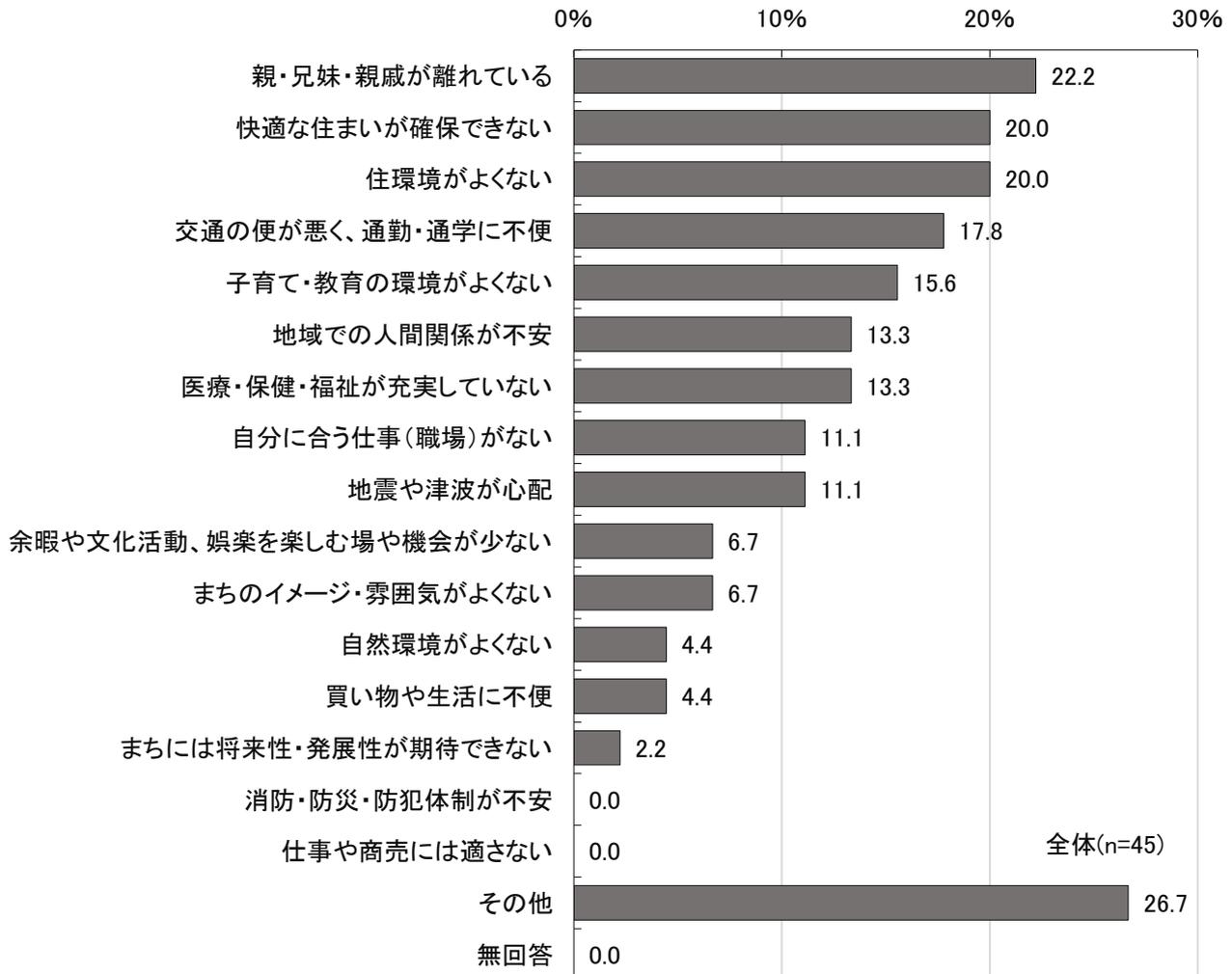
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
居住年数	1年未満 (n=22)	買い物や生活に便利 45.5%	まちのイメージ・雰囲気がよい 31.8%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 31.8%	快適な住まいを確保できている 22.7%	自然環境に恵まれている 22.7%
	2年以上5年未満 (n=53)	買い物や生活に便利 58.5%	まちのイメージ・雰囲気がよい 37.7%	快適な住まいを確保できている 32.1%	自然環境に恵まれている 26.4%	親・兄妹・親戚が近くにいる 26.4%
	5年以上10年未満 (n=61)	買い物や生活に便利 50.8%	快適な住まいを確保できている 27.9%	まちのイメージ・雰囲気がよい 26.2%	住環境がよい 23.0%	自然環境に恵まれている 19.7%
	10年以上20年未満 (n=84)	買い物や生活に便利 59.5%	快適な住まいを確保できている 27.4%	まちのイメージ・雰囲気がよい 17.9%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 17.9%	まちには将来性・発展性が期待できる 16.7%
	20年以上30年未満 (n=111)	買い物や生活に便利 49.5%	快適な住まいを確保できている 36.9%	親・兄妹・親戚が近くにいる 25.2%	まちのイメージ・雰囲気がよい 23.4%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 18.0%
	30年以上 (n=322)	買い物や生活に便利 36.6%	親・兄妹・親戚が近くにいる 34.8%	快適な住まいを確保できている 32.3%	地域での人間関係がよい 19.6%	住環境がよい 14.9%
出身	北谷町 (n=259)	親・兄妹・親戚が近くにいる 47.9%	買い物や生活に便利 37.8%	快適な住まいを確保できている 30.1%	住環境がよい 15.1%	地域での人間関係がよい 14.3%
	他市町村 (n=392)	買い物や生活に便利 49.7%	快適な住まいを確保できている 32.1%	まちのイメージ・雰囲気がよい 20.2%	交通の便がよく、通勤・通学に便利 17.3%	自然環境に恵まれている 16.8%

問3
-2

問3で「3. できれば町外に転出したい」または「4. 町外に転出したい」と回答した方におたずねします。

転出したい理由は？（2つまで〇印）

転出したい理由については「親・兄妹・親戚が離れている」が22.2%と最も高く、次いで、「快適な住まいが確保できない」と「住環境がよくない」（同じで20.0%）、「交通の便が悪く、通勤・通学に不便」（17.8%）、「子育て・教育の環境がよくない」（15.6%）、「地域での人間関係が不安」と「医療・保健・福祉が充実していない」（同じで13.3%）などの順となっています。



[その他]

故郷に帰りたい／ヤンバルに住んでみたい／観光客が多すぎてマナーが悪い／外国人だけが増え、誰の町？と思うこと多々あり／家賃が高い／税金が高い／戦闘機、ヘリの騒音／治安／あきた／自分の家があるため／結婚（再婚）

3 まちづくりの満足度・重要度について

問4

北谷町での暮らしについて、各分野の現在の「①満足度」と、今後の「②重要度」をおたずねします。それぞれの項目についてお答えください。

① 満足度

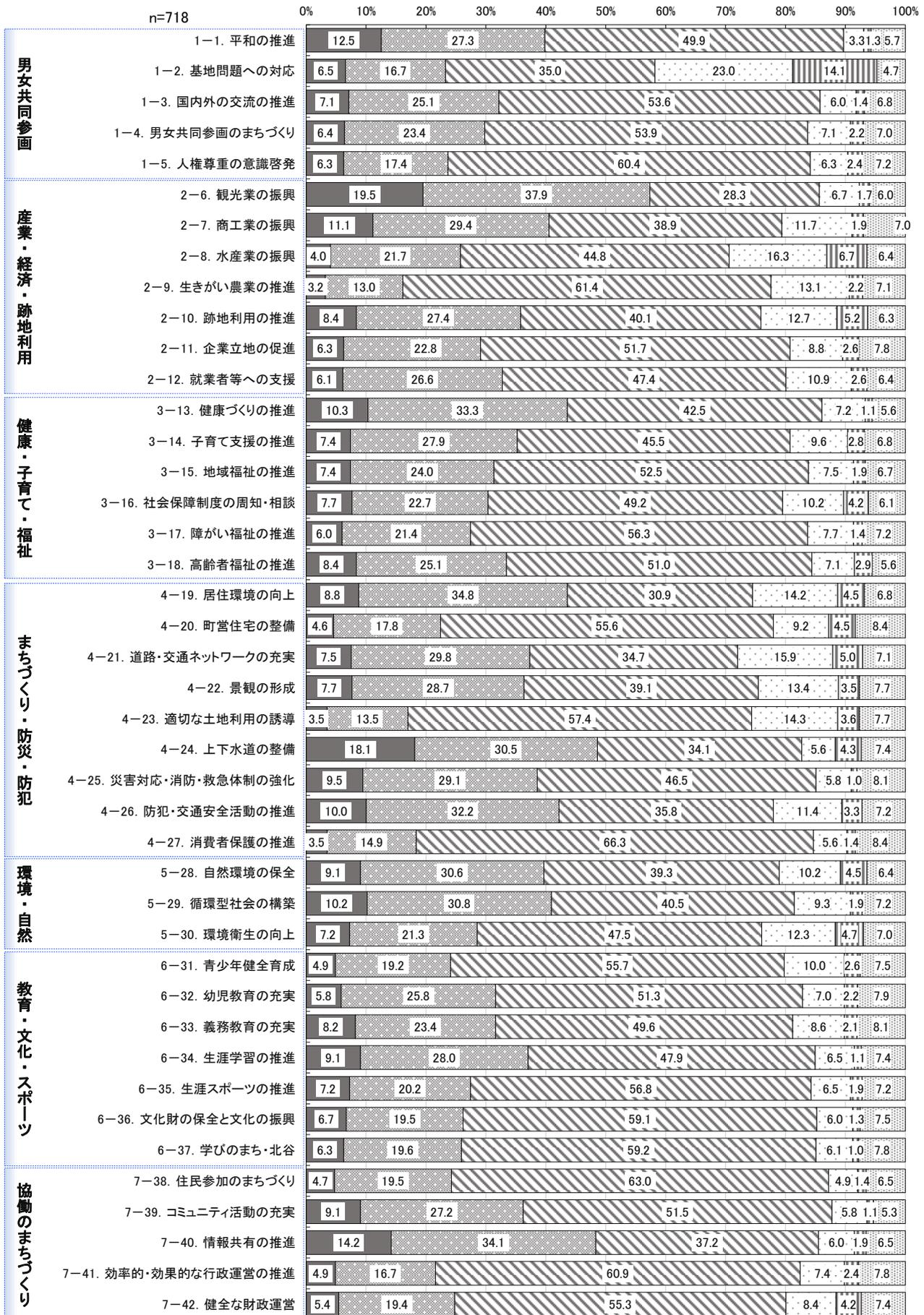
あなたは、各項目の現状についてどの程度満足していますか？それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

満足度については、「満足」と「やや満足」を合わせた『北谷町での暮らしに満足』は、「観光業の振興」が57.4%と最も高く、次いで、「上下水道の整備」(48.6%)、「情報共有の推進」(48.3%)、「健康づくりの推進」と「居住環境の向上」(同じで43.6%)などの順となっています。

また「やや不満」と「不満」を合わせた『北谷町での暮らしに不満』は「基地問題への対応」が37.1%と最も高く、次いで、「水産業の振興」(23.0%)、「道路・交通ネットワークの充実」(20.9%)、「居住環境の向上」(18.7%)、「適切な土地利用の誘導」(17.9%)などの順となっています。

なお、「居住環境の向上」は両方で4位となっています。

3 まちづくりの満足度・重要度について



■満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □不満 □無回答

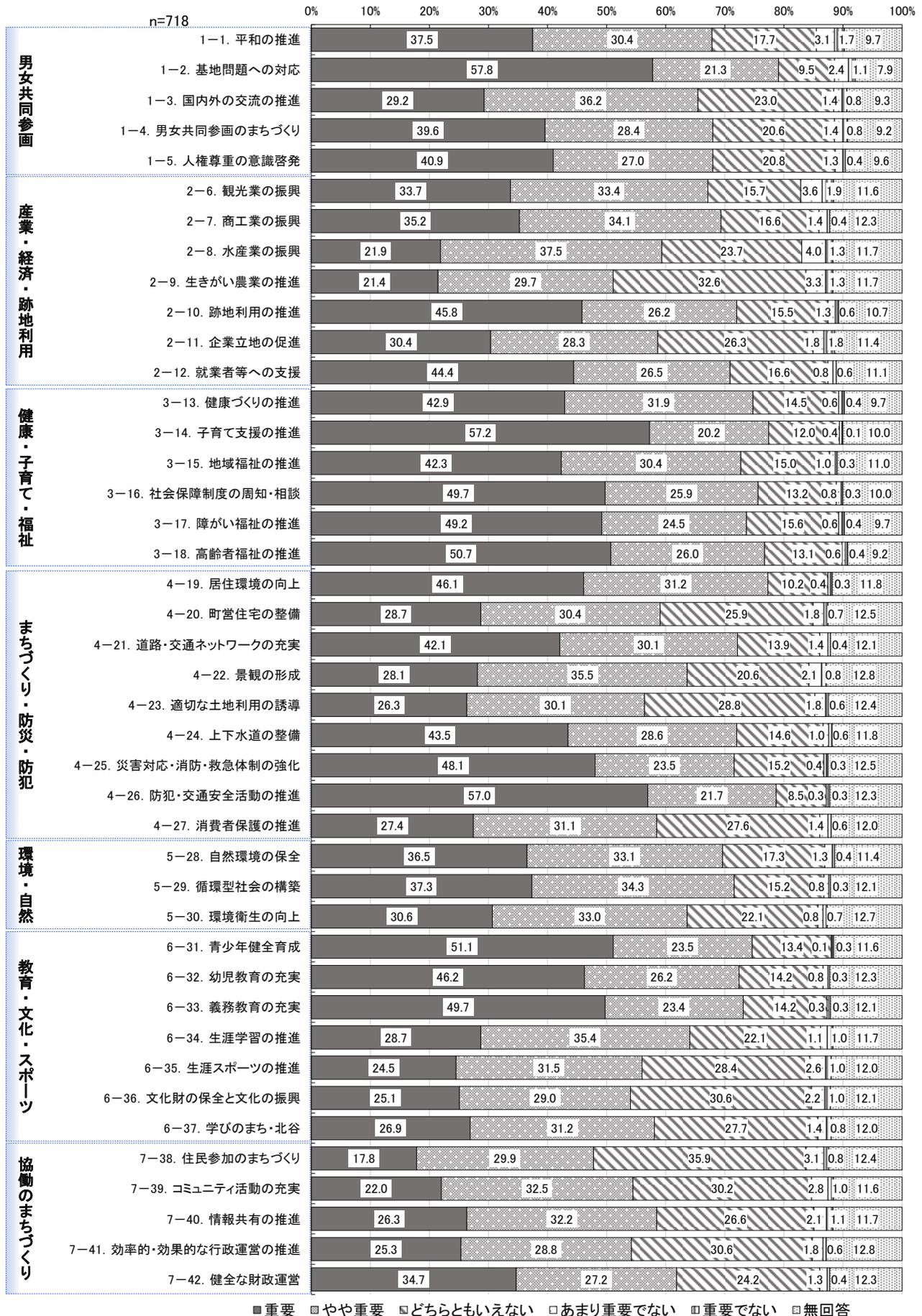
② 重要度

あなたは、各項目について今後どの程度重要と考えますか？それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

重要度については、「重要」と「やや重要」を合わせた『北谷町での暮らしに重要』は、「基地問題への対応」が79.1%と最も高く、次いで、「防犯・交通安全活動の推進」(78.7%)、「子育て支援の推進」(77.4%)、「居住環境の向上」(77.3%)、「高齢者福祉の推進」(76.7%)などの順となっています。

また「あまり重要でない」と「重要でない」を合わせた『北谷町での暮らしに重要でない』は「観光業の振興」が5.5%と最も高く、次いで、「水産業の振興」(5.3%)、「平和の推進」(4.8%)、「生きがい農業の推進」(4.6%)、「住民参加のまちづくり」(3.9%)などの順となっています。

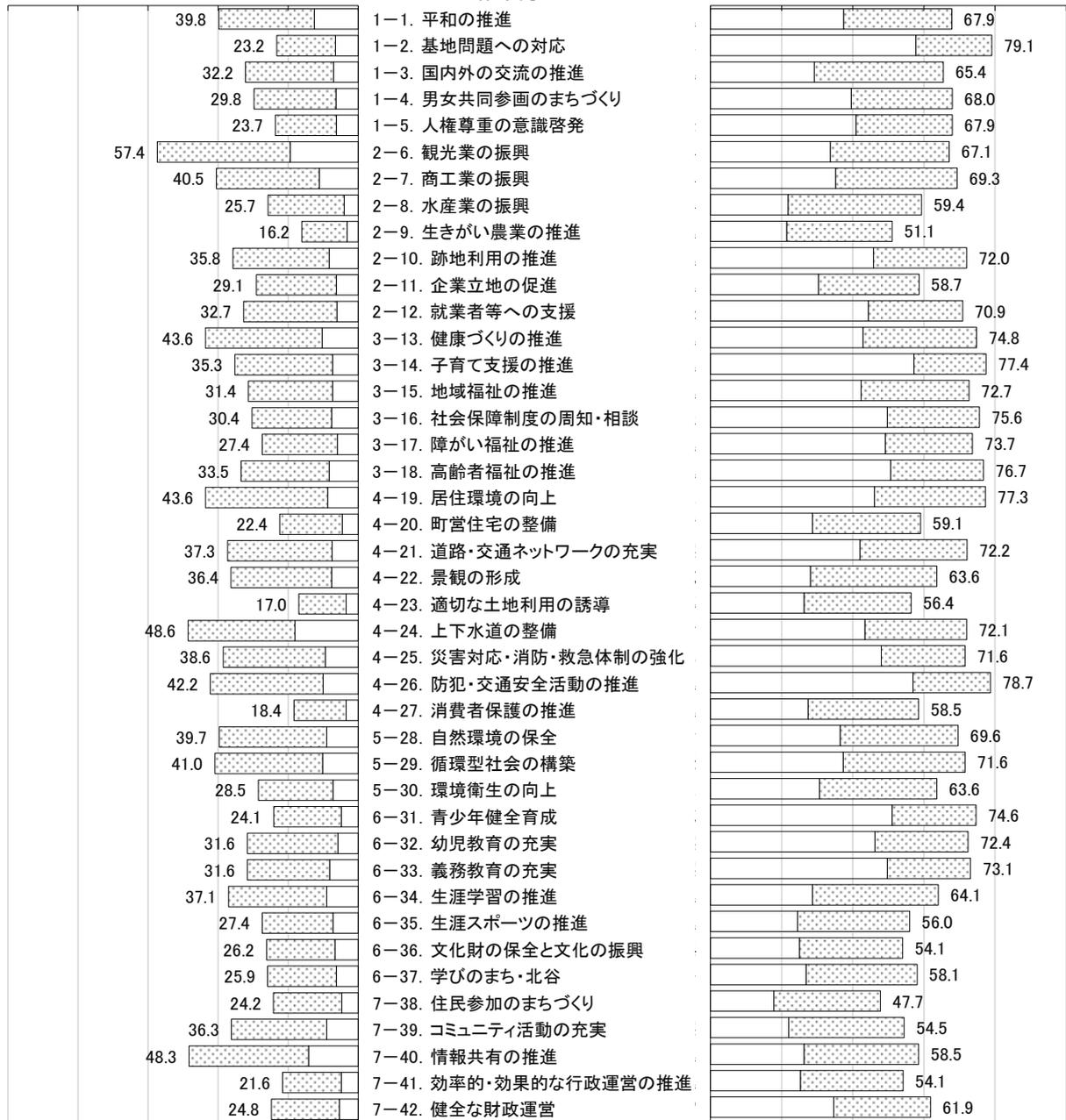
3 まちづくりの満足度・重要度について



100% 80% 60% 40% 20% 0%

n=718

0% 20% 40% 60% 80% 100%



□満足 □やや満足

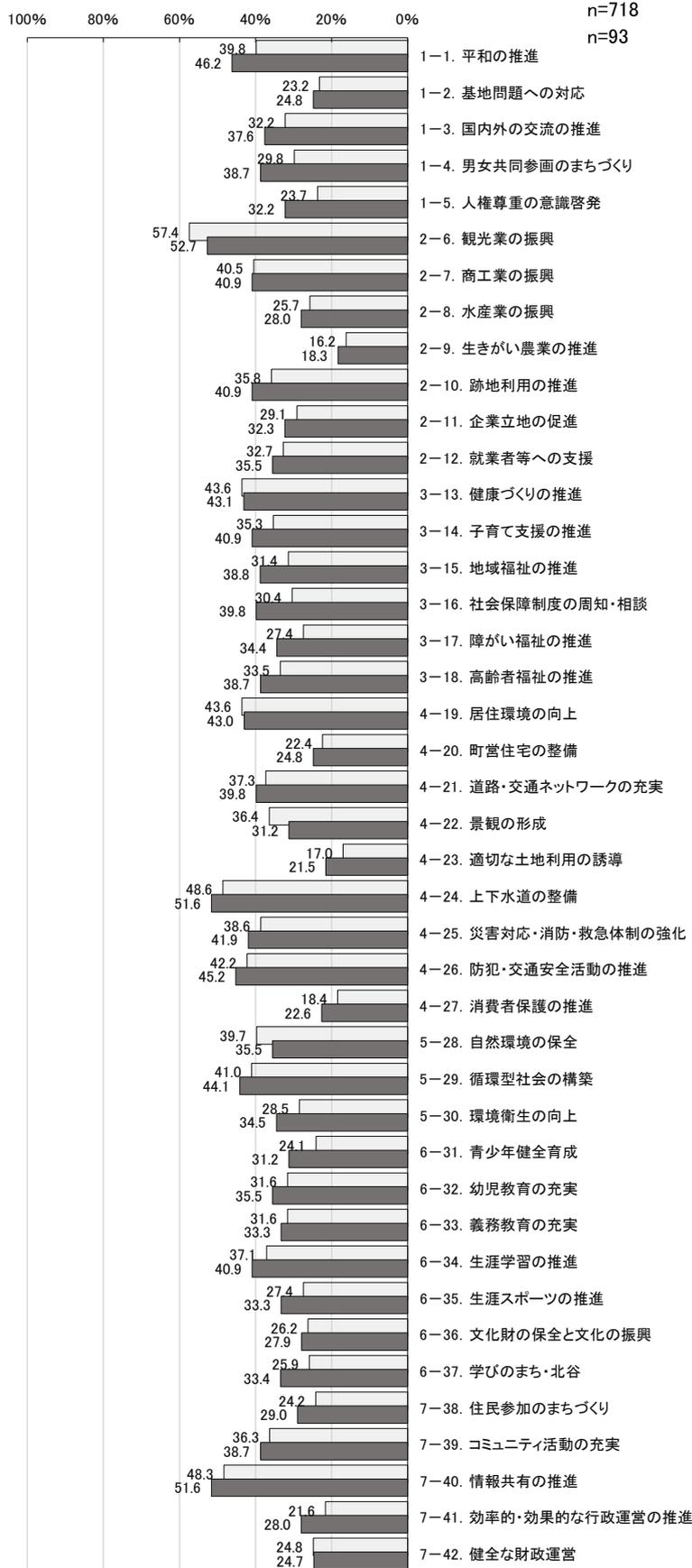
□重要 □やや重要

以下は、地域別の満足度（満足+やや満足）と重要度（重要+やや重要）となります。

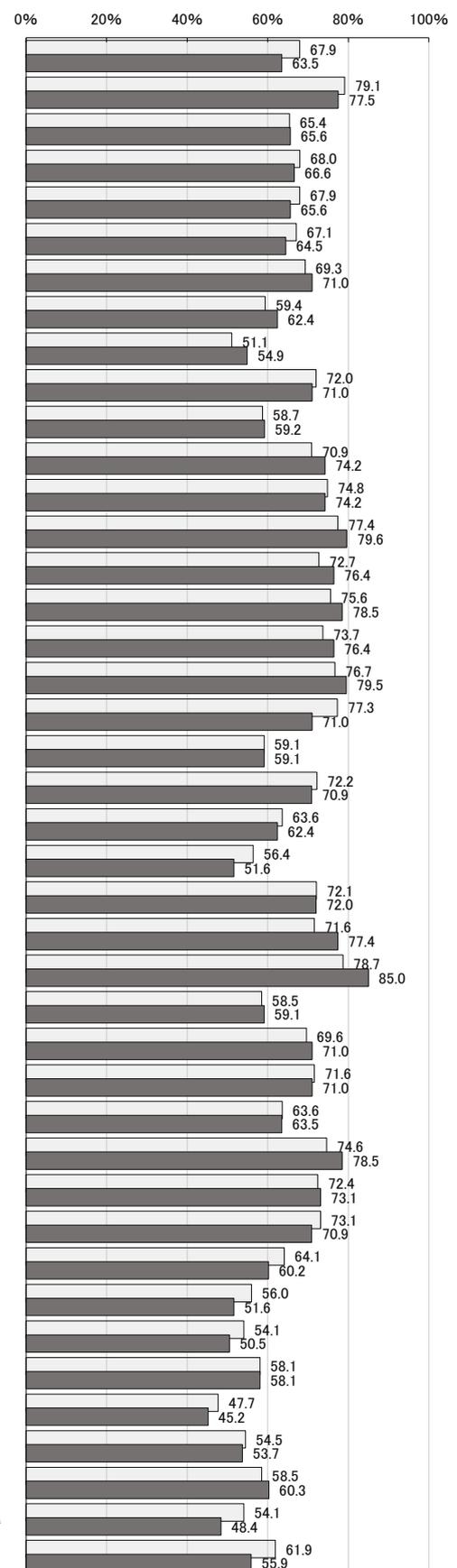
上勢区

満足度 (満足+やや満足)

重要度 (重要+やや重要)



□全体 ■上勢区

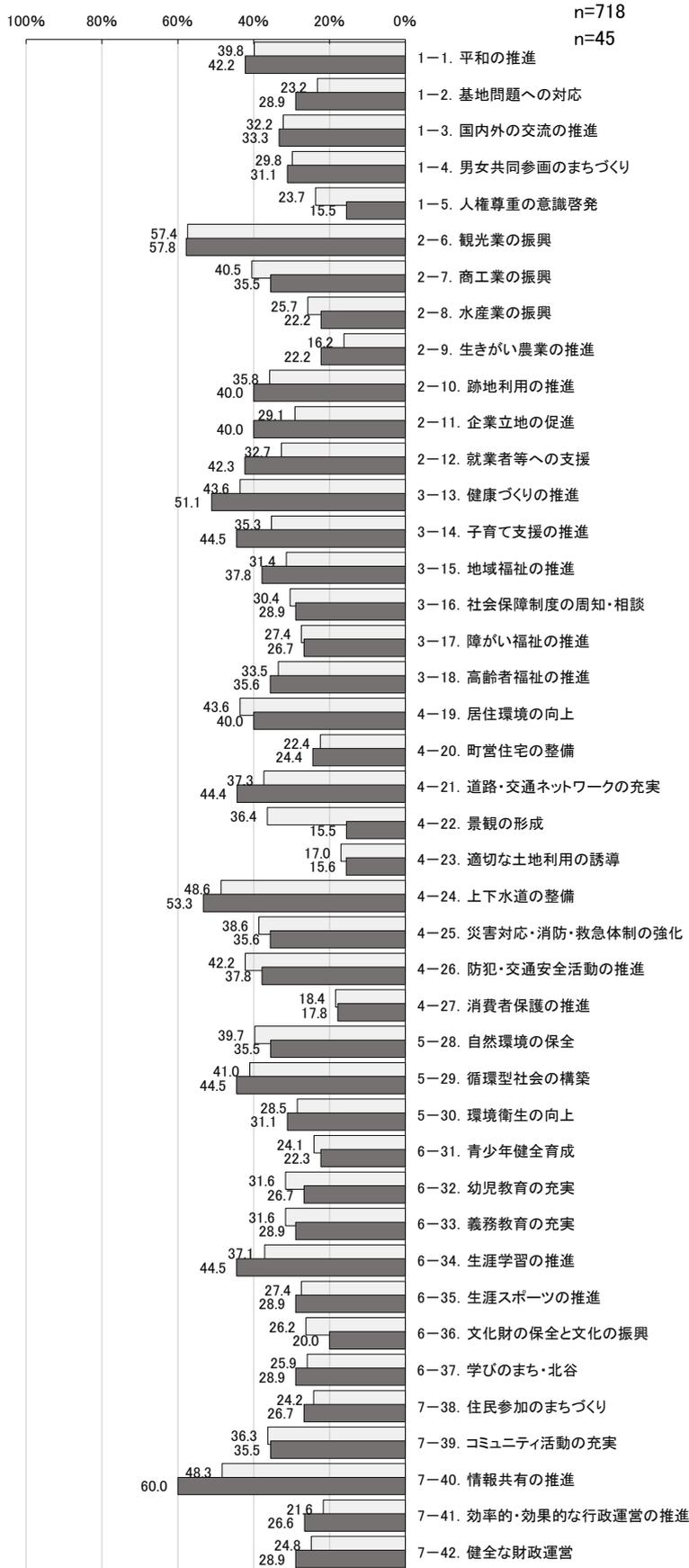


□全体 ■上勢区

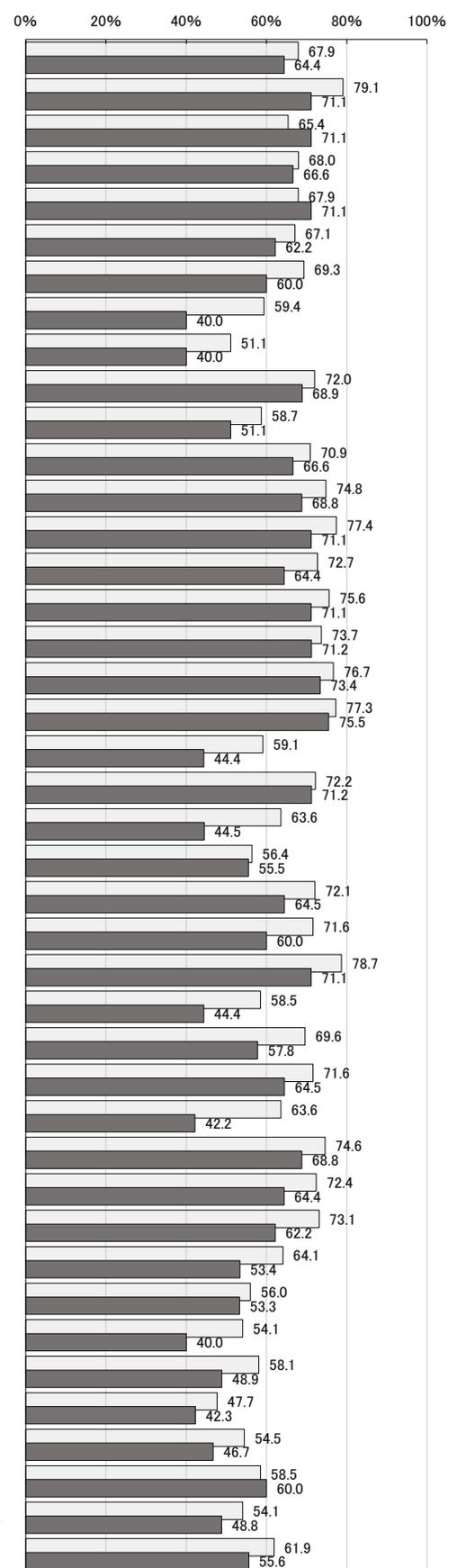
桃原区

満足度 (満足+やや満足)

重要度 (重要+やや重要)



□全体 ■桃原区

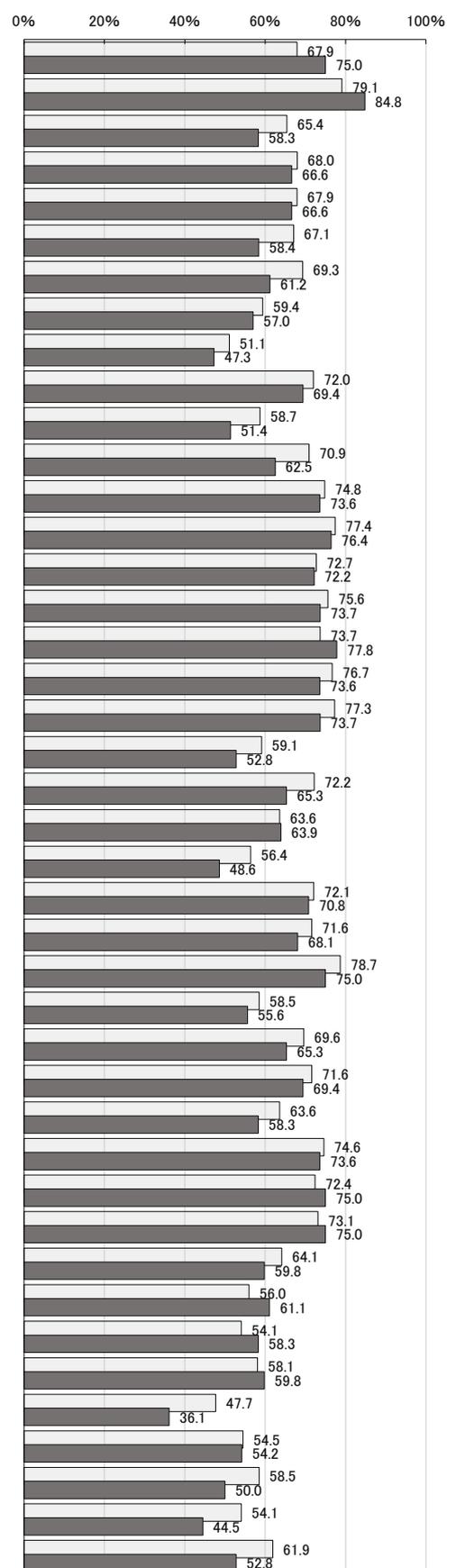
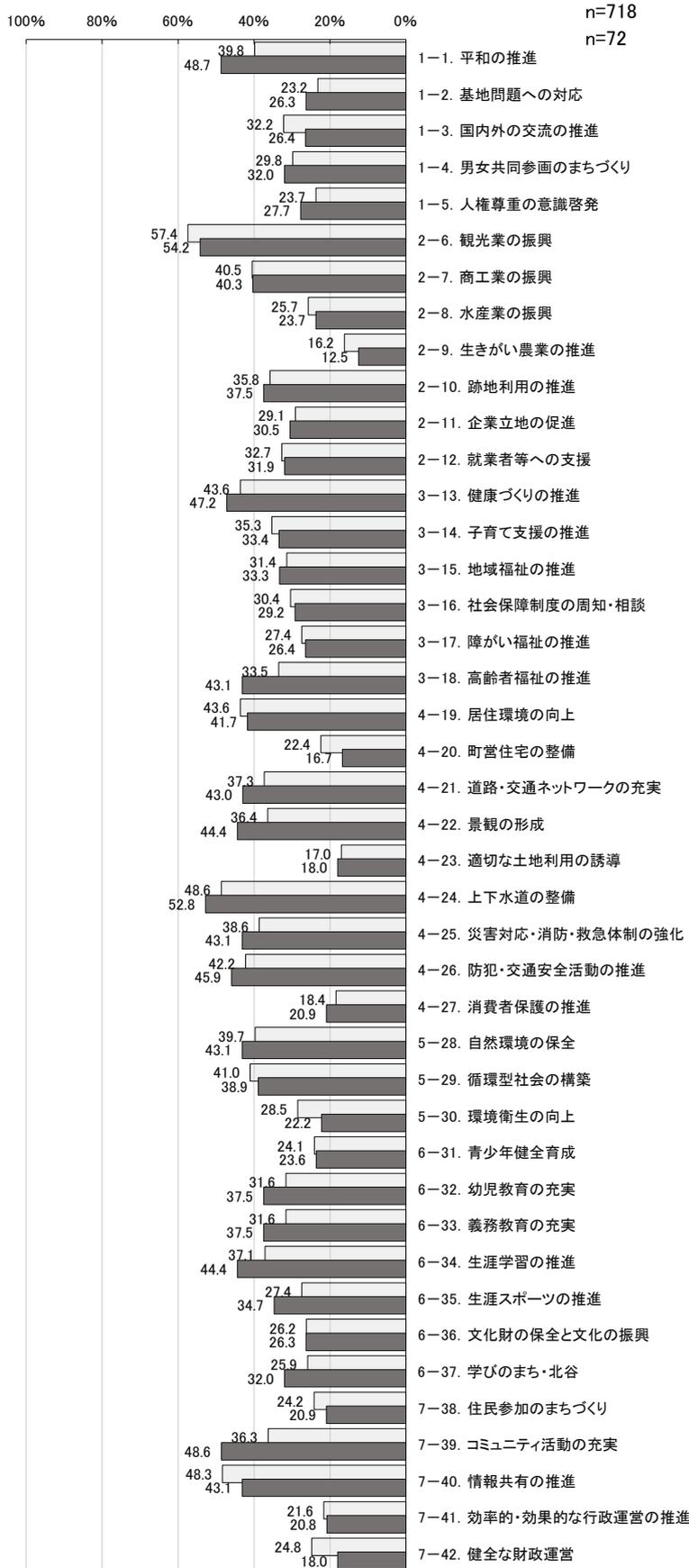


□全体 ■桃原区

栄口区

満足度 (満足+やや満足)

重要度 (重要+やや重要)



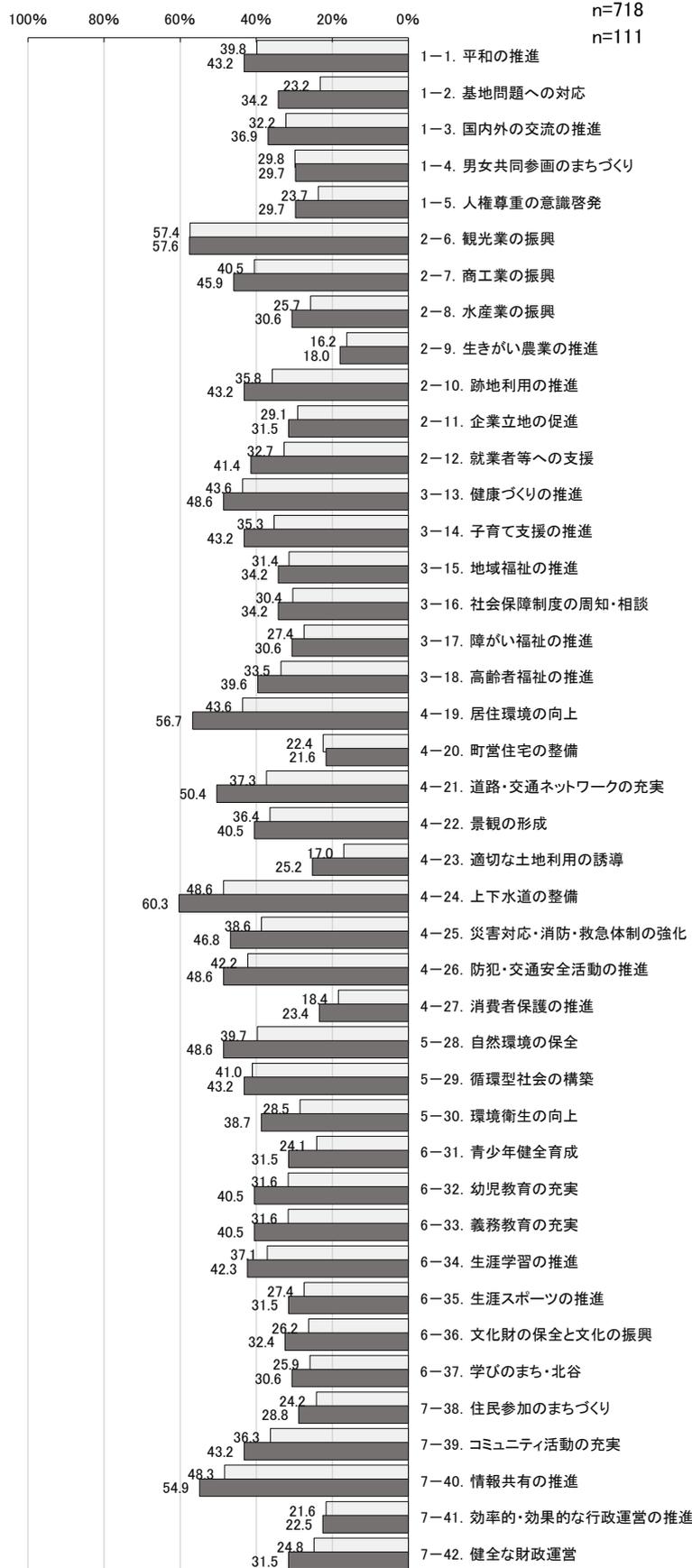
□全体 ■栄口区

□全体 ■栄口区

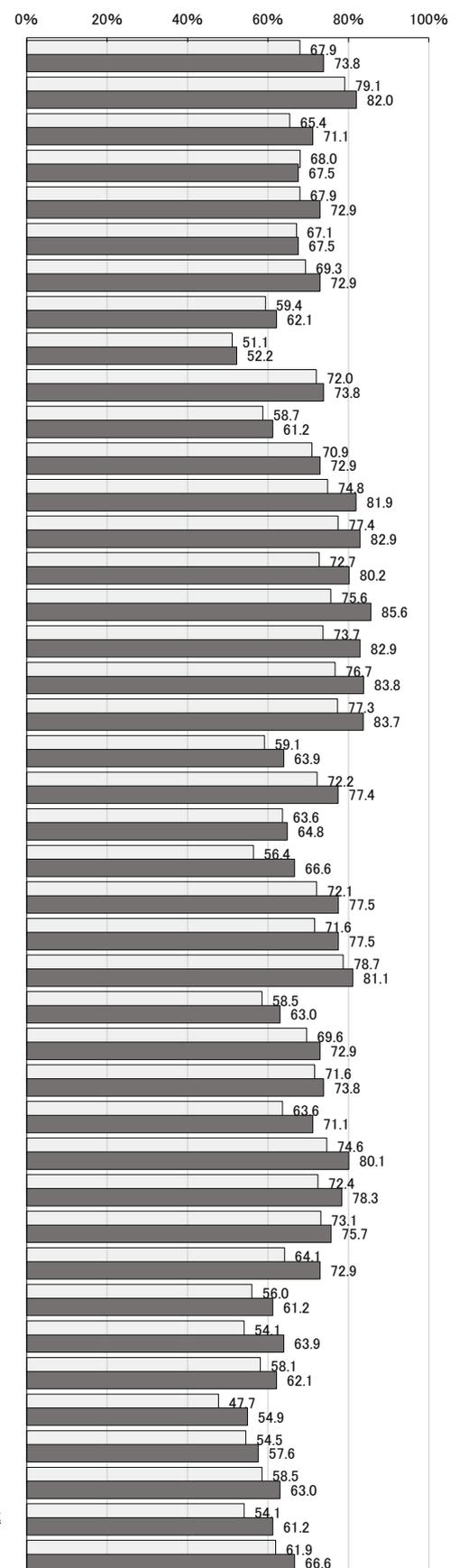
桑江区

満足度（満足+やや満足）

重要度（重要+やや重要）

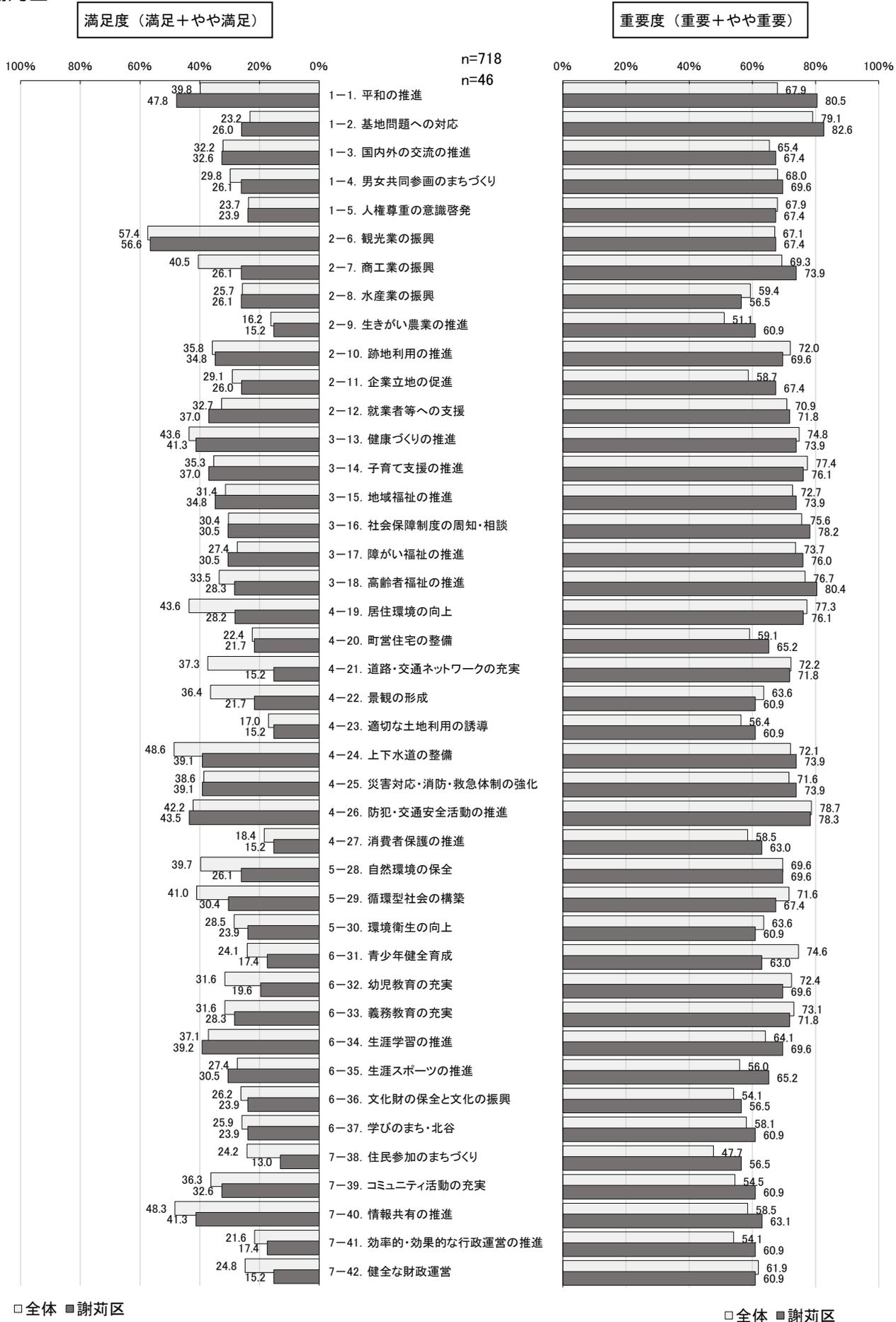


□全体 ■桑江区



□全体 ■桑江区

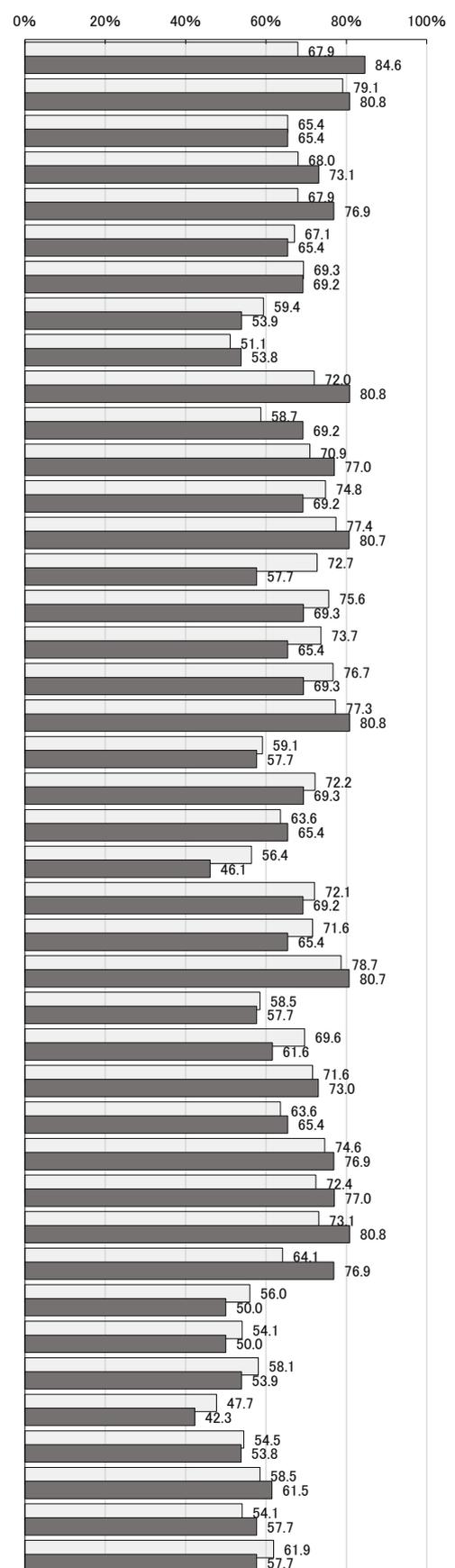
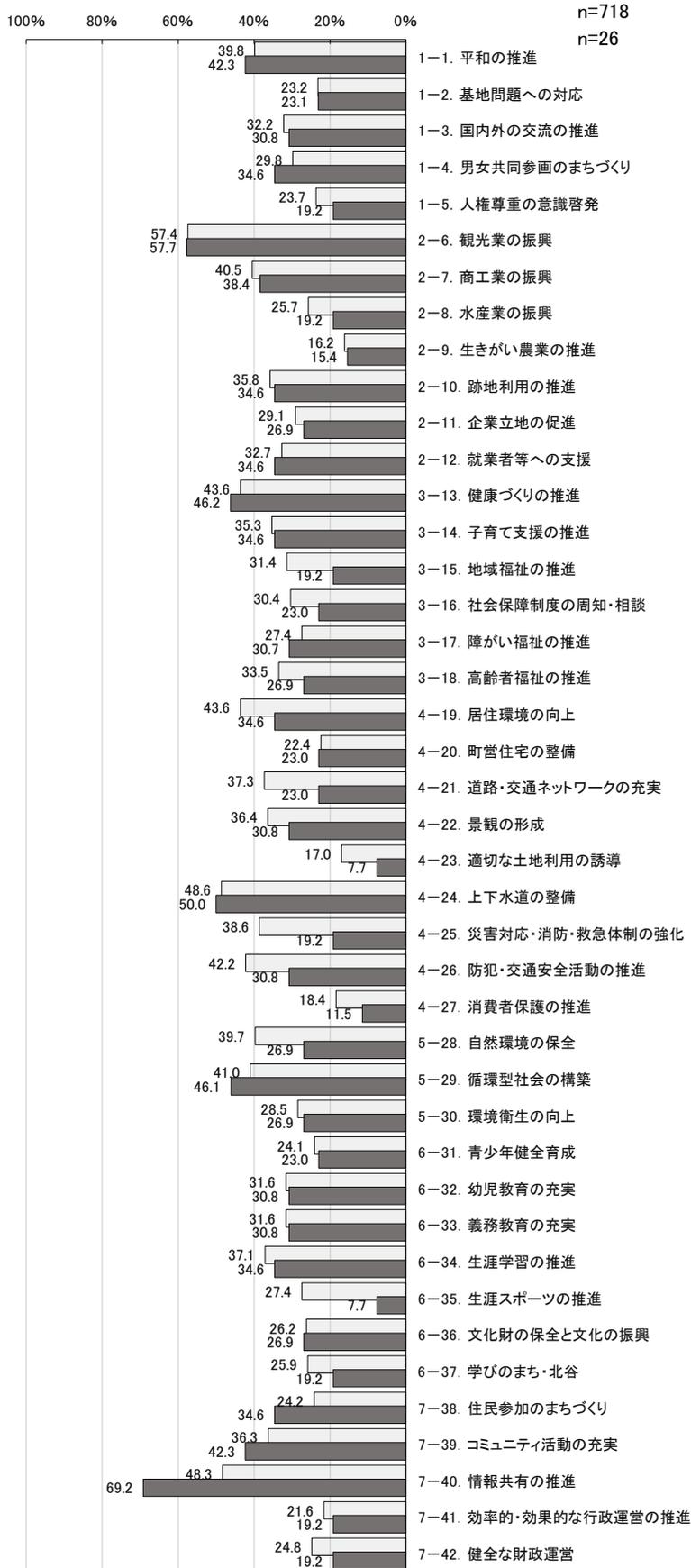
謝苺区



北玉区

満足度 (満足+やや満足)

重要度 (重要+やや重要)



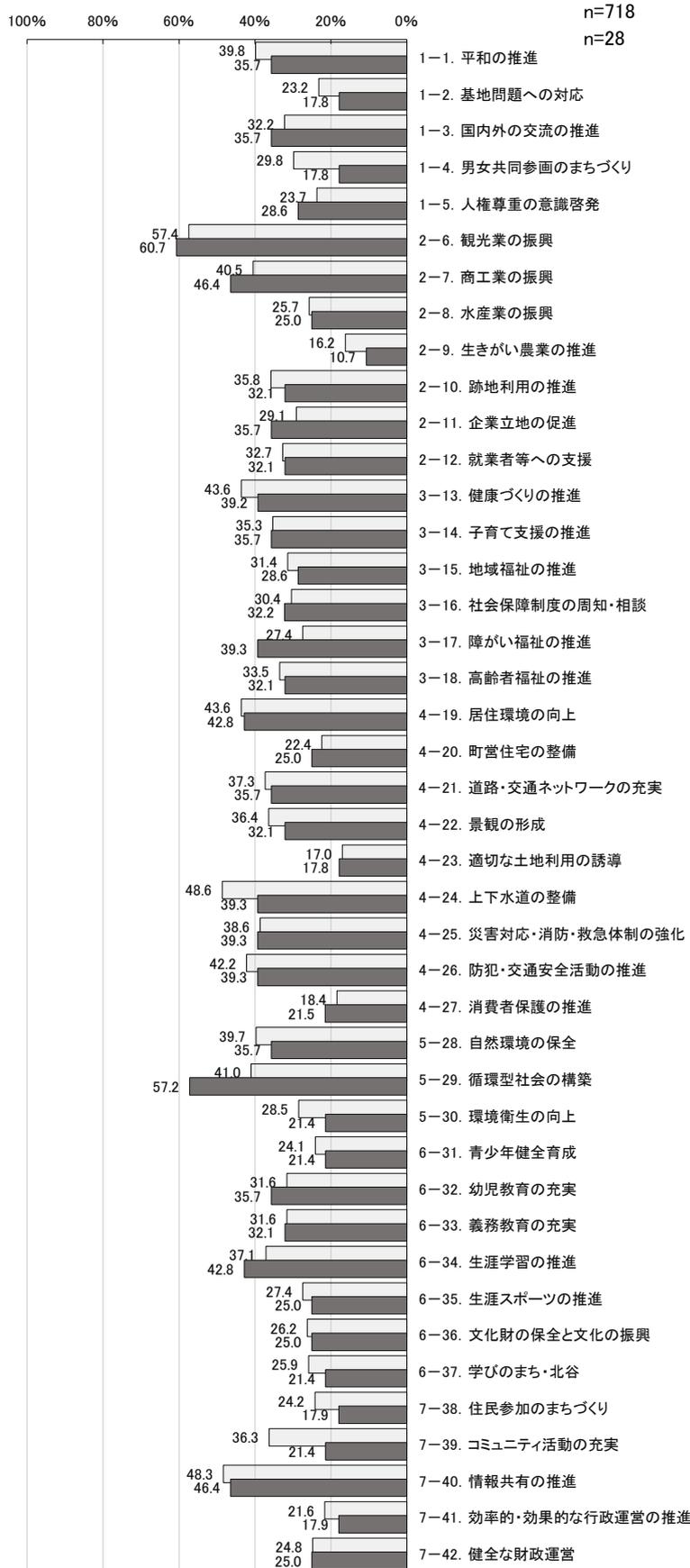
□全体 ■北玉区

□全体 ■北玉区

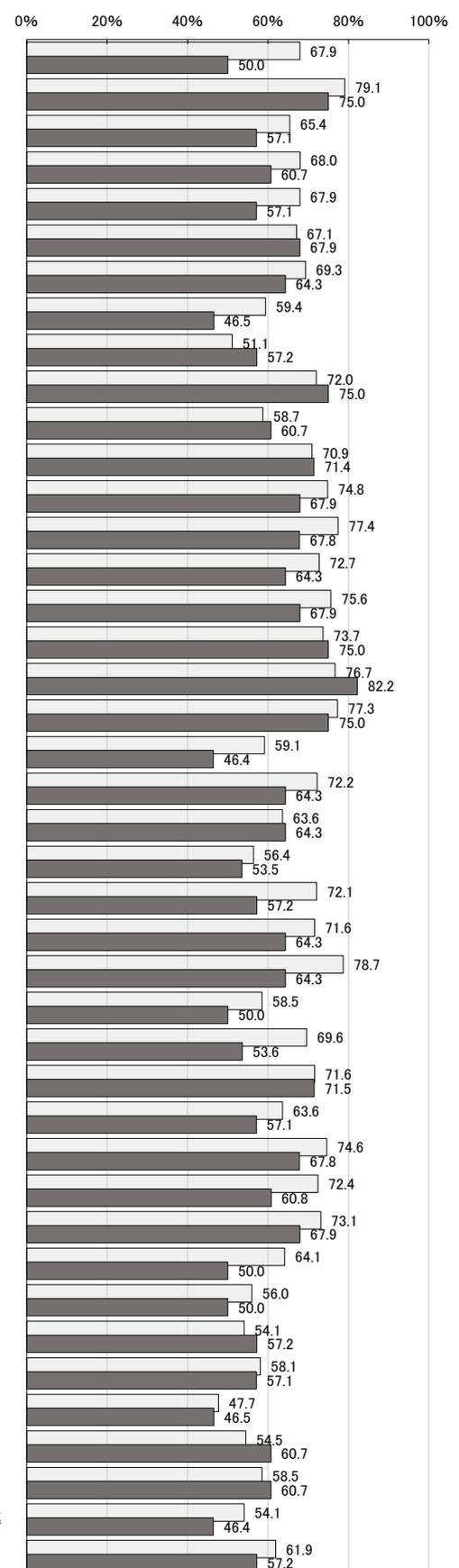
宇地区

満足度 (満足+やや満足)

重要度 (重要+やや重要)



□全体 ■宇地区

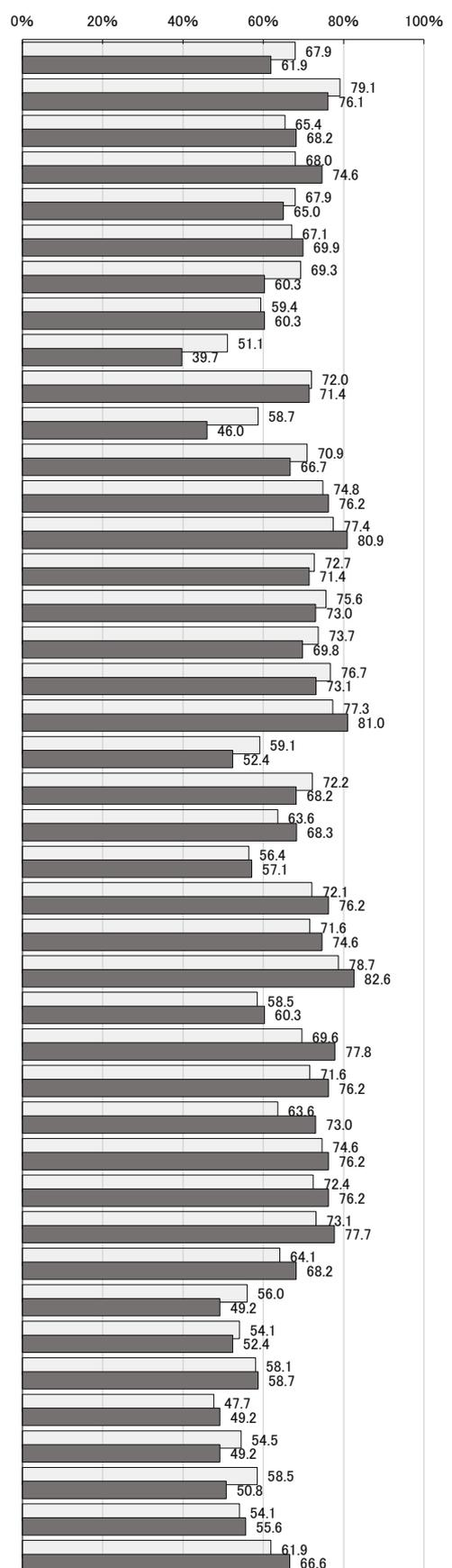
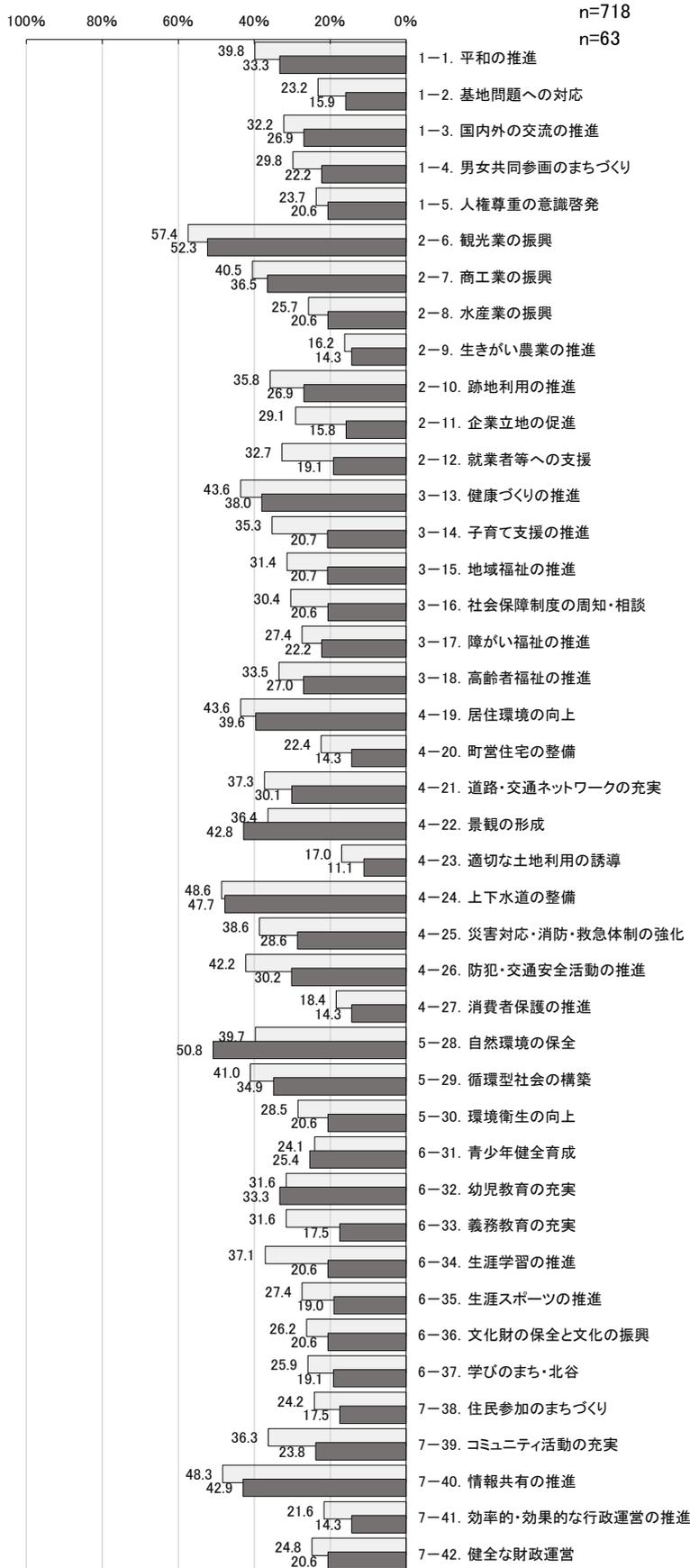


□全体 ■宇地区

北前区

満足度 (満足+やや満足)

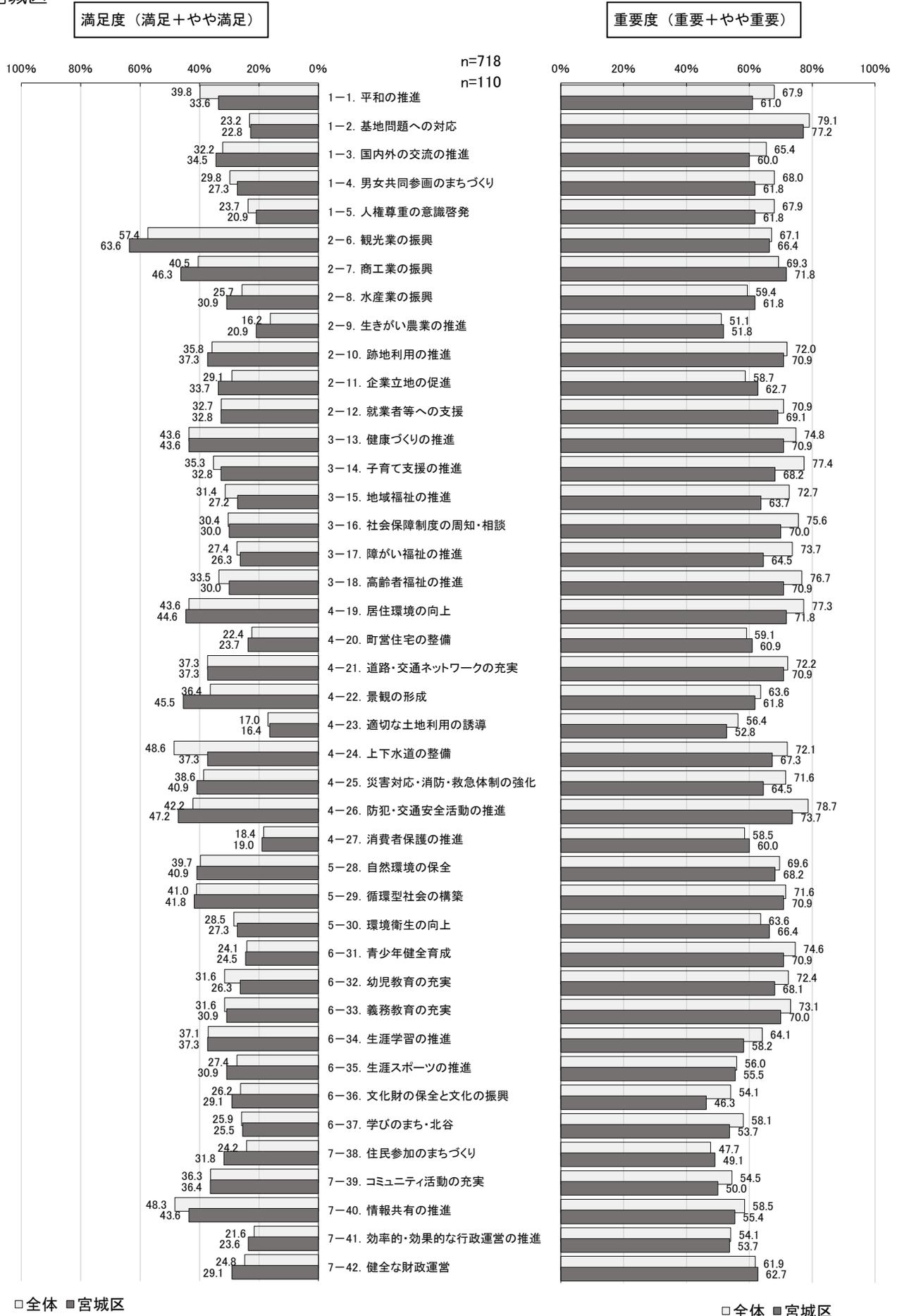
重要度 (重要+やや重要)



□全体 ■北前区

□全体 ■北前区

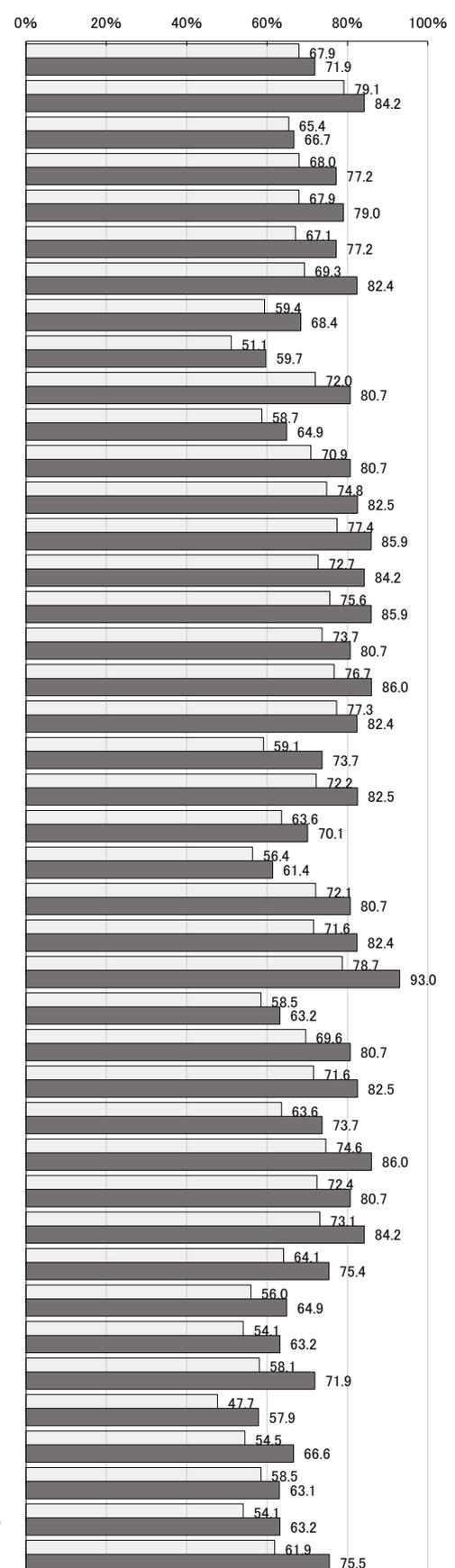
宮城区



砂辺区

満足度 (満足+やや満足)

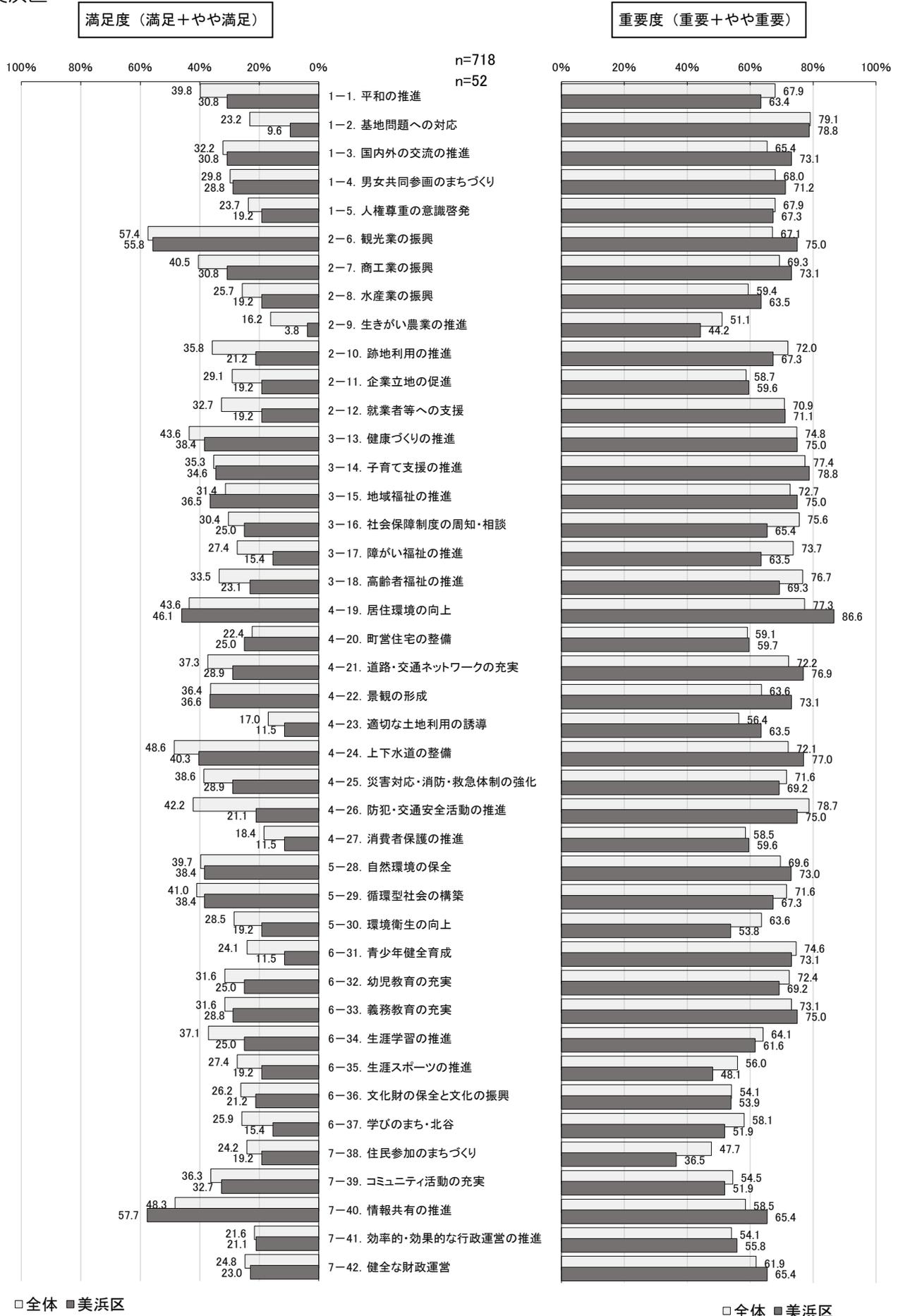
重要度 (重要+やや重要)



□全体 ■砂辺区

□全体 ■砂辺区

美浜区



点数化による分析

※加重平均値の算出方法（重要度も同様）

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \left(\begin{array}{l} \text{「満足」の回答数} \times 3 \text{点} \\ \text{「やや満足」の回答数} \times 2 \text{点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答数} \times 1 \text{点} \\ \text{「やや不満」の回答数} \times -2 \text{点} \\ \text{「不満」の回答数} \times -3 \text{点} \end{array} \right) \div \left(\begin{array}{l} \text{「満足」、「やや満足」、} \\ \text{「どちらともいえない」、} \\ \text{「やや不満」、「不満」} \\ \text{の回答数の合計} \end{array} \right)$$

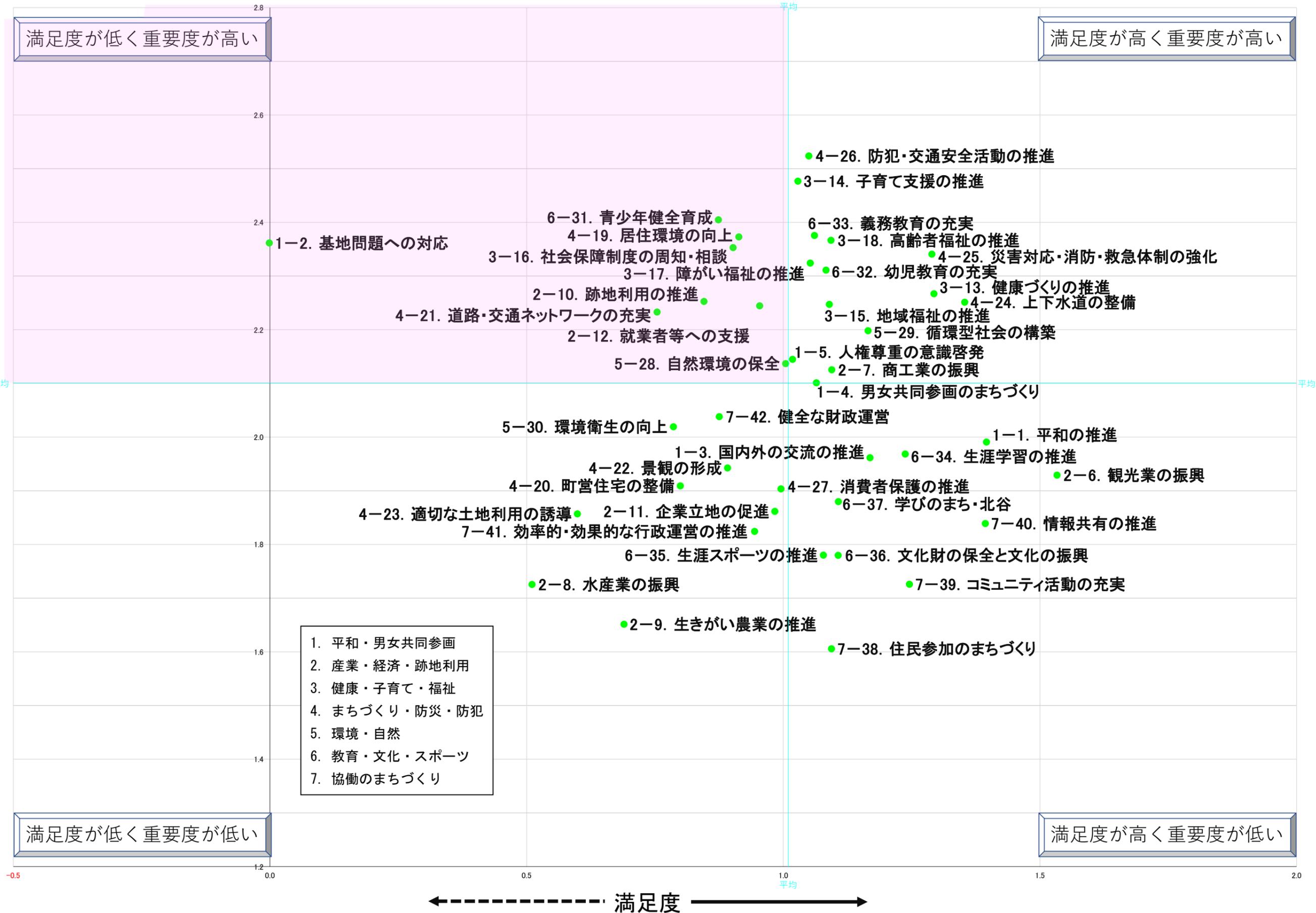
この算出方法により、評価点は3点～-3点の間に分布し、3点に近くなるほど評価は高くなり、逆に-3点に近くなるほど評価が低くなる。

満足度と重要度をそれぞれ横軸、縦軸に設定し、分布図を作成しました。また、満足度と重要度それぞれについて42項目の点数の平均点を算出し、グラフ上にラインを引くと4つのエリアに分類されます。ここでは『満足度が低く重要度が高い』項目の左上エリアを中心にみていくこととします。

『満足度が低く重要度が高い』について、全体では8項目あります。

1. 平和・男女共同参画
 - 1-2. 基地問題への対応
2. 産業・経済・跡地利用
 - 2-10. 跡地利用の推進
 - 2-12. 就業者等への支援
3. 健康・子育て・福祉
 - 3-16. 社会保障制度の周知・相談
4. まちづくり・防災・防犯
 - 4-19. 居住環境の向上
 - 4-21. 道路・交通ネットワークの充実
5. 環境・自然
 - 5-28. 自然環境の保全
6. 教育・文化・スポーツ
 - 6-31. 青少年健全育成

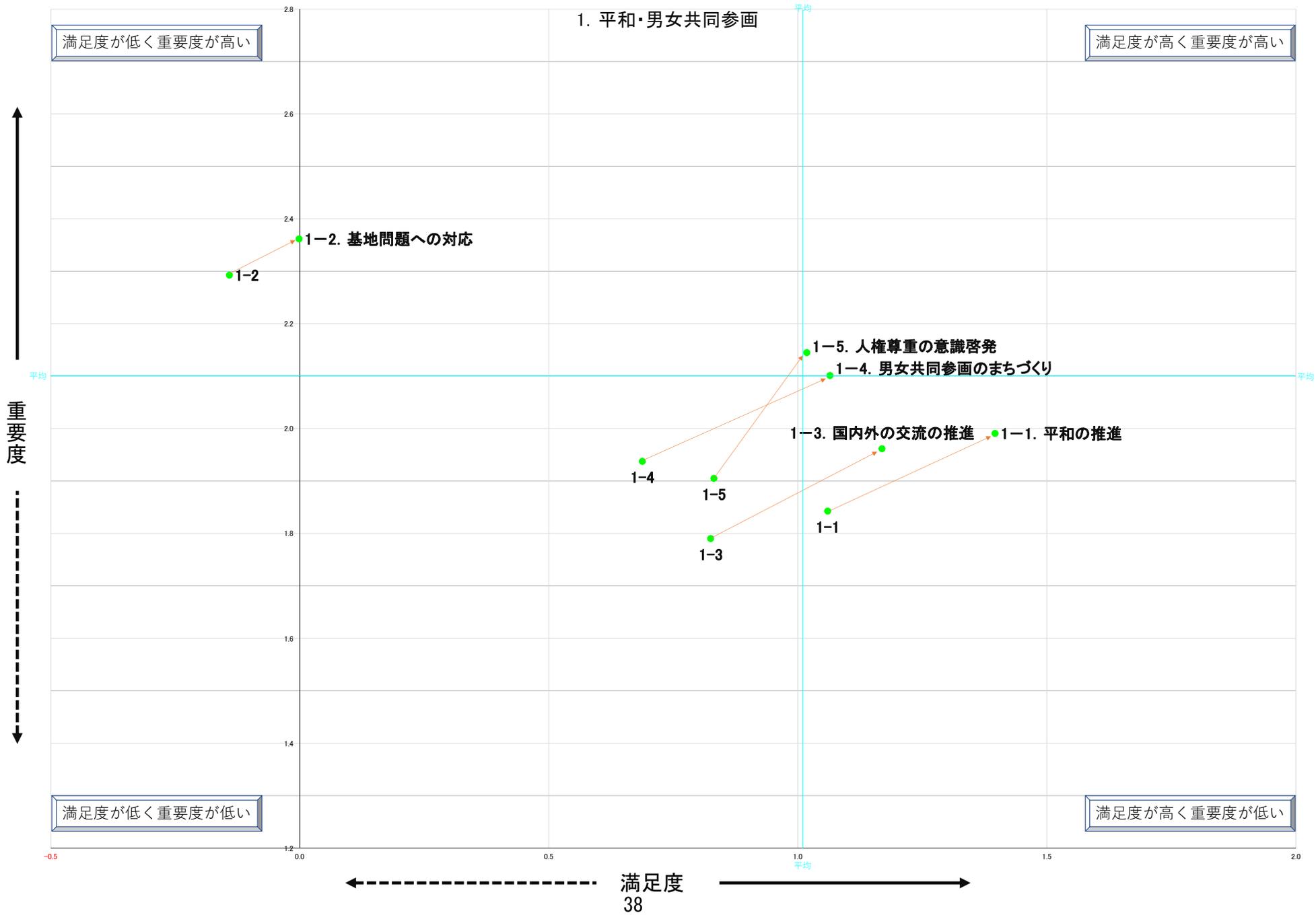
重要度

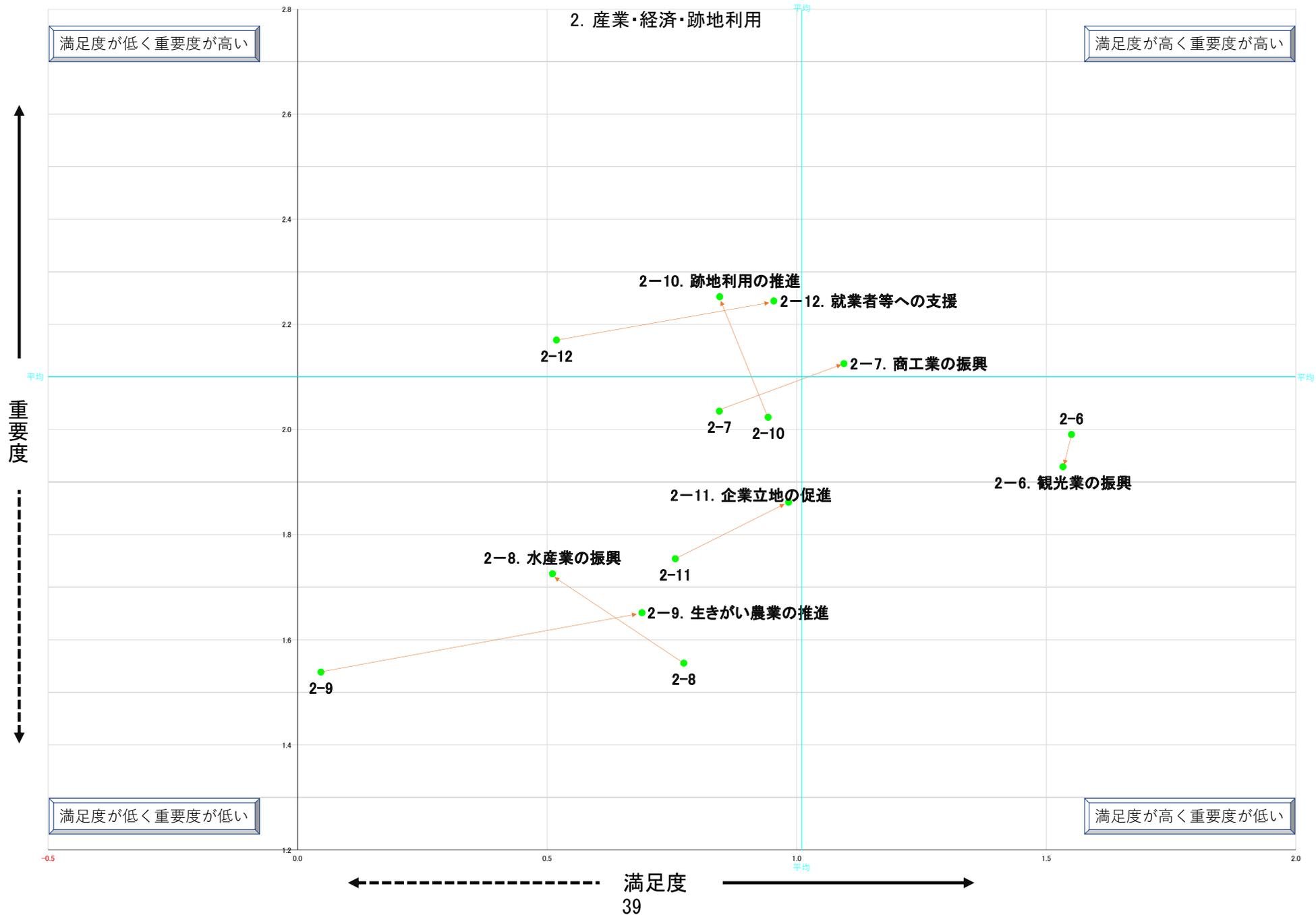


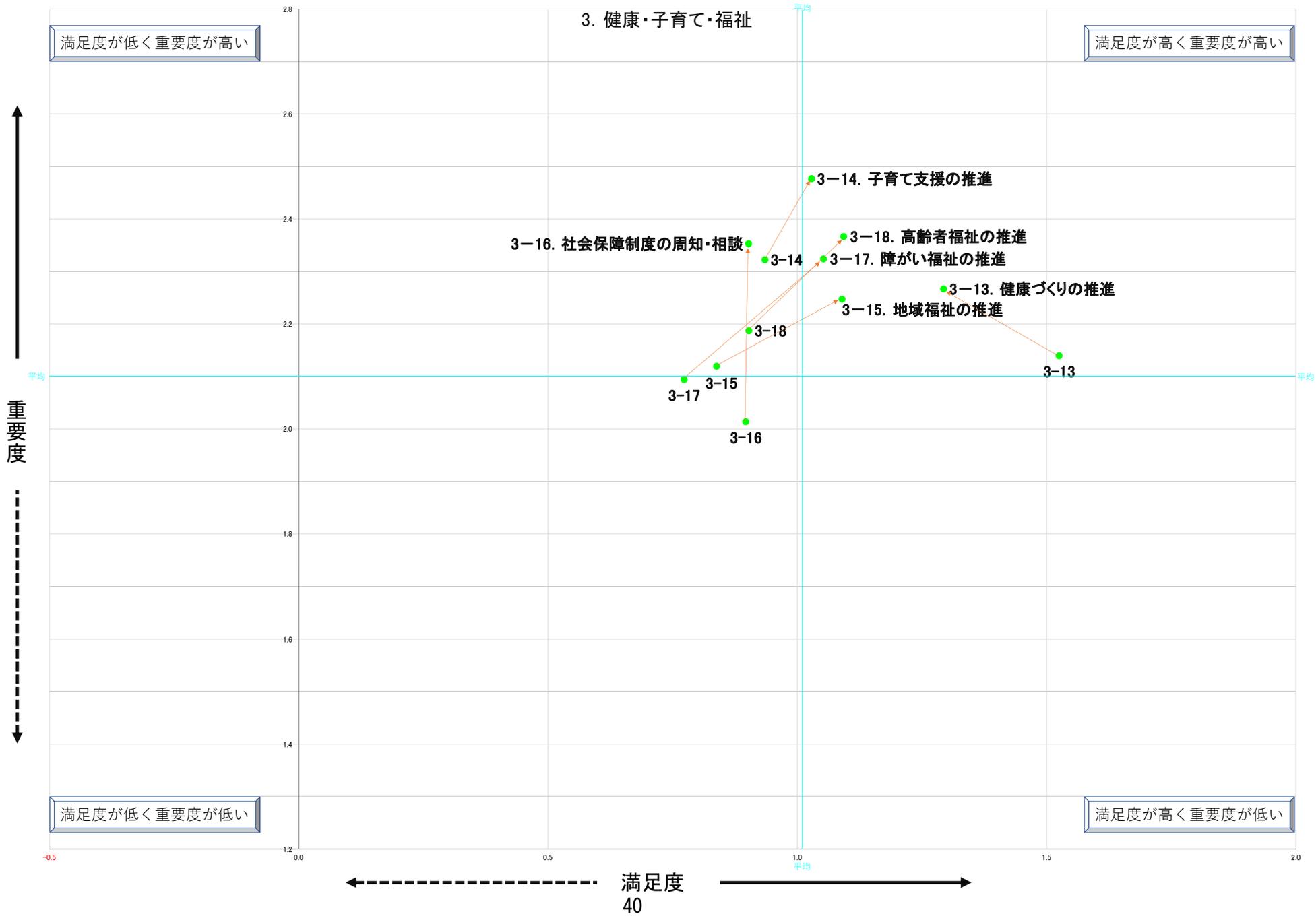
前回（平成 28 年 7 月）アンケート調査との比較

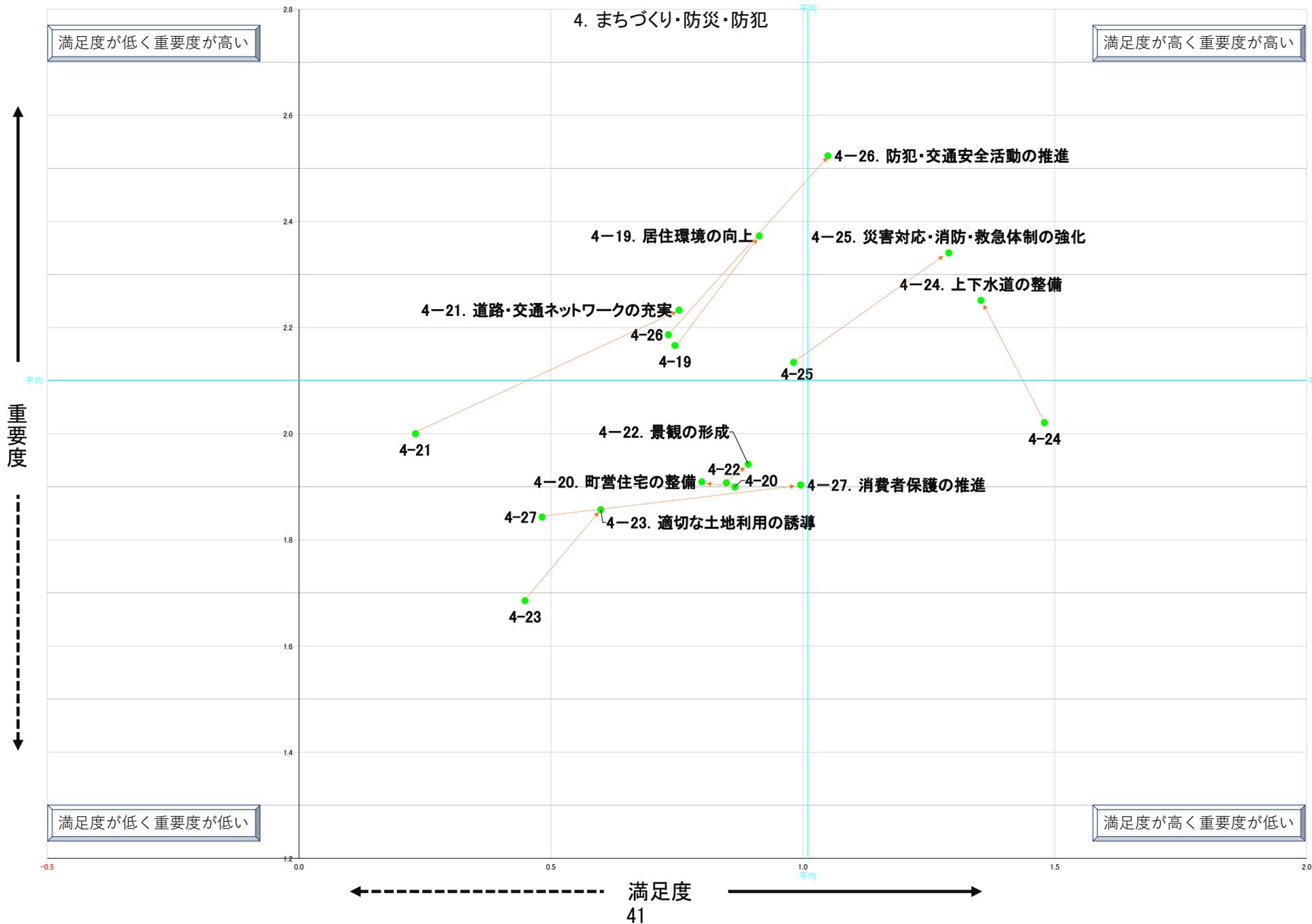
項目		満足度		重要度	
		前回	今回	前回	今回
共同参画 ・男女	1. 平和の推進	1.06	↑ 1.40	1.84	↑ 1.99
	2. 基地問題への対応	-0.14	↑ -0.00	2.29	↑ 2.36
	3. 国内外の交流の推進	0.82	↑ 1.17	1.79	↑ 1.96
	4. 男女共同参画のまちづくり	0.69	↑ 1.06	1.94	↑ 2.10
	5. 人権尊重の意識啓発	0.83	↑ 1.02	1.90	↑ 2.14
産業・経済 ・跡地利用	6. 観光業の振興	1.55	↓ 1.53	1.99	↓ 1.93
	7. 商工業の振興	0.84	↑ 1.09	2.04	↑ 2.13
	8. 水産業の振興	0.77	↓ 0.51	1.56	↑ 1.73
	9. 生きがい農業の推進	0.05	↑ 0.69	1.54	↑ 1.65
	10. 跡地利用の推進	0.94	↓ 0.85	2.02	↑ 2.25
	11. 企業立地の促進	0.76	↑ 0.98	1.75	↑ 1.86
健康・子育て ・福祉	12. 就業者等への支援	0.52	↑ 0.95	2.17	↑ 2.24
	13. 健康づくりの推進	1.52	↓ 1.29	2.14	↑ 2.27
	14. 子育て支援の推進	0.94	↑ 1.03	2.32	↑ 2.48
	15. 地域福祉の推進	0.84	↑ 1.09	2.12	↑ 2.25
	16. 社会保障制度の周知・相談	0.90	↑ 0.90	2.01	↑ 2.35
	17. 障がい福祉の推進	0.77	↑ 1.05	2.09	↑ 2.32
まちづくり ・防災・防犯	18. 高齢者福祉の推進	0.90	↑ 1.09	2.19	↑ 2.37
	19. 居住環境の向上	0.75	↑ 0.91	2.17	↑ 2.37
	20. 町営住宅の整備	0.86	↓ 0.80	1.90	↑ 1.91
	21. 道路・交通ネットワークの充実	0.23	↑ 0.75	2.00	↑ 2.23
	22. 景観の形成	0.85	↑ 0.89	1.91	↑ 1.94
	23. 適切な土地利用の誘導	0.45	↑ 0.60	1.69	↑ 1.86
	24. 上下水道の整備	1.48	↓ 1.35	2.02	↑ 2.25
	25. 災害対応・消防・救急体制の強化	0.98	↑ 1.29	2.13	↑ 2.34
自然・環境 ・スポーツ・文化	26. 防犯・交通安全活動の推進	0.73	↑ 1.05	2.19	↑ 2.52
	27. 消費者保護の推進	0.48	↑ 1.00	1.84	↑ 1.90
	28. 自然環境の保全	0.65	↑ 1.00	1.79	↑ 2.14
	29. 循環型社会の構築	1.15	↑ 1.17	1.97	↑ 2.20
まちづくり ・協働の ・活動	30. 環境衛生の向上	0.82	↓ 0.79	1.67	↑ 2.02
	31. 青少年健全育成	0.62	↑ 0.87	2.12	↑ 2.40
	32. 幼児教育の充実	0.74	↑ 1.08	2.12	↑ 2.31
	33. 義務教育の充実	0.92	↑ 1.06	2.09	↑ 2.38
	34. 生涯学習の推進	1.00	↑ 1.24	1.83	↑ 1.97
	35. 生涯スポーツの推進	1.03	↑ 1.08	1.71	↑ 1.78
	36. 文化財の保全と文化の振興	0.68	↑ 1.11	1.65	↑ 1.78
	37. 学びのまち・北谷	0.83	↑ 1.11	1.98	↓ 1.88
まちづくり ・協働の ・活動	38. 住民参加のまちづくり	0.57	↑ 1.09	1.65	↓ 1.61
	39. コミュニティ活動の充実	0.87	↑ 1.25	1.65	↑ 1.73
	40. 情報共有の推進	0.40	↑ 1.39	1.90	↓ 1.84
	41. 効率的・効果的な行政運営の推進	0.84	↑ 0.94	1.85	↓ 1.82
	42. 健全な財政運営	0.66	↑ 0.88	1.83	↑ 2.04

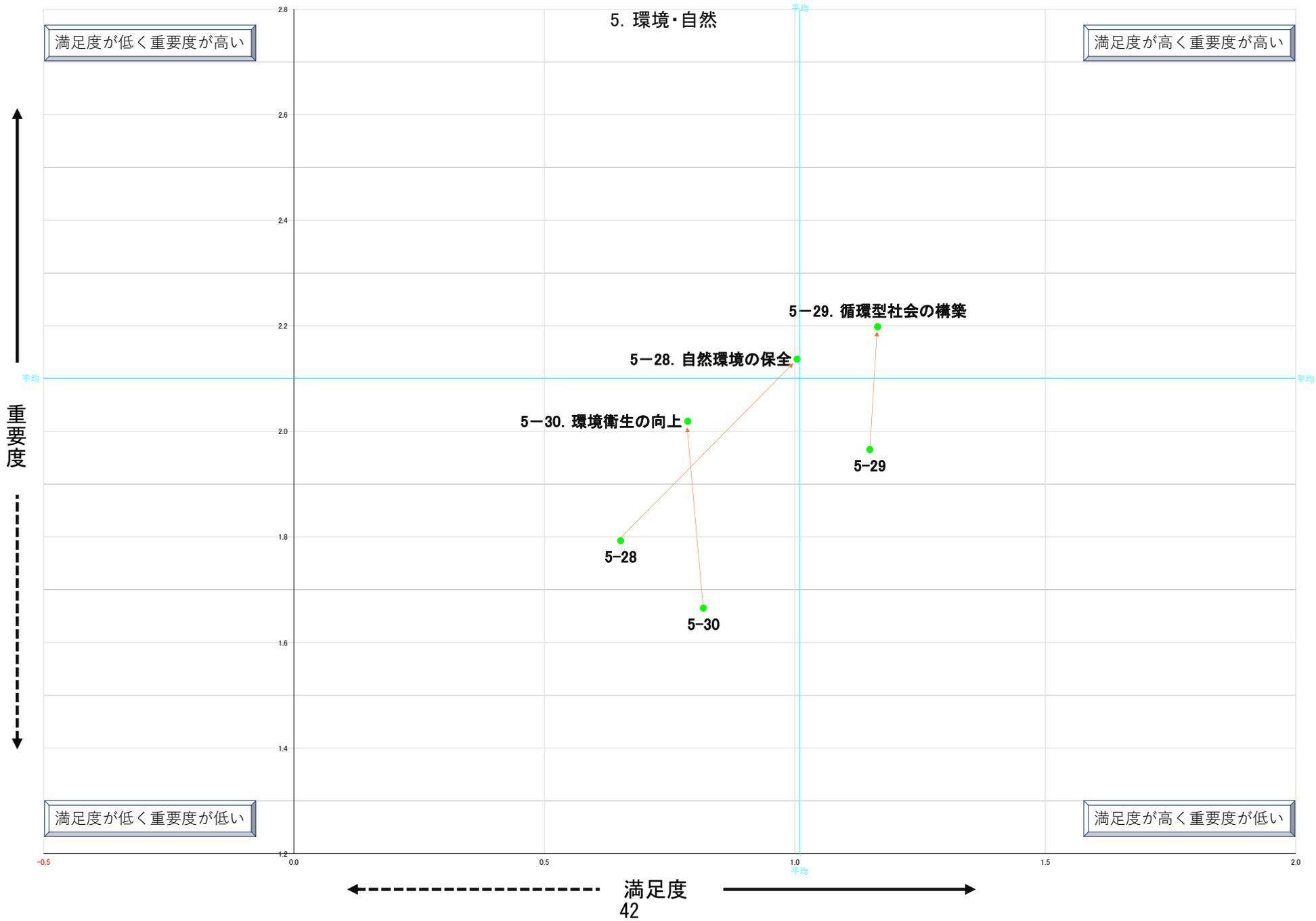


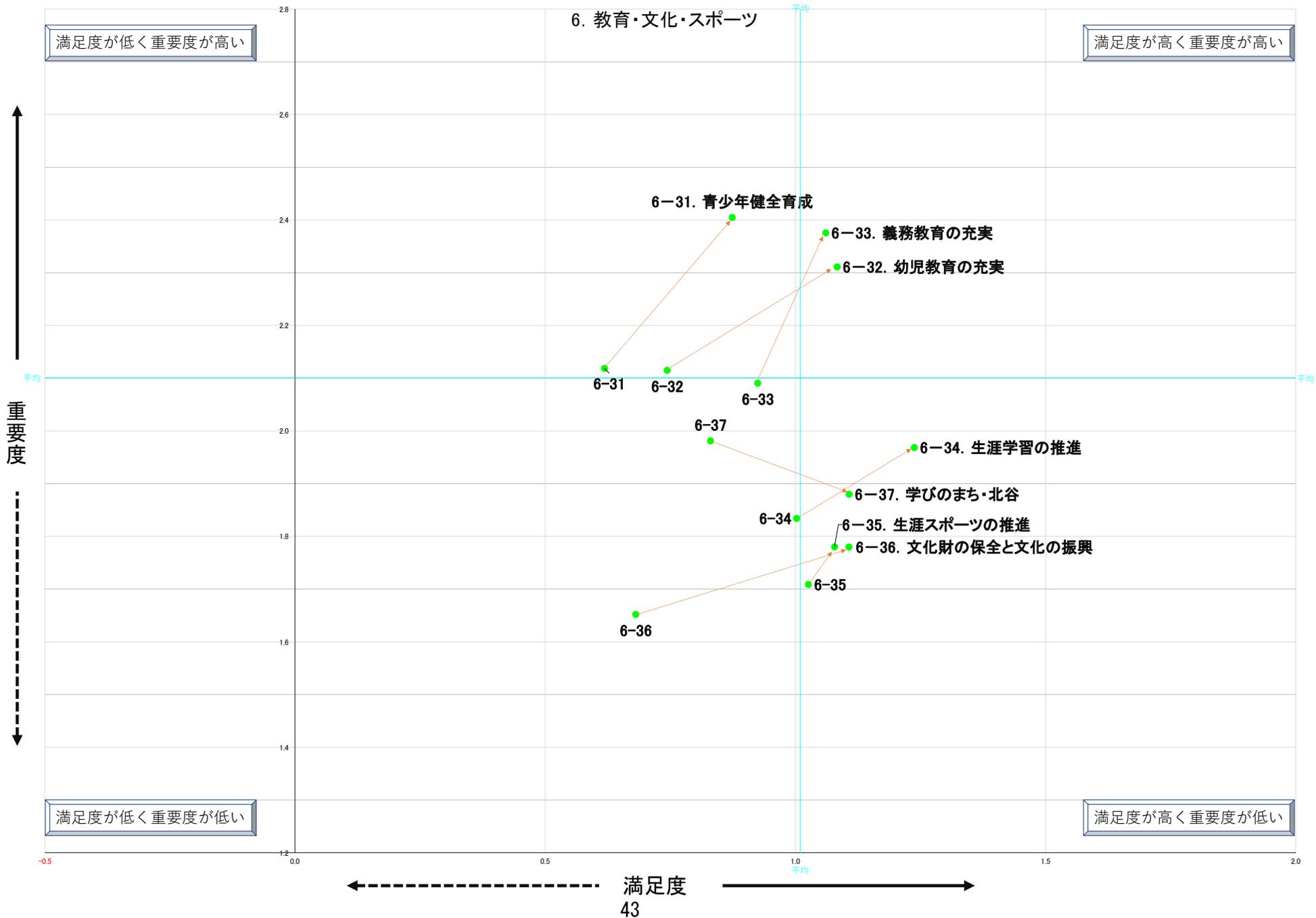


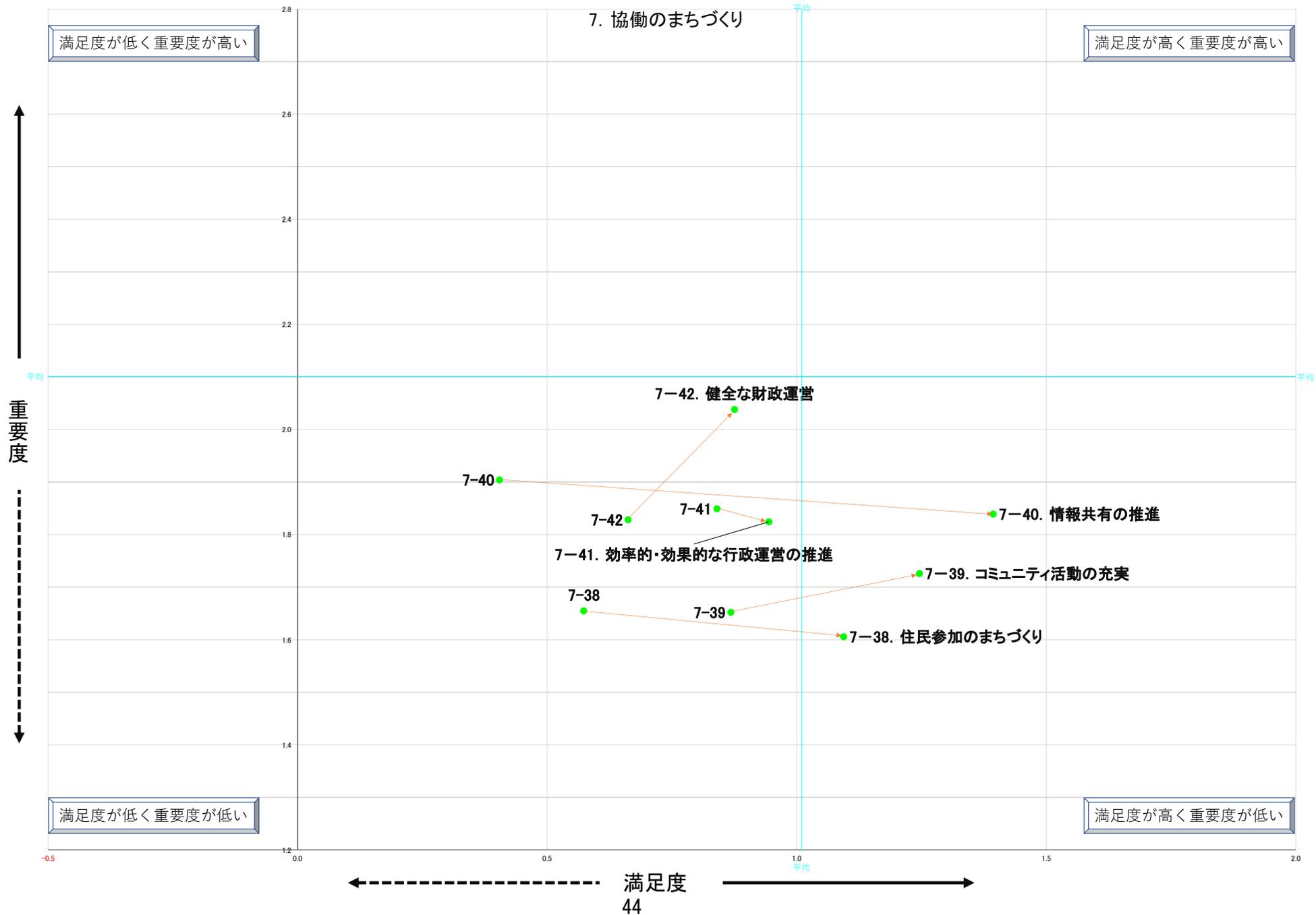








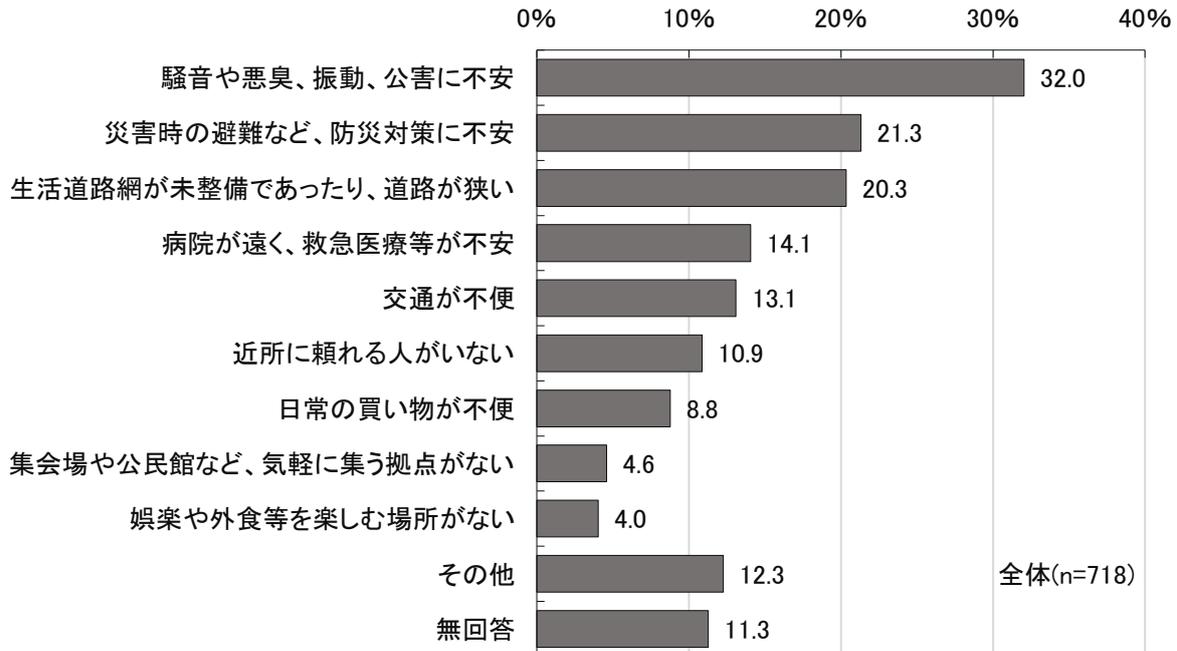




4 コミュニティについて

問5 あなたが、お住まいの地域で特にお困りのことはどれですか。(2つまで〇印)

地域で特にお困りのことについては、「騒音や悪臭、振動、公害に不安」が32.0%と最も高く、次いで、「災害時の避難など、防災対策に不安」(21.3%)、「生活道路網が未整備であったり、道路が狭い」(20.3%)、「病院が遠く、救急医療等が不安」(14.1%)、「交通が不便」(13.1%)、「近所に頼れる人がいない」(10.9%)などの順となっています。



[その他]

＜道路・交通＞に関すること (21 件)

路上駐車が多い／路上駐車が多くて、見通しが悪く危険である／路駐が多い、災害、救急の場合は困る／駐車違反が多い(保育園、学童、教会など)／生活道路やスクールゾーンでスピードの取り締まり強化／道路が狭く、行き止まりが多い／子どもが安全に歩ける歩道が少ない／駐車場が少ない／一時停止の場所が多すぎる／免許返納後の公共交通が不安 等

＜環境・景観＞に関すること (20 件)

外人の飼い犬のマナー徹底指導(未登録、未ワクチン、糞の始末等)／飼い犬のマナーが悪い(鳴き声)／野良猫の餌やりをやめてほしい／野良猫が多い(不法侵入)／ゴミ収集の時間が早すぎる／ゴミ収集は一軒単位でお願いします／ゴミの仕分けの徹底／公園にゴミ箱がない／ポイ捨てが多い 等

＜騒音＞に関すること (8 件)

素晴らしい居住地ですが、米軍戦闘機の騒音が玉にきず／嘉手納基地からの騒音／暴走族による安眠妨害／58 号線バイクの騒音／朝の役場関係のアナウンス車のスピーカー音がうるさい 等

<店舗・施設>に関すること（8件）

外食産業が比較的早い時間に閉店する／集会所などを利用したいが、早い時間帯しかない／町民のビーチ、温泉、公園が観光客、外国人のものになっている／図書館をつくって欲しい、ニライセンターは遠い／近くにセブンイレブンが欲しい／バスケットコートが近くにあったら素敵です 等

<その他>（15件）

上水道の水質の不安／水道の水質が良くない／水道水の安全性に対する不安、基地からの汚染水の処理等への不安で飲めない／宮城区、砂辺区、美浜区の冠水が困る（大雨の時）／部活帰りの子どもたちが安全に帰れるよう街灯を増やして欲しい／住民のモラルの指導に力を入れて欲しい／地域内での経済循環／区費の集金／家賃が高い／独り者でかつ近所付き合いがない場合でも、わかりやすくまた早く情報が入る方法 等

<ない・特にない等>（23件）

・属性の分析

性別、出身地別での大きな違いはみられませんでした。

年代別でみると、概ね年代が高くなるにつれて「日常の買い物が不便」と「交通が不便」が高くなっており、「近所に頼れる人がいない」が低くなっています。また、80代では「生活道路網が未整備であったり、道路が狭い」が他の年代より低くなっています。

詳細地区別でみると、上勢区では「交通が不便」が他の地区より高くなっており、北玉区では「日常の買い物が不便」と「交通が不便」が他の地区より高く、「騒音や悪臭、振動、公害に不安」が他の地区より低くなっています。

地区別でみると、東部地区では「生活道路網が未整備であったり、道路が狭い」が、西海岸地区では「騒音や悪臭、振動、公害に不安」と「災害時の避難など、防災対策に不安」が高くなっています。

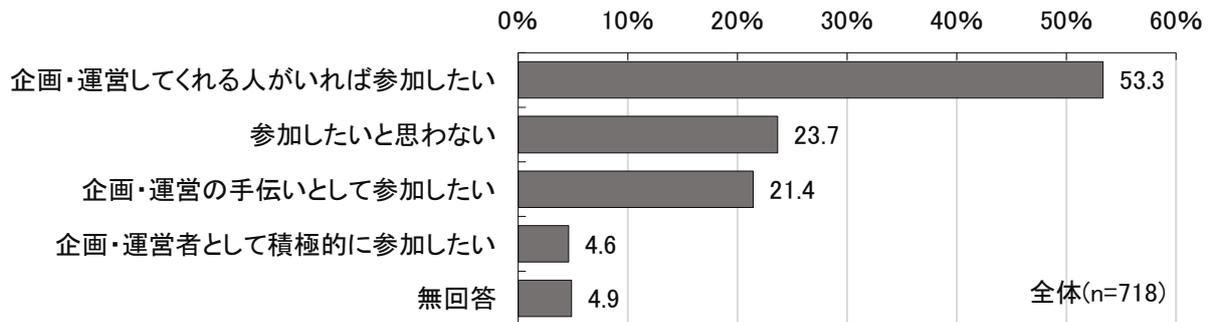
居住年数別でみると、概ね居住年数が長くなるにつれて「日常の買い物が不便」と「交通が不便」が高くなっており、「近所に頼れる人がいない」が低くなっています。

	①日常の買い物が不便	②交通が不便	③病院が遠く、救急医療等が不安	④生活道路路網が未整備であったり、道路が狭い	⑤騒音や悪臭、振動、公害に不安	⑥災害時の避難など、防災対策に不安	⑦集会場や公民館など、気軽に集う拠点がない	⑧近所に頼れる人がいない	⑨娯楽や外食等を楽しむ場所がない	⑩その他	無回答
性別											
全体 (n=718)	8.8%	13.1%	14.1%	20.3%	32.0%	21.3%	4.6%	10.9%	4.0%	12.3%	11.3%
男 (n=264)	9.5%	9.5%	16.3%	19.3%	35.2%	24.6%	2.7%	10.6%	5.3%	11.0%	8.3%
女 (n=380)	7.9%	13.9%	12.1%	20.8%	31.6%	20.5%	4.2%	11.1%	3.2%	13.7%	12.1%
無回答 (n=74)	10.8%	21.6%	16.2%	21.6%	23.0%	13.5%	13.5%	10.8%	4.1%	9.5%	17.6%
年代											
20代以下 (n=54)	5.6%	5.6%	13.0%	22.2%	37.0%	16.7%	7.4%	14.8%	3.7%	11.1%	5.6%
30代 (n=81)	3.7%	6.2%	18.5%	28.4%	35.8%	23.5%	6.2%	13.6%	2.5%	9.9%	9.9%
40代 (n=139)	5.0%	11.5%	13.7%	25.2%	27.3%	19.4%	5.8%	10.1%	3.6%	17.3%	11.5%
50代 (n=140)	6.4%	16.4%	12.9%	15.7%	38.6%	18.6%	3.6%	12.9%	0.7%	12.9%	11.4%
60代 (n=133)	8.3%	12.8%	12.8%	21.8%	35.3%	30.8%	4.5%	11.3%	3.8%	9.8%	8.3%
70代 (n=104)	14.4%	16.3%	9.6%	19.2%	25.0%	18.3%	3.8%	8.7%	6.7%	11.5%	13.5%
80代 (n=50)	28.0%	20.0%	20.0%	6.0%	26.0%	18.0%	2.0%	4.0%	14.0%	4.0%	20.0%
無回答 (n=17)	5.9%	17.6%	29.4%	11.8%	17.6%	17.6%		5.9%	29.4%		17.6%
詳細地区											
上勢区 (n=93)	9.7%	25.8%	6.5%	16.1%	30.1%	17.2%	7.5%	10.8%	7.5%	9.7%	9.7%
桃園区 (n=45)	6.7%	13.3%	6.7%	31.1%	15.6%	13.3%		8.9%	6.7%	17.8%	15.6%
栄口区 (n=72)	13.9%	15.3%	11.1%	26.4%	22.2%	8.3%	4.2%	13.9%	6.9%	18.1%	12.5%
桑江区 (n=111)	13.5%	11.7%	11.7%	16.2%	25.2%	11.7%	3.6%	10.8%	4.5%	11.7%	17.1%
謝苺区 (n=46)	10.9%	4.3%	10.9%	56.5%	19.6%	17.4%	4.3%	13.0%	4.3%	13.0%	6.5%
北玉区 (n=26)	26.9%	34.6%	7.7%	46.2%	7.7%	19.2%	3.8%	11.5%	3.8%	7.7%	3.8%
宇地区 (n=28)	7.1%	10.7%	17.9%	39.3%	17.9%	32.1%	10.7%	10.7%	3.6%	10.7%	3.6%
北前区 (n=63)	16%	9.5%	17.5%	11.1%	28.6%	30.2%	3.2%	14.3%	3.2%	11.1%	17.5%
宮城区 (n=110)	18%	7.3%	22.7%	7.3%	49.1%	34.5%	4.5%	9.1%	18%	10.0%	10.0%
砂辺区 (n=57)	14.0%	8.8%	14.0%	10.5%	50.9%	33.3%	8.8%	5.3%	18%	8.8%	7.0%
美浜区 (n=52)		11.5%	23.1%	11.5%	57.7%	21.2%	1.9%	11.5%		17.3%	3.8%
地区											
東部地区 (n=421)	12.1%	16.2%	10.0%	27.3%	22.6%	15.0%	4.8%	11.4%	5.7%	12.8%	11.6%
西海岸地区 (n=282)	3.9%	8.9%	19.9%	9.6%	46.5%	30.9%	4.6%	9.9%	18%	11.3%	9.9%
無回答 (n=15)	6.7%	6.7%	20.0%	26.7%	26.7%	20.0%		13.3%		13.3%	26.7%
居住年数											
1年未満 (n=23)		8.7%	17.4%	17.4%	39.1%	8.7%	8.7%	34.8%		8.7%	4.3%
2年以上 5年未満 (n=56)	18%	7.1%	16.1%	17.9%	39.3%	19.6%	8.9%	21.4%	5.4%	16.1%	7.1%
5年以上 10年未満 (n=67)	15%	4.5%	14.9%	17.9%	34.3%	20.9%	4.5%	20.9%		14.9%	9.0%
10年以上 20年未満 (n=100)	6.0%	17.0%	15.0%	22.0%	37.0%	20.0%	8.0%	13.0%	2.0%	13.0%	10.0%
20年以上 30年未満 (n=120)	5.0%	16.7%	16.7%	17.5%	30.0%	25.8%	3.3%	10.0%	4.2%	11.7%	11.7%
30年以上 (n=338)	14.2%	13.9%	11.5%	22.2%	28.7%	21.9%	3.3%	5.3%	5.6%	11.2%	12.7%
出身											
北谷町 (n=276)	12.0%	12.3%	13.0%	23.9%	28.6%	23.2%	4.3%	6.5%	4.3%	12.0%	10.1%
他市町村 (n=427)	6.6%	13.3%	14.3%	18.0%	34.4%	20.6%	4.9%	13.1%	4.0%	12.4%	11.9%

問6

あなたは、祭り、清掃・美化活動、サークル活動、まちづくり活動など、地域が中心となった活動には、どのように参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

地域が中心となった活動への参加意思については、「企画・運営してくれる人がいれば参加したい」が53.3%と最も高く、次いで、「参加したいと思わない」(23.7%)、「企画・運営の手伝いとして参加したい」(21.4%)、「企画・運営者として積極的に参加したい」(4.6%)の順となっています。

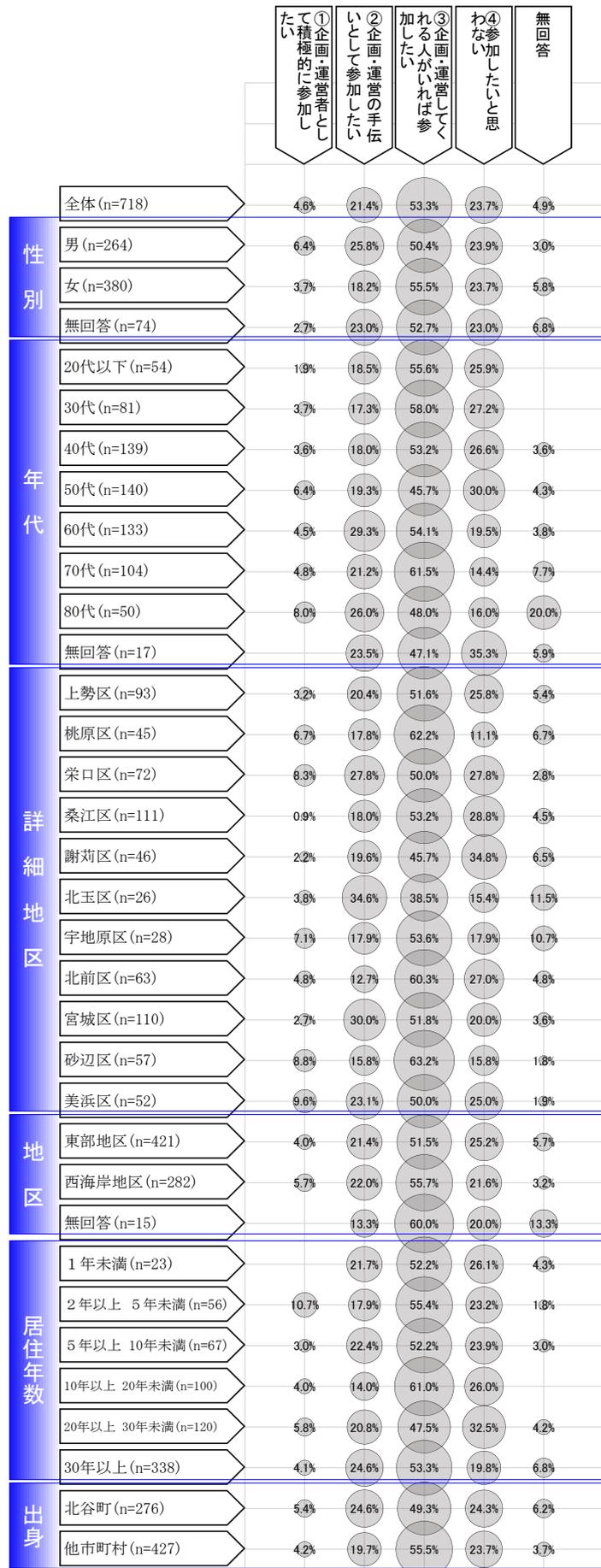


・属性の分析

性別、地区別、居住年数別、出身地別では大きな違いがみられませんでした。

年代別でみると、「企画・運営の手伝いとして参加したい」が最も高いのは60代で、「参加したいと思わない」は50代が最も高くなっています。

詳細地区別でみると、桃原区では「参加したいと思わない」が他の地区に比べ低くなっています。

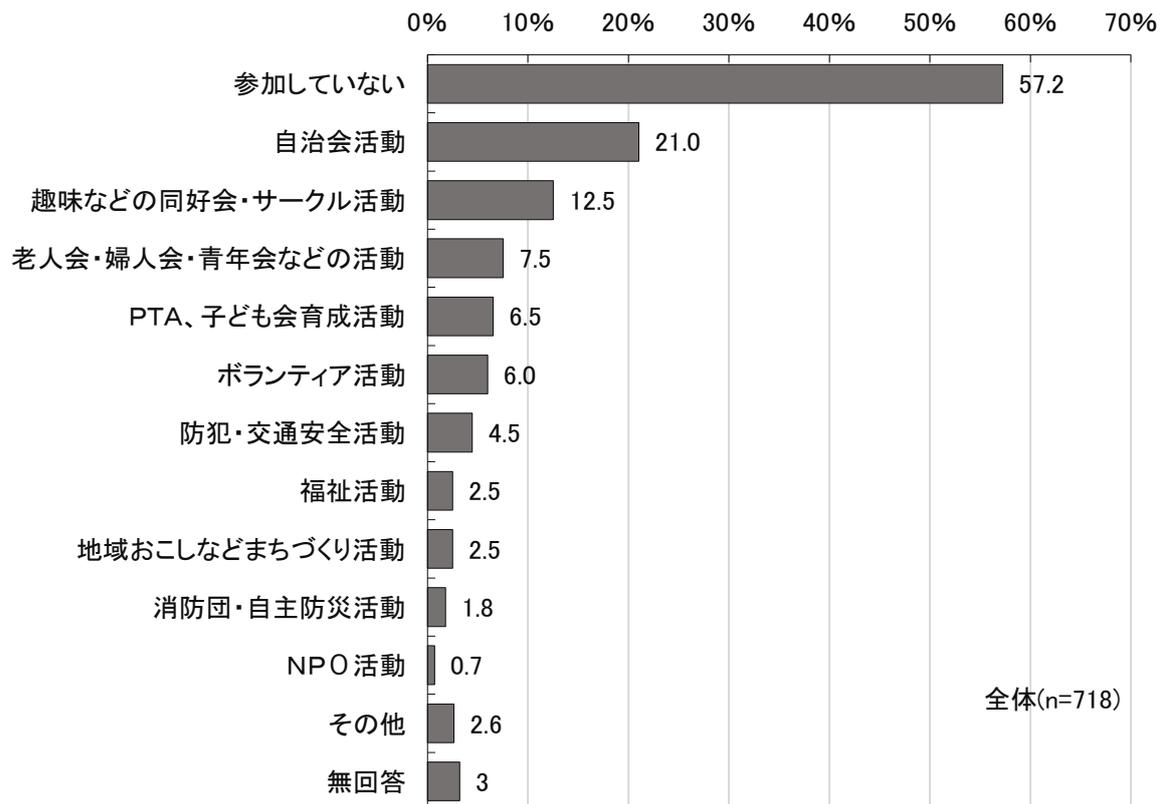


問7

あなたは、この1年間に、どのような地域活動に参加していますか。

(〇はいくつでも)

この1年間の地域活動への参加については、「参加していない」が57.2%と最も高く、次いで、「自治会活動」(21.0%)、「趣味などの同好会・サークル活動」(12.5%)、「老人会・婦人会・青年会などの活動」(7.5%)、「PTA、子ども会育成活動」(6.5%)、「ボランティア活動」(6.0%)、「防犯・交通安全活動」(4.5%)などの順となっています。



[具体的なボランティア活動]

近所のおじさん、おばさんの送迎/ゆいハートへ寄付させていただきました/アラハ公園内(アラハリユウグウのウガンジュ 草・木カリ 清そう)/花作り/献血/高齢者の健康促進等/公民館の手伝い等/地域の夜間パトロール/朝の交通安全指導/読み聞かせ活動/猫のt n rの手伝い(スタッフ)/交通案内/避難道路の近場の定期的掃除/美浜区清掃/浜の掃除/ゴミ拾い/ビーチクリーン(2)/浦添西海岸のクリーン活動をサンユウと共同で開催/公共施設の清掃/清掃など/清掃ボランティア/清掃活動(2)/清掃活動(宮城海岸、北谷公園)/食育ボランティア/食育祭りのボランティア/謝苅区ボランティア委員

[具体的なNPO活動]

まちづくり等/町民有志のモアイ等/動物保護/動物愛護団体のボランティア/子ども預かり/活動の内容が分からない(広報のあり方を検討する必要がある)

[その他]

TNR活動／ゴミ集積場の清掃（数か月に一度）、家の周りの清掃／スポーツ少年団（少年野球チーム）の活動サポート／パトロールや清掃活動／フードバック／伊平に住んでいますが、空き地が多く、ゴミのポイ捨てや遺棄が多いため、家族でゴミ拾いなどを定期的に行っています（地域活動ではなく）／会社で海岸のゴミ拾い／個人的に友人と海や公園のゴミ拾い／商工会／商工会、飲食組合等／体協スポーツ大会参加／団地の掃除など／地域文化活動発表会への参加／中日ドラゴンズののぼりを自社に配置／班政委員／北谷町体育大会／北谷町体協ソフトボール

・属性の分析

性別、地区別、出身地別での大きな違いはみられませんでした。

年代別で見ると、概ね年代が高くなるにつれて「自治会活動」と「老人会・婦人会・青年会などの活動」と「趣味などの同好会・サークル活動」が高くなっており、「参加していない」が低くなっています。

詳細地区別で見ると、宇地原区では「ボランティア活動」が他の地区より高くなっています。

居住年数別で見ると、概ね居住年数が長くなるにつれて「自治会活動」が高くなっており、「参加していない」が低くなっています。

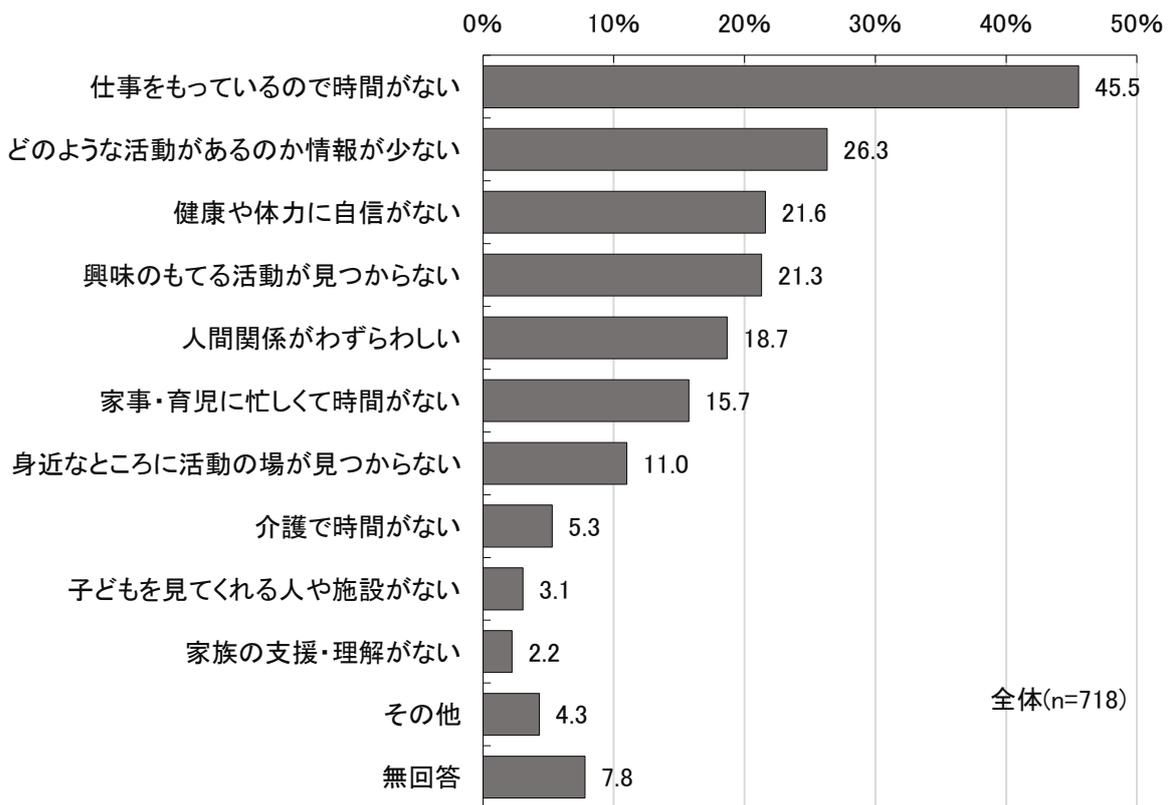
		①自治会活動	②PTA、子ども会 育成活動	③老人会・婦人会・ 青年会などの活動	④防犯・交通安全 活動	⑤消防団・自主防 災活動	⑥趣味などの同好 会・サークル活動	⑦福祉活動	⑧地域おこしな どまつくり活動	⑨ボランティア活動	⑩NPO活動	⑪その他	⑫参加していない	無回答
性別	全体 (n=718)	21.0%	6.5%	7.5%	4.5%	1.8%	12.5%	2.5%	2.5%	6.0%	0.7%	2.6%	57.2%	3.2%
	男 (n=264)	22.0%	3.8%	6.8%	7.2%	2.7%	11.0%	3.8%	1.9%	8.3%	0.8%	3.4%	55.3%	2.7%
	女 (n=380)	19.5%	7.9%	8.2%	2.9%	1.6%	13.2%	1.6%	2.6%	4.2%	0.8%	1.6%	60.8%	2.4%
	無回答 (n=74)	25.7%	9.5%	6.8%	2.7%		14.9%	2.7%	4.1%	6.8%		5.4%	45.9%	9.5%
年代	20代以下 (n=54)	7.4%	1.9%			1.9%	5.6%			5.6%		1.9%	85.2%	
	30代 (n=81)	8.6%	8.6%	4.9%	2.5%	1.2%	6.2%		4.9%	6.2%		1.2%	70.4%	1.2%
	40代 (n=139)	13.7%	16.5%	0.7%	5.0%	2.2%	4.3%	2.2%	2.9%	2.9%	0.7%	2.2%	64.0%	2.2%
	50代 (n=140)	16.4%	5.0%	2.9%	4.3%	0.7%	2.9%	2.1%	2.9%	5.0%	0.7%	5.0%	64.3%	4.3%
	60代 (n=133)	33.1%	3.8%	4.5%	8.3%	2.3%	15.0%	4.5%	0.8%	9.8%	1.5%	2.3%	48.1%	0.8%
	70代 (n=104)	33.7%	1.9%	23.1%	5.8%	2.9%	33.7%	2.9%	1.9%	8.7%	1.0%	1.0%	39.4%	3.8%
	80代 (n=50)	32.0%	2.0%	30.0%		2.0%	34.0%	6.0%	4.0%	2.0%			34.0%	10.0%
	無回答 (n=17)	17.6%	5.9%						5.9%	5.9%		17.6%	41.2%	17.6%
詳細地区	上勢区 (n=93)	15.1%	4.3%	7.5%	2.2%		17.2%	4.3%	3.2%	5.4%		2.2%	64.5%	2.2%
	桃園区 (n=45)	24.4%	6.7%	4.4%	8.9%	6.7%	20.0%	2.2%	2.2%		2.2%		57.8%	2.2%
	栄口区 (n=72)	22.2%	4.2%	9.7%	1.4%	5.6%	16.7%	2.8%	5.6%	5.6%		4.2%	55.6%	1.4%
	桑江区 (n=111)	18.9%	4.5%	9.0%	4.5%		7.2%	1.8%		6.3%		3.6%	60.4%	3.6%
	謝苅区 (n=46)	17.4%	2.2%	4.3%		2.2%	10.9%			4.3%		2.2%	65.2%	2.2%
	北玉区 (n=26)	11.5%	11.5%	7.7%	3.8%		11.5%	7.7%		11.5%			61.5%	
	宇地原区 (n=28)	28.6%	10.7%	7.1%	3.6%		14.3%	3.6%		17.9%			60.7%	
	北前区 (n=63)	15.9%	6.3%	6.3%	1.6%	3.2%	3.2%	1.6%	4.8%	1.6%		3.2%	63.5%	6.3%
	宮城区 (n=110)	26.4%	8.2%	4.5%	8.2%	0.9%	10.9%	0.9%	2.7%	5.5%	1.8%	2.7%	50.9%	3.6%
	砂辺区 (n=57)	28.1%	8.8%	12.3%	5.3%		14.0%	3.5%	1.8%	7.0%			52.6%	1.8%
	美浜区 (n=52)	25.0%	11.5%	11.5%	9.6%	3.8%	17.3%	3.8%	3.8%	7.7%	3.8%	5.8%	48.1%	1.9%
	地区	東部地区 (n=421)	19.2%	5.2%	7.6%	3.3%	1.9%	13.5%	2.9%	1.9%	6.2%	0.2%	2.4%	60.8%
西海岸地区 (n=282)		24.1%	8.5%	7.8%	6.4%	1.8%	11.0%	2.3%	3.2%	5.3%	1.4%	2.8%	53.5%	3.5%
無回答 (n=15)		13.3%	6.7%				13.3%		6.7%	13.3%		6.7%	26.7%	26.7%
居住年数	1年未満 (n=23)	8.7%		4.3%						4.3%			82.6%	4.3%
	2年以上 5年未満 (n=56)	8.9%	1.8%	1.8%	3.6%		7.1%	1.8%	3.6%	7.1%	1.8%		73.2%	1.8%
	5年以上 10年未満 (n=67)	17.9%	11.9%	4.5%	3.0%	1.5%	6.0%	1.5%		6.0%	3.0%	6.0%	59.7%	1.5%
	10年以上 20年未満 (n=100)	12.0%	15.0%	1.0%	6.0%	1.0%	2.0%	2.0%	5.0%	3.0%		2.0%	68.0%	2.0%
	20年以上 30年未満 (n=120)	20.8%	5.0%	7.5%	3.3%	4.2%	14.2%	0.8%	1.7%	5.0%		3.3%	59.2%	1.7%
	30年以上 (n=338)	27.2%	4.7%	11.5%	5.0%	1.8%	18.6%	3.8%	2.4%	7.1%	0.6%	2.4%	49.4%	3.8%
出身	北谷町 (n=276)	20.3%	6.2%	6.7%	4.0%	1.8%	11.2%	4.0%	2.9%	8.0%		3.3%	55.8%	4.3%
	他市町村 (n=427)	21.8%	6.6%	7.0%	4.9%	1.9%	13.8%	1.6%	2.1%	4.7%	1.2%	2.1%	58.5%	2.1%

問8

あなたは、地域活動に参加する上で、支障になることがありますか。

(〇はいくつでも)

地域活動や学習・教養活動に参加する上で、支障になることについては、「仕事をもっている
ので時間がない」が45.5%と最も高く、次いで、「どのような活動があるのか情報が少ない」
(26.3%)、「健康や体力に自信がない」(21.6%)、「興味のもてる活動が見つからない」
(21.3%)、「人間関係がわずらわしい」(18.7%)などの順となっています。



[その他]

アパートに住んでいるので広報が配布されいないから情報はなし／何処で情報を入手するか分からない／知人が少なく仲間になりにくい／本土から移住してきたので人との壁や溝を感じる／地域活動の情報が少ない／アルバイトや学業との兼ね合い／学業に忙しくて時間がない／学校があるので時間がない／時間がない／時間が合わない／農家の手伝いで一年を通しての活動ができない／孫の世話で時間がない／飼い犬がいるので自由に一人で行動しにくいし制限がある／日や時間による／自分の時間(仕事)があるのでサークル活動に合わせるできない／自分の都合で制限されることがある／今は北谷町に住んでいない(大学)／老人ホームに入所中／介護を受けている／高齢で足が悪い／子どもが大きくなり、子供中心の参加であったため今は参加していない／転入して2か月なので／消極的意見の対立や意思統一ができないから参加しない／支障なし／特になし／ないです／参加して活動している／自治会を中心とする地域活動に参加している

・属性の分析

性別、地区別での大きな違いはみられませんでした。

年代別でみると、概ね年代が高くなるにつれて「健康や体力に自信がない」が高くなっており、「仕事をもっているのに時間がない」が低くなっています。また、30代では「家事・育児に忙しくて時間がない」の割合が他の年代より低くなっています。

詳細地区別でみると、「家事・育児に忙しくて時間がない」が謝苅区と宇地原区で他の地区より低く、「子どもを見てくれる人や施設がない」が北玉区で他の地区より高くなっています。

居住年数別でみると、概ね居住年数が長くなるにつれて「健康や体力に自信がない」が高くなっており、「子どもを見てくれる人や施設がない」が低くなっています。

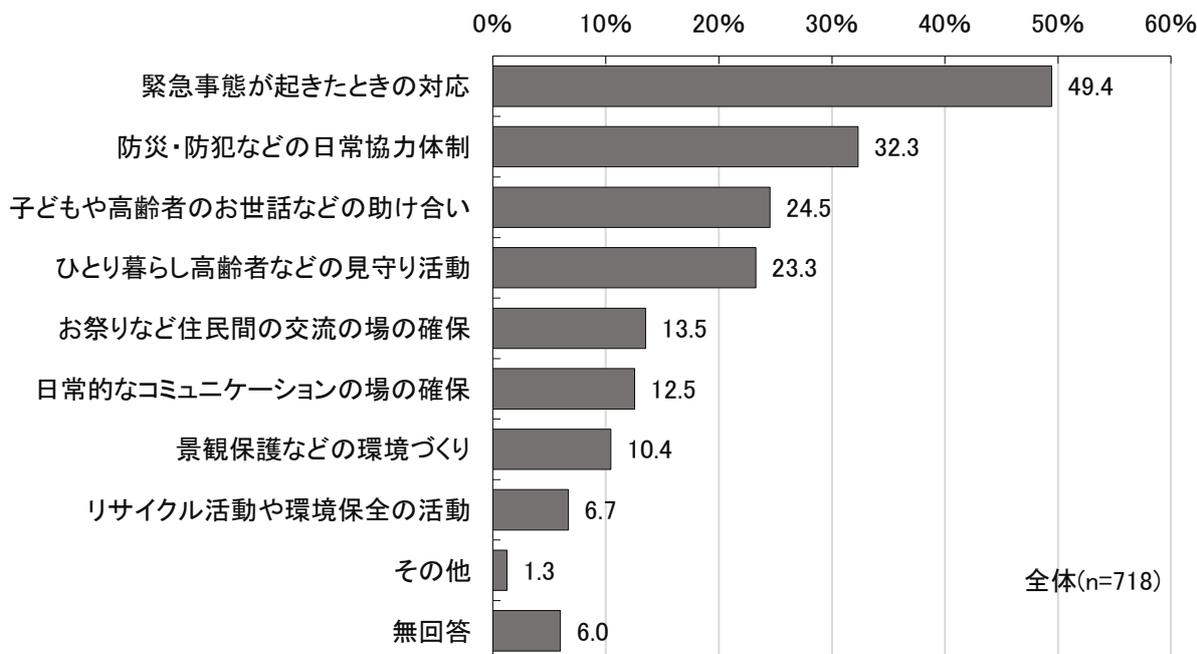
出身地別でみると、北谷町出身者では「家事・育児に忙しくて時間がない」が他市町村出身者より低くなっています。

	①仕事をもちいる ので時間がない	②家事・育児に忙 しくて時間がない	③家族の支援・理解 がない	④介護で時間がない	⑤健康や体力に自 信がない	⑥人間関係がわず らわしい	⑦どのような活動 があるのか情報が 少ない	⑧子どもを見てく れる人や施設がな い	⑨身近なところに 活動の場が見つか らない	⑩興味もてる活 動が見つからない	⑪その他	無回答
全体 (n=718)	45.5%	15.7%	2.2%	5.3%	21.6%	18.7%	26.3%	3.1%	11.0%	21.3%	4.3%	7.8%
性別												
男 (n=264)	47.7%	10.6%	1.9%	5.7%	17.4%	17.0%	23.5%	2.7%	15.2%	24.6%	4.9%	7.6%
女 (n=380)	45.5%	19.5%	2.6%	4.5%	23.2%	20.5%	28.2%	2.9%	8.7%	20.5%	4.5%	7.1%
無回答 (n=74)	37.8%	14.9%	1.4%	8.1%	28.4%	14.9%	27.0%	5.4%	8.1%	13.5%	1.4%	12.2%
年代												
20代以下 (n=54)	53.7%	25.9%		5.6%		13.0%	42.6%	9.3%	7.4%	22.2%	9.3%	
30代 (n=81)	70.4%	44.4%	1.2%	1.2%	7.4%	23.5%	39.5%	7.4%	11.1%	27.2%	1.2%	
40代 (n=139)	62.6%	25.2%	3.6%	1.4%	15.1%	22.3%	30.9%	5.8%	10.8%	18.0%	1.4%	5.8%
50代 (n=140)	62.9%	10.0%	2.9%	10.7%	16.4%	22.1%	17.1%	0.7%	12.1%	24.3%	5.7%	6.4%
60代 (n=133)	36.1%	3.0%	1.5%	9.0%	27.8%	20.3%	28.6%		11.3%	27.1%	3.8%	3.8%
70代 (n=104)	9.6%	2.9%	1.0%	1.9%	36.5%	15.4%	16.3%	1.0%	10.6%	17.3%	6.7%	19.2%
80代 (n=50)	2.0%	2.0%	6.0%	4.0%	56.0%	4.0%	14.0%		12.0%	8.0%	6.0%	20.0%
無回答 (n=17)	41.2%	35.3%		5.9%	11.8%	5.9%	29.4%	5.9%	11.8%	11.8%		23.5%
詳細地区												
上勢区 (n=93)	46.2%	20.4%	3.2%	1.8%	29.0%	18.3%	23.7%	3.2%	9.7%	16.1%	3.2%	5.4%
桃園区 (n=45)	48.9%	13.3%	2.2%	6.7%	22.2%	31.1%	15.6%	2.2%	6.7%	28.9%	4.4%	8.9%
栄口区 (n=72)	34.7%	13.9%	4.2%	5.6%	22.2%	18.1%	19.4%	2.8%	5.6%	26.4%	4.2%	11.1%
桑江区 (n=111)	50.5%	15.3%	0.9%	6.3%	20.7%	16.2%	33.3%	1.8%	13.5%	21.6%	3.6%	7.2%
謝苺区 (n=46)	56.5%	4.3%	2.2%	2.2%	19.6%	21.7%	21.7%		15.2%	28.3%	4.3%	6.5%
北玉区 (n=26)	30.8%	23.1%		3.8%	23.1%	15.4%	19.2%	11.5%	15.4%	34.6%		7.7%
宇地原区 (n=28)	39.3%	7.1%		10.7%	46.4%	10.7%	25.0%		10.7%	10.7%	7.1%	7.1%
北前区 (n=63)	54.0%	27.0%	9.5%	3.2%	19.0%	20.6%	23.8%	7.9%	6.3%	14.3%	7.9%	7.9%
宮城区 (n=110)	45.5%	14.5%	0.9%	2.7%	15.5%	20.9%	25.5%	2.7%	15.5%	25.5%	6.4%	4.5%
砂辺区 (n=57)	36.8%	14.0%		1.8%	22.8%	17.5%	45.6%		12.3%	26.3%	1.8%	8.8%
美浜区 (n=52)	44.2%	13.5%		1.9%	15.4%	17.3%	26.9%	3.8%	9.6%	7.7%	3.8%	9.6%
地区												
東部地区 (n=421)	45.4%	14.7%	2.3%	7.1%	24.7%	18.8%	24.2%	2.6%	10.7%	22.8%	3.8%	7.6%
西海岸地区 (n=282)	45.4%	17.0%	2.5%	2.5%	17.7%	19.5%	29.4%	3.5%	11.7%	19.9%	5.3%	7.1%
無回答 (n=15)	53.3%	20.0%		6.7%	6.7%		26.7%	6.7%	6.7%	6.7%		26.7%
居住年数												
1年未満 (n=23)	60.9%	30.4%		4.3%	8.7%	13.0%	21.7%	21.7%	13.0%	21.7%	4.3%	4.3%
2年以上 5年未満 (n=56)	48.2%	32.1%		3.6%	14.3%	12.5%	53.6%	5.4%	21.4%	25.0%	1.8%	1.8%
5年以上 10年未満 (n=67)	53.7%	34.3%	4.5%	1.5%	11.9%	25.4%	29.9%	7.5%	10.4%	16.4%	4.5%	6.0%
10年以上 20年未満 (n=100)	52.0%	30.0%	6.0%	4.0%	16.0%	28.0%	37.0%	4.0%	12.0%	27.0%	7.0%	2.0%
20年以上 30年未満 (n=120)	58.3%	5.8%	1.7%	3.3%	15.8%	20.0%	20.0%	1.7%	9.2%	26.7%	4.2%	5.0%
30年以上 (n=338)	35.8%	7.4%	1.5%	7.4%	30.2%	16.0%	20.4%	0.6%	9.8%	18.0%	4.1%	11.8%
出身												
北谷町 (n=276)	43.1%	10.1%	1.4%	7.6%	25.7%	16.7%	22.8%	1.8%	7.6%	17.0%	5.4%	10.5%
他市町村 (n=427)	46.6%	18.7%	2.8%	3.7%	19.4%	20.1%	28.3%	3.7%	13.3%	24.4%	3.7%	6.1%

問9

あなたは、自治会などご自分の地域コミュニティにどのようなことを期待しますか。(2つまで○印)

地域コミュニティへの期待については、「緊急事態が起きたときの対応」が49.4%と最も高く、次いで、「防災・防犯などの日常協力体制」(32.3%)、「子どもや高齢者のお世話などの助け合い」(24.5%)、「ひとり暮らし高齢者などの見守り活動」(23.3%)などの順となっています。



[その他]

自治会がないのでは? / 良く分からないので / 私有地の草木の伐採等を促して欲しい、空き地等の条例の強化策はないのか? / 年齢により意欲喪失 / エイサーは道でなくて安全な場所で / なし(2) / ないです

・属性の分析

性別、年代別、詳細地区別、地区別、出身地別での大きな違いは見られませんでした。

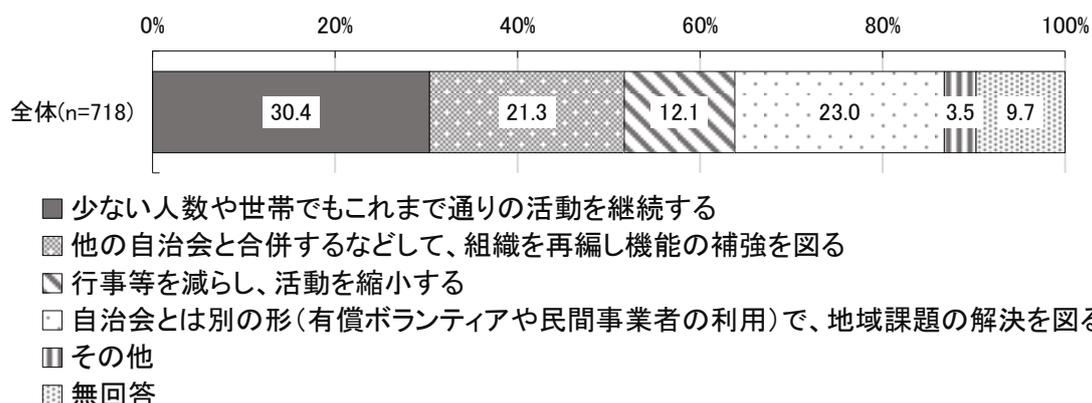
居住年数別でみると、10年以上20年未満では「リサイクル活動や環境保全の活動」が他の居住年数よりも高く、5年以上10年未満では「日常的なコミュニケーションの場の確保」が他の居住年数よりも低くなっています。

	①緊急事態が起きたときの対応	②防災・防犯などの日常協力体制	③景観保護などの環境づくり	④リサイクル活動や環境保全の活動	⑤子どもや高齢者のお世話などの助け合い	⑥ひとり暮らし高齢者などの見守り活動	⑦お祭りなど住民間の交流の場の確保	⑧日常的なコミュニティの場の確保	⑨その他	無回答
性別										
全体 (n=718)	49.4%	32.3%	10.4%	6.7%	24.5%	23.3%	13.5%	12.5%	1.3%	6.0%
男 (n=264)	44.7%	36.0%	11.4%	5.7%	20.5%	21.2%	15.9%	14.8%	1.1%	4.9%
女 (n=380)	53.4%	30.0%	10.5%	7.4%	27.1%	25.8%	11.8%	10.8%	0.8%	5.3%
無回答 (n=74)	45.9%	31.1%	6.8%	6.8%	25.7%	17.6%	13.5%	13.5%	4.1%	13.5%
年代										
20代以下 (n=54)	38.9%	29.6%	9.3%	13.0%	33.3%	20.4%	25.9%	7.4%		5.6%
30代 (n=81)	53.1%	34.6%	14.8%	4.9%	30.9%	14.8%	21.0%	9.9%	1.2%	1.2%
40代 (n=139)	48.2%	35.3%	12.2%	6.6%	23.7%	28.8%	15.1%	7.2%		7.9%
50代 (n=140)	55.0%	32.1%	8.6%	5.7%	25.7%	21.4%	8.6%	10.7%	0.7%	6.4%
60代 (n=133)	49.6%	31.6%	11.3%	6.8%	20.3%	26.3%	8.3%	21.1%	2.3%	3.8%
70代 (n=104)	48.1%	31.7%	9.6%	4.8%	23.1%	19.2%	11.5%	16.3%	3.8%	5.8%
80代 (n=50)	48.0%	32.0%	6.0%	2.0%	24.0%	30.0%	8.0%	16.0%		10.0%
無回答 (n=17)	41.2%	17.6%	5.9%	11.8%	5.9%	23.5%	35.3%			17.6%
詳細地区										
上勢区 (n=93)	53.8%	38.7%	4.3%	7.5%	28.0%	29.0%	11.8%	15.1%	2.2%	3.2%
桃園区 (n=45)	44.4%	31.1%		11.1%	22.2%	17.8%	17.8%	15.6%		8.9%
栄口区 (n=72)	38.9%	16.7%	16.7%	4.2%	30.6%	29.2%	15.3%	15.3%		8.3%
桑江区 (n=111)	51.4%	31.5%	9.0%	3.6%	22.5%	23.4%	9.9%	9.9%	2.7%	4.5%
謝苜区 (n=46)	56.5%	32.6%	6.5%		39.1%	30.4%	4.3%	15.2%	2.2%	2.2%
北玉区 (n=26)	34.6%	42.3%	11.5%	7.7%	23.1%	34.6%	11.5%	3.8%	3.8%	11.5%
宇地原区 (n=28)	67.9%	25.0%	7.1%		25.0%	32.1%	14.3%	10.7%	3.6%	7.1%
北前区 (n=63)	41.3%	33.3%	9.5%	11.1%	27.0%	25.4%	14.3%	3.2%		7.9%
宮城区 (n=110)	51.8%	33.6%	19.1%	9.1%	21.8%	17.3%	12.7%	16.4%	0.9%	5.5%
砂辺区 (n=57)	50.9%	40.4%	5.3%	6.8%	21.1%	19.3%	17.5%	12.3%		3.5%
美浜区 (n=52)	53.8%	34.6%	17.3%	9.6%	17.3%	11.5%	15.4%	15.4%		5.8%
地区										
東部地区 (n=421)	49.6%	30.9%	8.1%	5.0%	27.1%	27.1%	11.9%	12.8%	1.9%	5.7%
西海岸地区 (n=282)	49.6%	35.1%	13.8%	9.6%	22.0%	18.4%	14.5%	12.4%	0.4%	5.7%
無回答 (n=15)	40.0%	20.0%	13.3%			6.7%	40.0%	6.7%		20.0%
居住年数										
1年未満 (n=23)	56.5%	43.5%	4.3%	4.3%	26.1%	13.0%	21.7%	13.0%		4.3%
2年以上 5年未満 (n=56)	57.1%	30.4%	14.3%	5.4%	28.6%	25.0%	14.3%	10.7%		1.8%
5年以上 10年未満 (n=67)	44.8%	28.4%	10.4%	6.0%	20.9%	19.4%	19.4%	4.5%	4.5%	4.5%
10年以上 20年未満 (n=100)	45.0%	35.0%	14.0%	15.0%	26.0%	28.0%	14.0%	12.0%		5.0%
20年以上 30年未満 (n=120)	52.5%	30.8%	15.8%	7.5%	21.7%	18.3%	14.2%	10.0%	0.8%	9.2%
30年以上 (n=338)	49.1%	32.8%	7.1%	4.7%	26.0%	25.4%	9.8%	15.7%	1.5%	6.2%
出身										
北谷町 (n=276)	51.4%	31.2%	6.9%	5.4%	27.2%	25.7%	10.9%	12.3%	0.7%	6.0%
他市町村 (n=427)	48.5%	33.7%	12.4%	7.7%	23.7%	22.2%	14.1%	13.1%	1.6%	4.2%

問 10

人口・世帯数の減少や高齢化の進行が予想されますが、今後の自治会のあり方についてどのようにお考えですか。（1つに〇印）

今後の自治会のあり方については、「少ない人数や世帯でもこれまで通りの活動を継続する」が30.4%と最も高く、次いで、「自治会とは別の形（有償ボランティアや民間事業者の利用）で、地域課題の解決を図る」（23.0%）、「他の自治会と合併するなどして、組織を再編し機能の補強を図る」（21.3%）、「行事等を減らし、活動を縮小する」（12.1%）などの順となっています。



[その他]

自治会活動には情性感がある、地域活動は自治会に頼ることが最も良いと思います、今自治会の改革が必要ではないか／若い世代が興味を持つように、新しい自治会づくりをしている地域の視察の支援をして欲しい／地域住民の意識の向上等、人材・リーダーの育成／世代間の交流の場づくりが必要／もっと若い人の意見を受け入れる、また魅力的なまちづくりをして人を呼ぶ努力をする／自治会費の中に民間業者への委託費を考えても良い気がする／自治会は古くからの住民が集まっていて、新しい住民（よそ者、新参者）が入りにくい印象／自治会を維持しつつも考えていく／加入した世帯へのサービス向上／工夫して活動をする／自治会の役割の内容が分からないので何とも言えない／自治会とはどういう内容か分からない／生活がいっぱいで考えたことがない／意見を述べる立場ではない／特に考えたことはない／良く分からない／良く分からないので／特になし／ないです／なし／わからない（2）

・属性の分析

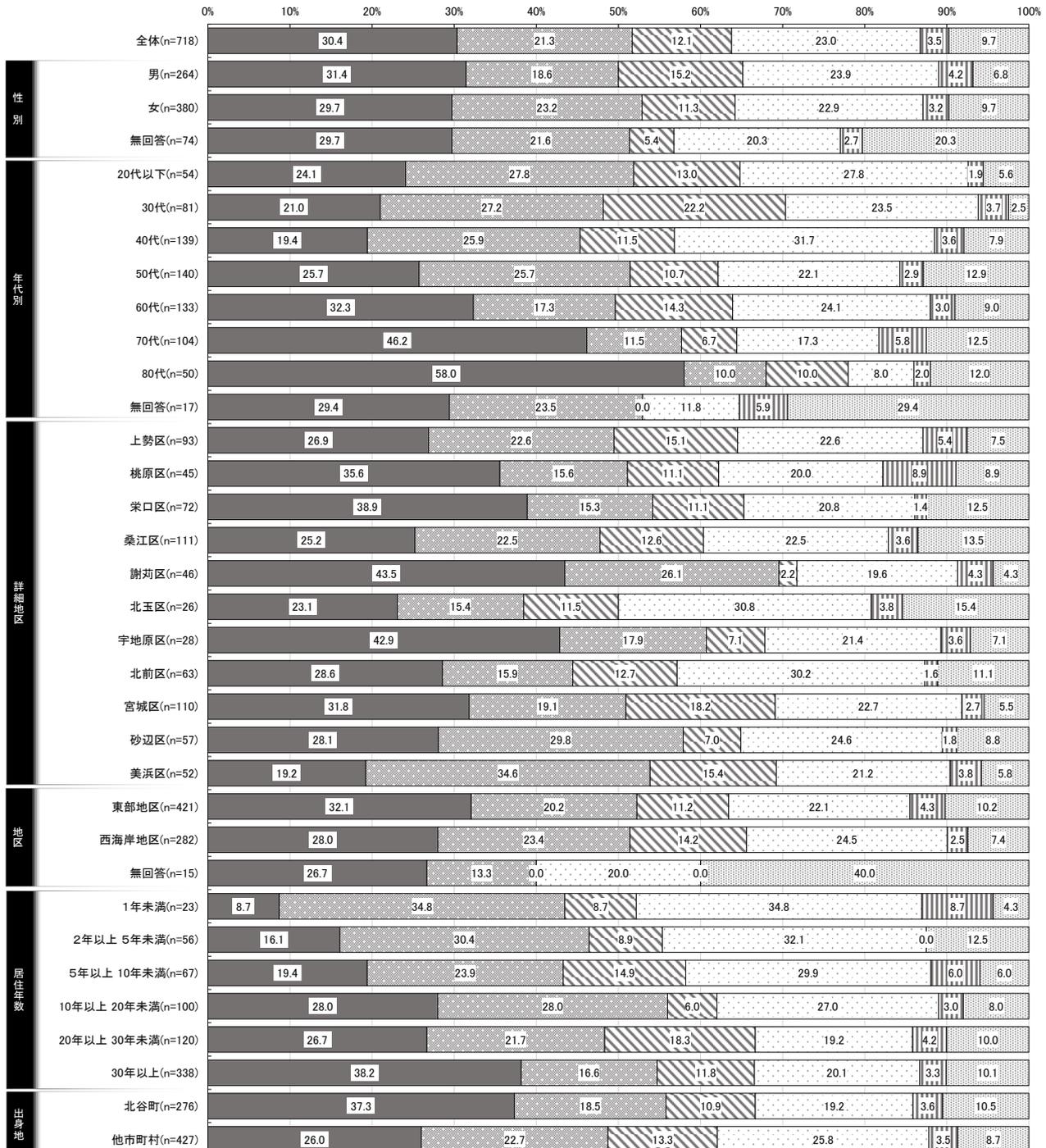
性別、地区別での大きな違いはみられませんでした。

年代別で見ると、概ね年代が高くなるにつれて「少ない人数や世帯でもこれまで通りの活動を継続する」が高くなっており、「他の自治会と合併するなどして、組織を再編し機能の補強を図る」が低くなっています。

詳細地区別で見ると、「少ない人数や世帯でもこれまで通りの活動を継続する」が謝苅区と宇地原区で他の地区より高くなっています。

居住年数別でみると、概ね居住年数が長くなるにつれて「少ない人数や世帯でもこれまで通りの活動を継続する」が高くなっています。

出身地別でみると、北谷町出身者では「少ない人数や世帯でもこれまで通りの活動を継続する」が他市町村出身者より高くなっています。



■少ない人数や世帯でもこれまで通りの活動を継続する
 □行事等を減らし、活動を縮小する
 □その他

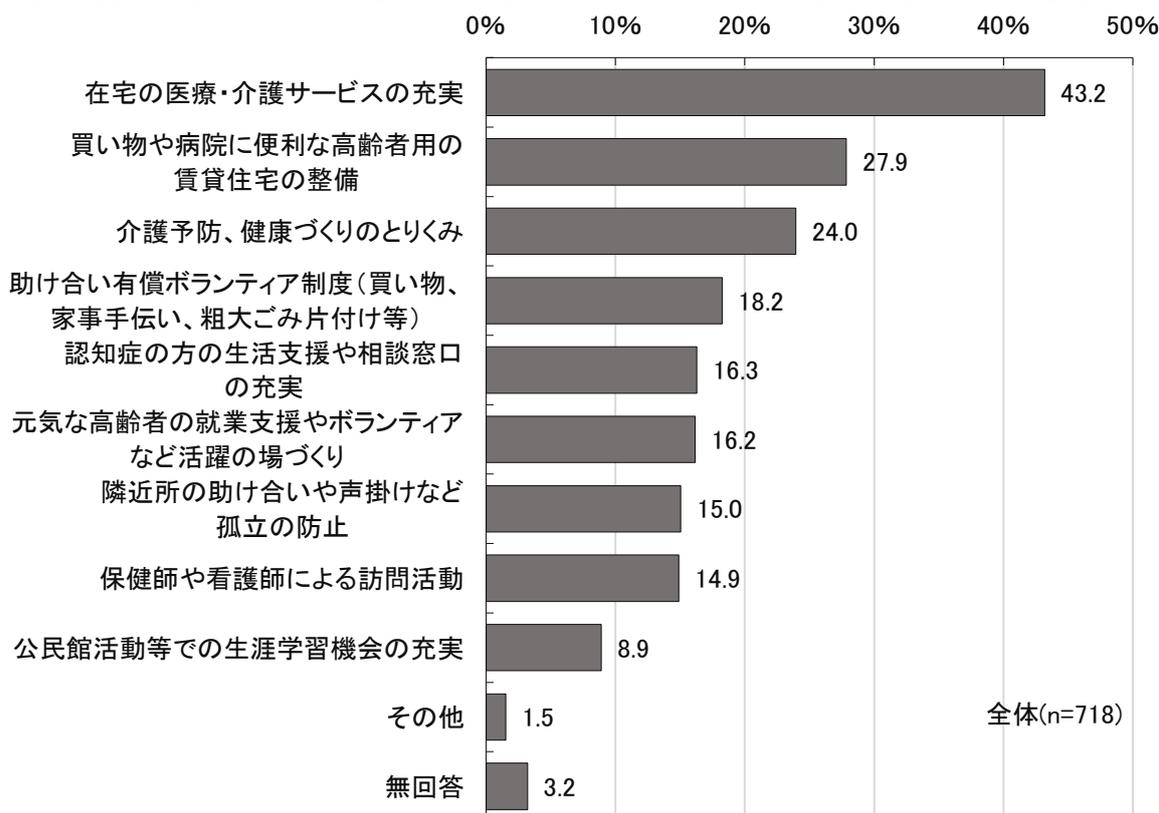
□他の自治会と合併するなどして、組織を再編し機能の補強を図る
 □自治会とは別の形(有償ボランティアや民間事業者の利用)で、地域課題の解決を図る
 □無回答

5 高齢者や子育てにやさしいまちづくりについて

問 11

あなたは高齢になったとき、どのような支援や制度の充実が必要と思いますか。現在高齢の方は、どのような支援や制度の充実が必要ですか。（2つまで〇印）

高齢者の支援や制度については、「在宅の医療・介護サービスの充実」が43.2%と最も高く、次いで、「買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備」（27.9%）、「介護予防、健康づくりのとりくみ」（24.0%）、「助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等）」（18.2%）、「認知症の方の生活支援や相談窓口の充実」（16.3%）、「元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり」（16.2%）などの順となっています。



[その他]

自宅に居ながら買い物や通院のサポート／交通弱者を支援する無料送迎バス／介護情報等のアクセス、相談をしやすい／グループホームや入居施設の増加／医療・介護サービスの充実／孤立防止のため高齢者用のシェアハウス／自宅に緊急時用の無線機やグッズ／出来るだけで日々努力しています／高齢になっても自分自身の身の回りや生活が維持できるようにしたい／地域活動をする場合近隣の方に行事等の内容の声掛けが必要

・属性の分析

性別でみると、女性では全体で第6位の「元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり」が第5位となっています。

年代別でみると、50代では「元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり」、70代では「公民館活動等での生涯学習機会の充実」、80代では「保健師や看護師による訪問活動」が第3位となっています。

詳細地区別でみると、美浜区では「元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり」が第2位となっており、上勢区では「認知症の方の生活支援や相談窓口の充実」・桑江区では「元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり」・宇地原区では「隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止」が第3位、栄口区と謝苅区では「保健師や看護師による訪問活動」が第4位となっています。

地区別でみると、東部地区では「隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止」、西海岸地区では「元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり」が第5位となっています。

居住年数別でみると、居住年数2年以上5年未満を除き30年未満では「元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり」が第5位までに入っています。一方、30年以上では「隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止」が第5位となっています。

出身地別でみると他市町村出身者では「元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり」が第4位となっています。

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (n=718)		在宅の医療・介護サービスの充実 43.2%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 27.9%	介護予防、健康づくりのとりくみ 24.0%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 18.2%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 16.3%
性別	男 (n=264)	在宅の医療・介護サービスの充実 48.9%	介護予防、健康づくりのとりくみ／買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 23.5%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 18.9%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 15.9%	
	女 (n=380)	在宅の医療・介護サービスの充実 40.8%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 30.8%	介護予防、健康づくりのとりくみ 24.2%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり 17.6%	
	無回答 (n=74)	在宅の医療・介護サービスの充実 35.1%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 28.4%	介護予防、健康づくりのとりくみ 24.3%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等)／保健師や看護師による訪問活動 17.6%	

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
年代	20代以下 (n=54)	在宅の医療・介護サービスの充実 50.0%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 37.0%	介護予防、健康づくりのとりくみ 29.6%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 18.5%	
	30代 (n=81)	在宅の医療・介護サービスの充実 58.0%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 29.6%	介護予防、健康づくりのとりくみ／助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 25.9%	保健師や看護師による訪問活動／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 14.8%	
	40代 (n=139)	在宅の医療・介護サービスの充実 46.8%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 33.8%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 20.1%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 18.0%	
	50代 (n=140)	在宅の医療・介護サービスの充実 42.1%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 32.9%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり 25.0%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 19.3%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 17.9%
	60代 (n=133)	在宅の医療・介護サービスの充実 41.4%	介護予防、健康づくりのとりくみ 28.6%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 26.3%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 19.5%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり／助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等)／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 15.0%
	70代 (n=104)	介護予防、健康づくりのとりくみ 31.7%	在宅の医療・介護サービスの充実 29.8%	公民館活動等での生涯学習機会の充実 20.2%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 19.2%	隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 18.3%
	80代 (n=50)	在宅の医療・介護サービスの充実 38.0%	介護予防、健康づくりのとりくみ 30.0%	保健師や看護師による訪問活動 24.0%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 18.0%	
	無回答 (n=17)	在宅の医療・介護サービスの充実 41.2%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり／助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等)／保健師や看護師による訪問活動 23.5%			認知症の方の生活支援や相談窓口の充実／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 17.6%

5 高齢者や子育てにやさしいまちづくりについて

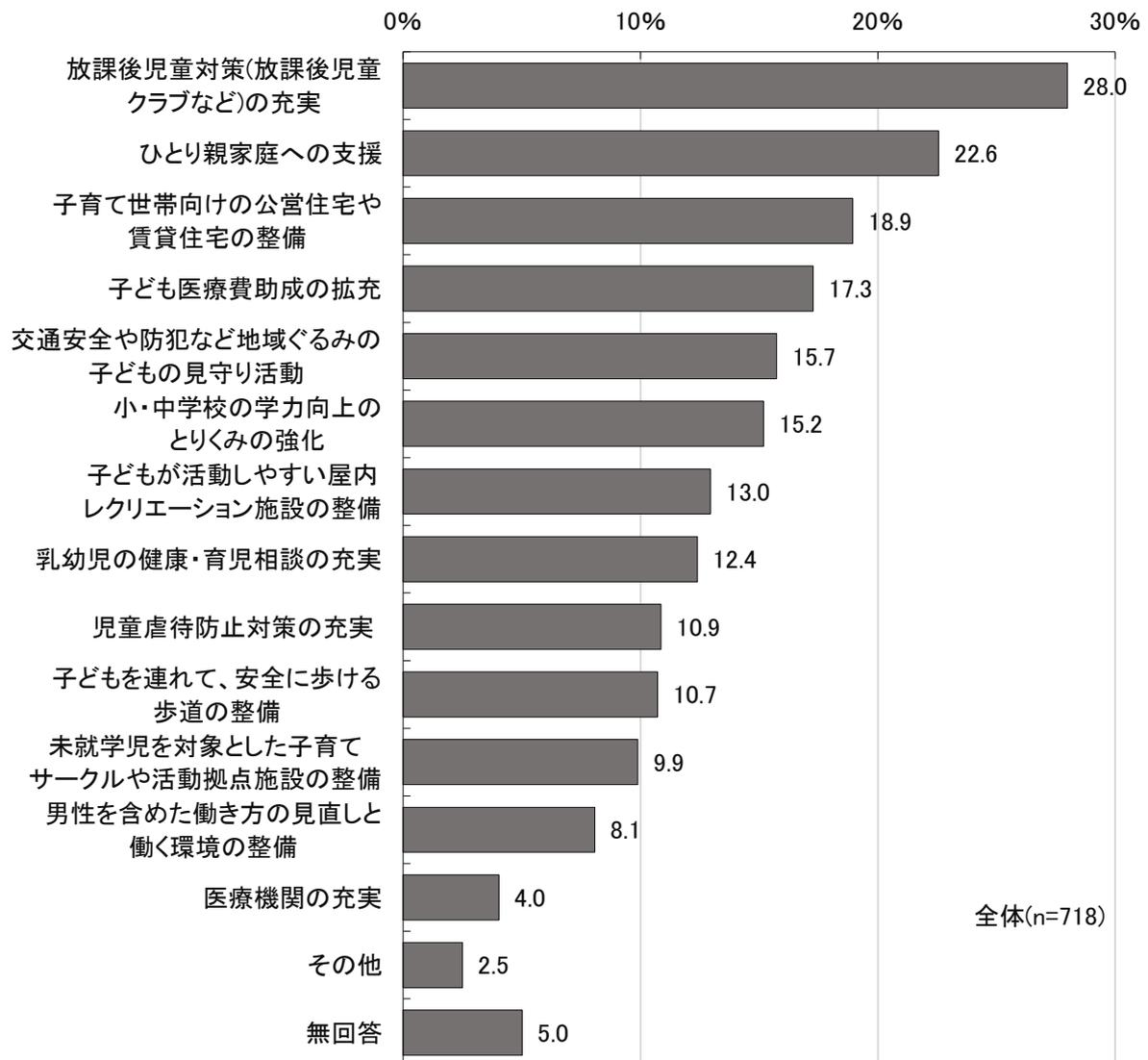
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
詳細地区	上勢区 (n=93)	在宅の医療・介護サービスの充実 41.9%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 31.2%	介護予防、健康づくりのとりくみ／認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 23.7%		元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり 19.4%
	桃原区 (n=45)	在宅の医療・介護サービスの充実 48.9%	介護予防、健康づくりのとりくみ／認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 24.4%		助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等)／買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備／保健師や看護師による訪問活動 17.8%	
	栄口区 (n=72)	在宅の医療・介護サービスの充実 36.1%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 30.6%	介護予防、健康づくりのとりくみ 22.2%	保健師や看護師による訪問活動 18.1%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等)／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 16.7%
	桑江区 (n=111)	在宅の医療・介護サービスの充実 43.2%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 27.0%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり 21.6%	隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 18.9%	介護予防、健康づくりのとりくみ／助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 17.1%
	謝苅区 (n=46)	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 39.1%	在宅の医療・介護サービスの充実 34.8%	介護予防、健康づくりのとりくみ 28.3%	保健師や看護師による訪問活動 19.6%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 17.4%
	北玉区 (n=26)	在宅の医療・介護サービスの充実 46.2%	介護予防、健康づくりのとりくみ／助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 26.9%		買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備／保健師や看護師による訪問活動 19.2%	
	宇地原区 (n=28)	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 42.9%	在宅の医療・介護サービスの充実 35.7%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等)／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 21.4%		介護予防、健康づくりのとりくみ／公民館活動等での生涯学習機会の充実 17.9%
	北前区 (n=63)	在宅の医療・介護サービスの充実 52.4%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 33.3%	介護予防、健康づくりのとりくみ 28.6%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 17.5%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 15.9%
	宮城区 (n=110)	在宅の医療・介護サービスの充実 45.5%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 27.3%	介護予防、健康づくりのとりくみ 24.5%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 19.1%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 15.5%／保健師や看護師による訪問活動 15.5%
	砂辺区 (n=57)	介護予防、健康づくりのとりくみ 38.6%	在宅の医療・介護サービスの充実 36.8%	助け合い有償ボランティア制度(買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等) 21.1%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 19.3%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 17.5%
	美浜区 (n=52)	在宅の医療・介護サービスの充実 50.0%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり／買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 23.1%		介護予防、健康づくりのとりくみ 19.2%	隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 17.3%

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
地区	東部地区 (n=421)	在宅の医療・介護サービスの充実 41.1%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 29.5%	介護予防、健康づくりのとりくみ 22.1%	助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等） 17.8%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 16.6%
	西海岸地区 (n=282)	在宅の医療・介護サービスの充実 46.1%	介護予防、健康づくりのとりくみ 27.3%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 25.5%	助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等） 18.1%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり 16.7%
	無回答 (n=15)	在宅の医療・介護サービスの充実 46.7%	助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等） 33.3%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 26.7%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり／保健師や看護師による訪問活動 20.0%	
居住年数	1年未満 (n=23)	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 43.5%	在宅の医療・介護サービスの充実 39.1%	助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等） 26.1%	介護予防、健康づくりのとりくみ 21.7%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 21.7%
	2年以上5年未満 (n=56)	在宅の医療・介護サービスの充実 41.1%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 37.5%	助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等） 23.2%	介護予防、健康づくりのとりくみ 21.4%	保健師や看護師による訪問活動 17.9%
	5年以上10年未満 (n=67)	在宅の医療・介護サービスの充実 47.8%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 28.4%	介護予防、健康づくりのとりくみ 25.4%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり 23.9%	助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等） 19.4%
	10年以上20年未満 (n=100)	在宅の医療・介護サービスの充実 48.0%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 32.0%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり 22.0%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 20.0%	介護予防、健康づくりのとりくみ 19.0%
	20年以上30年未満 (n=120)	在宅の医療・介護サービスの充実 45.8%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 30.0%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 21.7%	介護予防、健康づくりのとりくみ 20.8%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり 18.3%
	30年以上 (n=338)	在宅の医療・介護サービスの充実 41.1%	介護予防、健康づくりのとりくみ 27.2%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 23.7%	助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等） 18.9%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実／隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止 16.6%
	北谷町 (n=276)	在宅の医療・介護サービスの充実 43.1%	介護予防、健康づくりのとりくみ／買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 25.7%	助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等） 18.8%	認知症の方の生活支援や相談窓口の充実 18.5%	
出身	他市町村 (n=427)	在宅の医療・介護サービスの充実 43.3%	買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備 29.7%	介護予防、健康づくりのとりくみ 23.2%	元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり 18.7%	助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等） 17.8%

問 12

子育て世帯が住みやすいまちにするためには、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(2つまで〇印)

子育て世帯が住みやすいまちにするために力を入れるべきことについては、「放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実」が 28.0%と最も高く、次いで、「ひとり親家庭への支援」(22.6%)、「子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備」(18.9%)、「子ども医療費助成の拡充」(17.3%)「交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動」(15.7%)、「小・中学校の学力向上のとりくみの強化」(15.2%)などの順となっています。



[充実を希望する診療科目]

内科、外科、耳鼻科、小児科／小児科、皮膚科、耳鼻科／小児科、耳鼻科、皮膚科／小児科
小児科、救急／夜間・休日対応の病院／総合病院の誘致

[その他]

多様な就労の場、地域での子育ての理解、支援／安心して預けられる保育園や学童の充実／適切な保育所（キャパ）の確保／保育所の整備／保育園の待機児童の解消／保育園を増やす

お互いに心地良くなるために、子どもには最低限のマナーを教えて欲しい／桃原公園は死角が多すぎるし、たまり場になっていて危険や不快感を感じる、ハブもいるようで他の公園の様に平たんで安全な公園にして欲しい／放課後の子どもの安全を守る子ども食堂の創設／子育てしやすい環境を強く願っています、給食費や医療費の無償化／児童手当また子育て世帯への住宅手当の拡充／子どもの多い家庭への支援／保育・医療費無償化／子ども手当の増額／0～18歳まで一人当たり5万円の給付金の支給／一番お金がかかる世代（高校生、大学生を持つ家庭）への支援／未成年（学生など）や一人親などの支援／問12の項目のすべてが大事

・属性の分析

性別でみると、男性では「小・中学校の学力向上のとりくみの強化」が第5位となっています。

年代別でみると、30代では「子どもを連れて、安全に歩ける歩道の整備」が第3位となっており、60代以上で「小・中学校の学力向上のとりくみの強化」が第5位までに入っています。

詳細地区別でみると、桃原区では「小・中学校の学力向上のとりくみの強化」が第1位となっており、謝苅区・北玉区・宇地原区では「子どもを連れて、安全に歩ける歩道の整備」が第4位までに入っています。

地区別でみると、西海岸地区では「交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動」が第3位となっています。

居住年数別でみると、1年未満では「乳幼児の健康・育児相談の充実」が第3位となっており、5年以上10年未満では「子どもが活動しやすい屋内レクリエーション施設の整備」が第3位となっています。

出身地別でみると、北谷町では「小・中学校の学力向上のとりくみの強化」が第5位となっています。

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (n=718)		放課後児童対策 (放課後児童クラブ などの充実) 28.0%	ひとり親家庭への 支援 22.6%	子育て世帯向け の公営住宅や賃 貸住宅の整備 18.9%	子ども医療費助 成の拡充 17.3%	交通安全や防犯 など地域ぐるみの 子どもの見守り活 動 15.7%
性別	男 (n=264)	ひとり親家庭への 支援 28.0%	放課後児童対策 (放課後児童クラブ などの充実) 23.9%	子育て世帯向け の公営住宅や賃 貸住宅の整備 19.3%	子ども医療費助 成の拡充 17.4%	小・中学校の学力 向上のとりくみの 強化 16.3%
	女 (n=380)	放課後児童対策 (放課後児童クラブ などの充実) 30.3%	ひとり親家庭への 支援 21.3%	子育て世帯向け の公営住宅や賃 貸住宅の整備 18.2%	交通安全や防犯 など地域ぐるみの 子どもの見守り活 動 17.4%	子ども医療費助 成の拡充 16.8%
	無回答 (n=74)	放課後児童対策 (放課後児童クラブ などの充実) 31.1%	子育て世帯向け の公営住宅や賃 貸住宅の整備 21.6%	子ども医療費助 成の拡充 18.9%	小・中学校の学力 向上のとりくみの 強化 17.6%	交通安全や防犯 など地域ぐるみの 子どもの見守り活 動 14.9%

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
年代	20代以下 (n=54)	ひとり親家庭への支援 31.5%	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 25.9%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 24.1%	子ども医療費助成の拡充／児童虐待防止対策の充実 20.4%	
	30代 (n=81)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 28.4%	ひとり親家庭への支援 24.7%	子どもを連れて、安全に歩ける歩道の整備 19.8%	子どもが活動しやすい屋内レクリエーション施設の整備／子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 18.5%	
	40代 (n=139)	子ども医療費助成の拡充 29.5%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 22.3%	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 21.6%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動 20.1%	ひとり親家庭への支援 18.7%
	50代 (n=140)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 35.0%	ひとり親家庭への支援 22.9%	子ども医療費助成の拡充 17.1%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 14.3%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動 13.6%
	60代 (n=133)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 30.8%	ひとり親家庭への支援 27.1%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 17.3%	小・中学校の学力向上のとりくみの強化 15.8%	児童虐待防止対策の充実 15.0%／乳幼児の健康・育児相談の充実 15.0%
	70代 (n=104)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 31.7%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 26.0%	小・中学校の学力向上のとりくみの強化 21.2%	ひとり親家庭への支援 20.2%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動 18.3%
	80代 (n=50)	乳幼児の健康・育児相談の充実 24.0%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動／小・中学校の学力向上のとりくみの強化 20.0%		ひとり親家庭への支援 16.0%	子どもが活動しやすい屋内レクリエーション施設の整備／児童虐待防止対策の充実 14.0%
	無回答 (n=17)	子ども医療費助成の拡充／放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 29.4%		子どもが活動しやすい屋内レクリエーション施設の整備／幼児の健康・育児相談の充実 17.6%		第4位までと「その他」を除く全て 5.9%
詳細地区	上勢区 (n=93)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 34.4%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 21.5%	子ども医療費助成の拡充 20.4%	ひとり親家庭への支援 19.4%	未就学児を対象とした子育てサークルや活動拠点施設の整備 18.3%
	桃原区 (n=45)	小・中学校の学力向上のとりくみの強化 24.4%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動 22.2%	ひとり親家庭への支援 20.0%	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 17.8%	男性を含めた働き方の見直しと働く環境の整備／乳幼児の健康・育児相談の充実 15.6%
	栄口区 (n=72)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 31.9%	ひとり親家庭への支援 19.4%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 18.1%	子ども医療費助成の拡充 15.3%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動／子どもが活動しやすい屋内レクリエーション施設の整備 13.9%
	桑江区 (n=111)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 27.0%	子ども医療費助成の拡充 23.4%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 22.5%	ひとり親家庭への支援 20.7%	小・中学校の学力向上のとりくみの強化 16.2%

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
	謝苺区 (n=46)	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 32.6%	ひとり親家庭への支援 26.1%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動 23.9%	子どもを連れて、安全に歩ける歩道の整備 19.6%	乳幼児の健康・育児相談の充実 15.2%
	北玉区 (n=26)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 30.8%	ひとり親家庭への支援 23.1%	子どもを連れて、安全に歩ける歩道の整備 19.2%	乳幼児の健康・育児相談の充実 19.2%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動／子どもが活動しやすい屋内レクリエーション施設の整備／小・中学校の学力向上のとりくみの強化 15.4%
	宇地原区 (n=28)	ひとり親家庭への支援／放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 35.7%		子どもを連れて、安全に歩ける歩道の整備 25.0%	小・中学校の学力向上のとりくみの強化 21.4%	乳幼児の健康・育児相談の充実 21.4%
	北前区 (n=63)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 27.0%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動 22.2%	子ども医療費助成の拡充 20.6%	ひとり親家庭への支援／子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 17.5%	
	宮城区 (n=110)	ひとり親家庭への支援 26.4%	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 23.6%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備／小・中学校の学力向上のとりくみの強化 18.2%	子どもが活動しやすい屋内レクリエーション施設の整備／子ども医療費助成の拡充 17.3%	
	砂辺区 (n=57)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 33.3%	ひとり親家庭への支援 29.8%	子ども医療費助成の拡充／子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 21.1%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動 15.8%	
	美浜区 (n=52)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 34.6%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動 23.1%	ひとり親家庭への支援 21.2%	小・中学校の学力向上のとりくみの強化 19.2%	子ども医療費助成の拡充 15.4%
地区	東部地区 (n=421)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 27.8%	ひとり親家庭への支援 21.9%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 20.7%	子ども医療費助成の拡充 16.4%	小・中学校の学力向上のとりくみの強化 15.2%
	西海岸地区 (n=282)	放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 28.4%	ひとり親家庭への支援 24.1%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動／子ども医療費助成の拡充 18.4%	子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 16.7%	
	無回答 (n=15)	子どもを連れて、安全に歩ける歩道の整備／児童虐待防止対策の充実／放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実 26.7%			交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動／子どもが活動しやすい屋内レクリエーション施設の整備／子ども医療費助成の拡充／小・中学校の学力向上のとりくみの強化／男性を含めた働き方の見直しと働く環境の整備／乳幼児の健康・育児相談の充実 20.0%	

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
居住年数	1年未満 (n=23)	放課後児童対策 (放課後児童クラブなどの充実) 26.1%	ひとり親家庭への 支援 21.7%	乳幼児の健康・育 児相談の充実 21.7%	子どもを連れて、安全に歩ける歩道 の整備／子ども医療費助成の拡充 17.4%	
	2年以上 5年未満 (n=56)	ひとり親家庭への 支援 26.8%	放課後児童対策 (放課後児童クラブなどの充実) 23.2%	子育て世帯向け の公営住宅や賃 貸住宅の整備 19.6%	交通安全や防犯など地域ぐるみの子 どもの見守り活動／子ども医療費助 成の拡充 17.9%	
	5年以上 10年未満 (n=67)	子育て世帯向け の公営住宅や賃 貸住宅の整備／放課後児童対策(放課 後児童クラブなど)の充実 20.9%	ひとり親家庭への 支援 20.9%	ひとり親家庭への支援／子どもが活 動しやすい屋内レクリエーション施設 の整備 19.4%	子ども医療費助 成の拡充／小・中 学校の学力向上 のとりくみの強化 17.9%	
	10年以上 20年未満 (n=100)	ひとり親家庭への 支援 32.0%	放課後児童対策 (放課後児童クラブなどの充実) 30.0%	子育て世帯向け の公営住宅や賃 貸住宅の整備 22.0%	子ども医療費助 成の拡充 19.0%	交通安全や防犯 など地域ぐるみの 子どもの見守り活 動 16.0%
	20年以上 30年未満 (n=120)	放課後児童対策 (放課後児童クラブなどの充実) 37.5%	ひとり親家庭への 支援 23.3%	子ども医療費助 成の拡充 20.0%	交通安全や防犯 など地域ぐるみの 子どもの見守り活 動 17.5%	子育て世帯向け の公営住宅や賃 貸住宅の整備 15.8%
	30年以上 (n=338)	放課後児童対策 (放課後児童クラブなどの充実) 26.9%	ひとり親家庭への 支援／子育て世帯 向けの公営住宅や賃貸住宅の整備 19.2%	小・中学校の学力 向上のとりくみの 強化 17.5%	交通安全や防犯 など地域ぐるみの 子どもの見守り活 動 16.6%	
出身	北谷町 (n=276)	ひとり親家庭への 支援 25.7%	放課後児童対策 (放課後児童クラブなどの充実) 23.9%	子育て世帯向け の公営住宅や賃 貸住宅の整備 19.9%	交通安全や防犯 など地域ぐるみの 子どもの見守り活 動 16.3%	小・中学校の学力 向上のとりくみの 強化 15.6%
	他 市町村 (n=427)	放課後児童対策 (放課後児童クラブなどの充実) 31.1%	ひとり親家庭への 支援 21.1%	子ども医療費助成の拡充／子育て 世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の 整備 18.5%	交通安全や防犯 など地域ぐるみの 子どもの見守り活 動 15.0%	

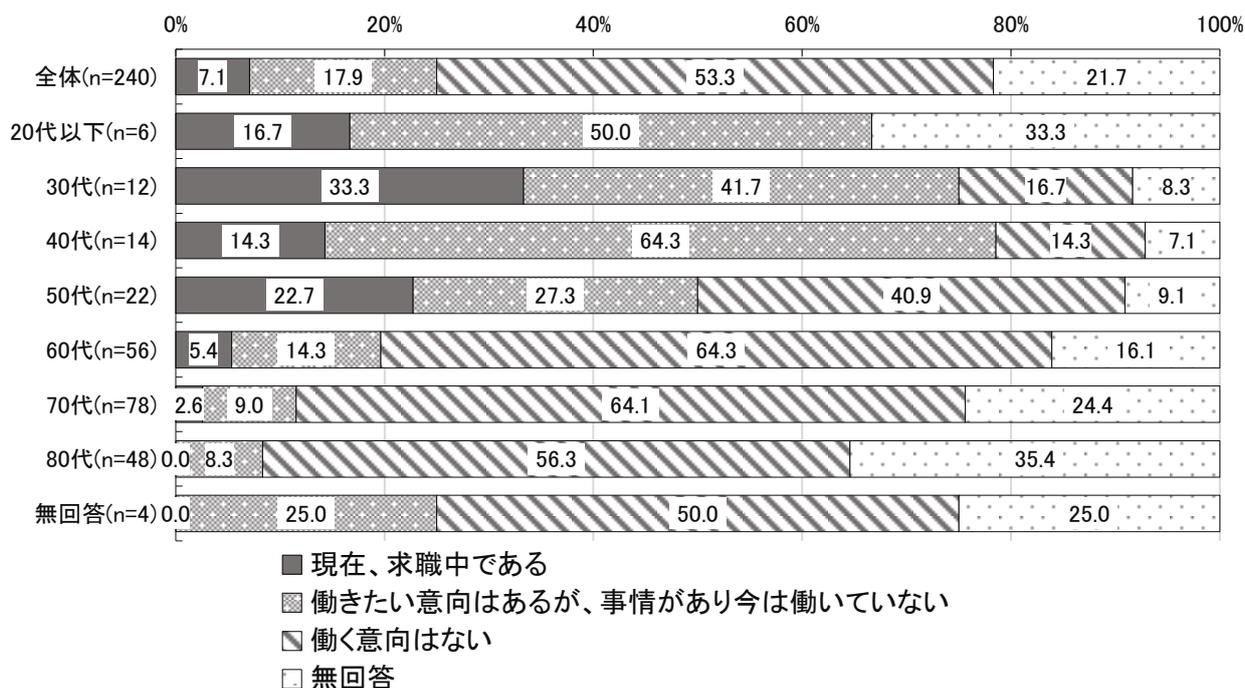
6 就労について

問 13

★現在、働いていない方（主婦・主夫、無職・休職中）にお伺いします。学生は除く
働きたい意向はありますか。（1つに○印）

就労意向については、「働く意向はない」が53.3%と最も高く、次いで、「働きたい意向はあるが、事情があり今は働いていない」（17.9%）、「現在、求職中である」（7.1%）の順となっています。

各属性による人数は次ページの表の通りとなっています。



人		現在、求職中である			働きたい意向はあるが、事情があり今は働いていない			働く意向はない			無回答			合計		
		専業主婦(夫)	無職	計	専業主婦(夫)	無職	計	専業主婦(夫)	無職	計	専業主婦(夫)	無職	計	専業主婦(夫)	無職	計
合計	男		10	10		9	9		46	46		10	10		75	75
	女	3	3	6	17	13	30	36	30	66	16	14	30	72	60	132
	無回答		1	1	1	3	4	7	9	16	2	10	12	10	23	33
	計	3	14	17	18	25	43	43	85	128	18	34	52	82	158	240
20代以下	男		1	1											1	1
	女				1	2	3				1	1	2	2	3	5
	計		1	1	1	2	3				1	1	2	2	4	6
30代	男		3	3											3	3
	女	1		1	4	1	5	2		2	1		1	8	1	9
	計	1	3	4	4	1	5	2		2	1		1	8	4	12
40代	男															
	女	1	1	2	6	2	8	2		2				9	3	12
	無回答				1		1					1	1	1	1	2
計	1	1	2	7	2	9	2		2			1	1	10	4	14
50代	男		3	3		1	1		4	4		1	1		9	9
	女	1	1	2	1	4	5	3	1	4				5	6	11
	無回答							1		1		1	1	1	1	2
計	1	4	5	1	5	6	4	5	9		2	2	6	16	22	
60代	男		2	2		2	2		12	12		3	3		19	19
	女				2	3	5	12	5	17	4	1	5	18	9	27
	無回答		1	1		1	1	4	3	7		1	1	4	6	10
計		3	3	2	6	8	16	20	36	4	5	9	22	34	56	
70代	男		1	1		3	3		16	16		3	3		23	23
	女		1	1	3		3	11	17	28	7	5	12	21	23	44
	無回答					1	1	1	5	6		4	4	1	10	11
計		2	2	3	4	7	12	38	50	7	12	19	22	56	78	
80代	男					3	3		14	14		3	3		20	20
	女					1	1	5	6	11	3	7	10	8	14	22
	無回答							1	1	2	2	2	4	3	3	6
計					4	4	6	21	27	5	12	17	11	37	48	
無回答	男															
	女							1	1	2				1	1	2
	無回答					1	1					1	1		2	2
計					1	1	1	1	2		1	1	1	3	4	

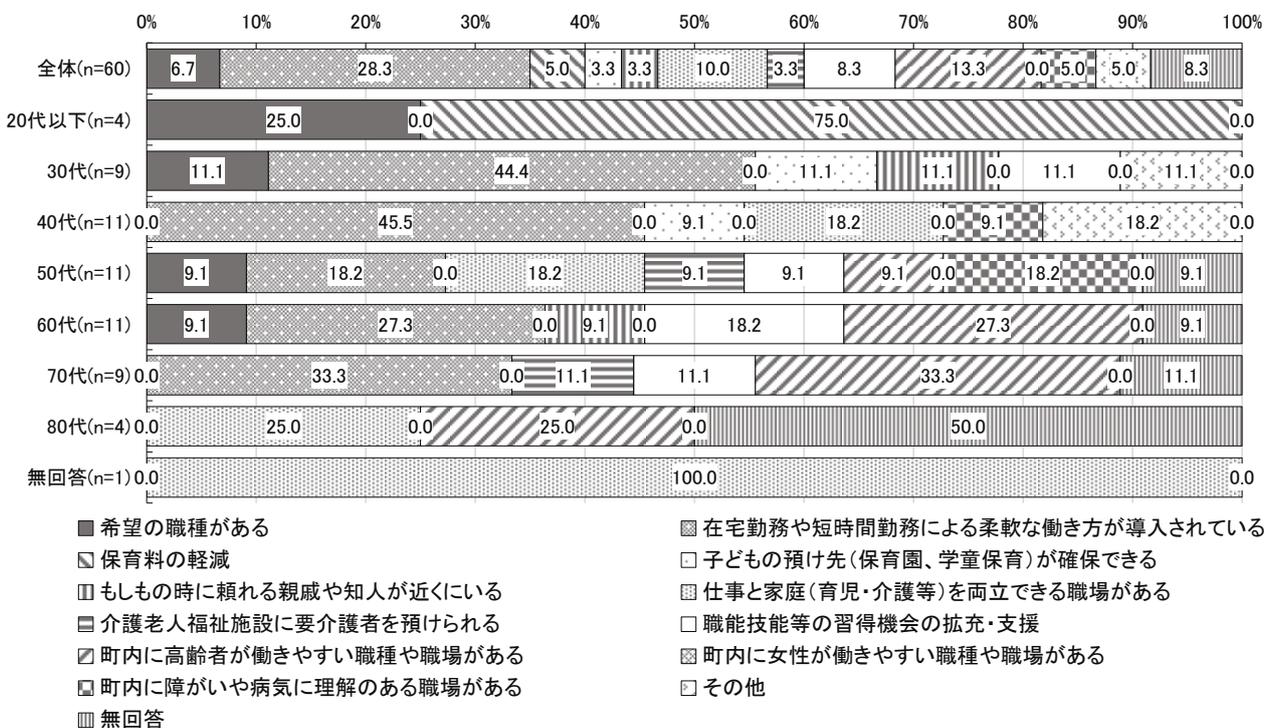
問 14

問 13 で「1. 現在、求職中」、「2. 働きたい意向はあるが、事情があり今は働いていない」に○をつけた方におたずねします。
 どのような環境が整えば、働きやすいと思いますか。(1つに○印)

どのような環境が整えば働きやすいかについては、「在宅勤務や短時間勤務による柔軟な働き方が導入されている」が28.3%と最も高く、次いで、「町内に高齢者が働きやすい職種や職場がある」(13.3%)、「仕事と家庭(育児・介護等)を両立できる職場がある」(10.0%)、「職能技能等の習得機会の拡充・支援」(8.3%)、「希望の職種がある」(6.7%)、「保育料の軽減」(5.0%)などの順となっています。

・属性の分析

年代別でみると、20代以下では「希望の職種がある」と「保育料の軽減」と「子どもの預け先(保育園、学童保育)が確保できる」が高くなっており、70代以上では「町内に高齢者が働きやすい職種や職場がある」が高くなっています。



[具体的希望]

- ・希望の職種がある
蕎麦屋／建設関連／製造業などの工場
- ・町内に高齢者が働きやすい職種や職場がある
かんたんな仕事／軽労働／町内図書館、子ども食堂／内職的な手作業

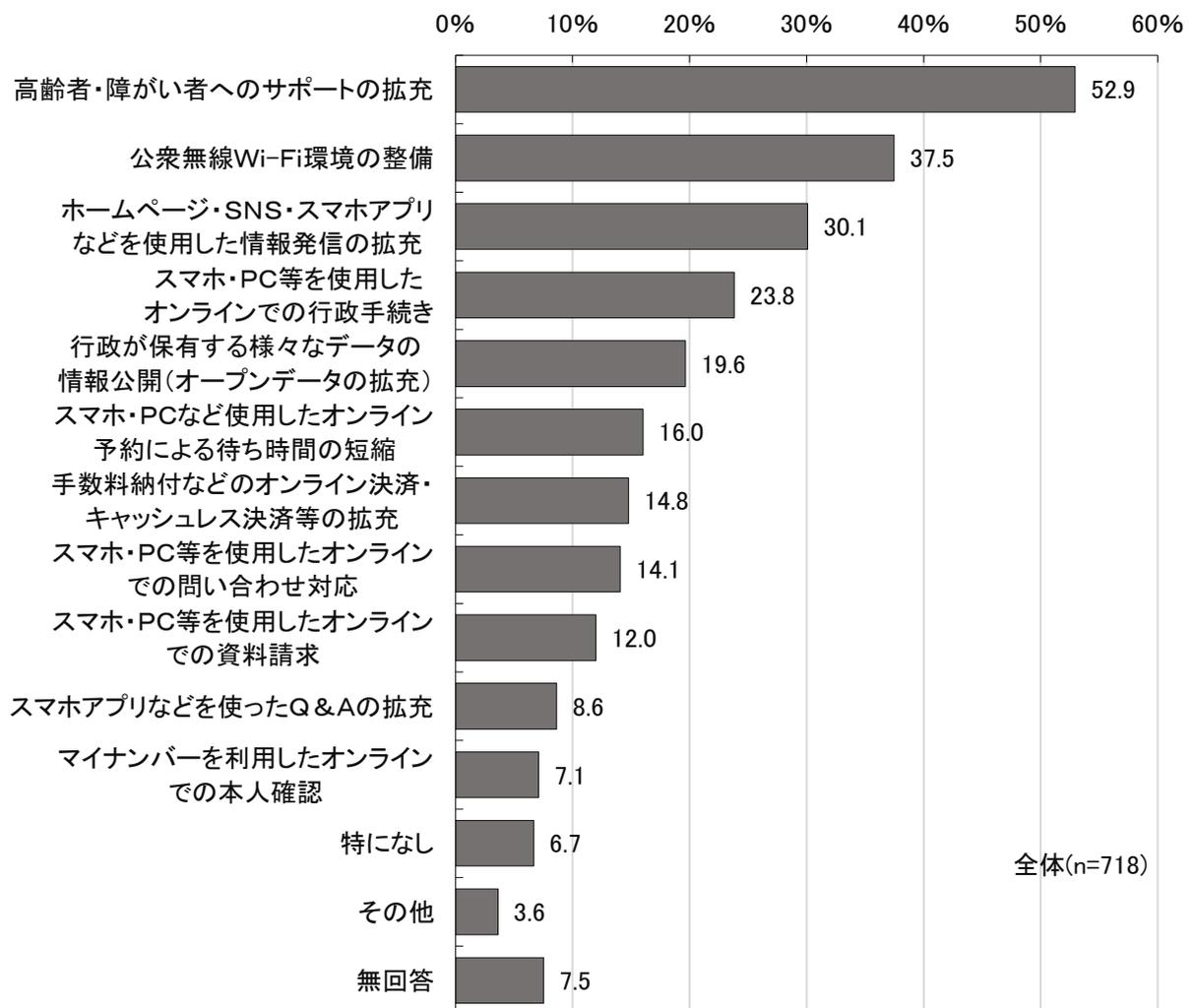
[その他]

医師と相談しながらB型就労支援に通所している／健康面や条件が差しつかえなければいい／身体的に問題がある

7 情報化社会について

問 15 行政サービスの向上のために必要だと思うことはどのようなことですか？
(〇はいくつでも)

行政サービスの向上のために必要なことについては、「高齢者・障がい者へのサポートの拡充」が52.9%と最も高く、次いで、「公衆無線Wi-Fi環境の整備」(37.5%)、「ホームページ・SNS・スマホアプリなどを使用した情報発信の拡充」(30.1%)、「スマホ・PC等を使用したオンラインでの行政手続き」(23.8%)、「行政が保有する様々なデータの情報公開(オープンデータの拡充)」(19.6%)などの順となっています。



[その他]

IT系の効果などが良く分からない／いろいろな手続きがインターネットででき便利であるが、お年寄りや障がい者へのサポートも必要／オンラインをこなせない高齢者はどうすればよいのか？／オンライン等が苦手の方もいるので、書類等の簡略化／スマホなどの取り扱いの周知を先にして欲しい／スマホやPCなどは高齢者は使用できない人が多いので、使用しないですむサービスの充実／スマホやSNSなどできる人はできるだろうができない人へのサポートが必要／スマホを持ちたいが経済的に無理です／タブレット等の借り出し、各家庭へのWiFi／機器には疎く、情報の入手などの利用ができない／高齢者にはPCなどのオンラインは利用できない、公平に受けられるサービスの仕組みが必要／高齢者に向けた情報の提供（カタカナ文字が多くて理解できない）／高齢者に対するスマホ、PC等の指導／電子化に対応できない人のために対応できる方法を調査する必要がある／手続きの簡素化／相談窓口の拡充（どこへ行けばいいのかわからない）／町政はHP等では理解できない／法規やモラルを無視する人への積極的介入で健全な住民を守る／他市町村である個人登録カードの取入れ、窓口利用でなく自動機で証明書発行ができる／町営バスの運行回数、ルートの上昇／文化行政（図書館に充実）／若い世代の政治への参加を促す／議員の情熱／議会の可視化／役場職員の資質向上／SNS、スマホアプリで生活用品や医療品の注文、配達をして欲しい

・属性の分析

性別でみると、女性では「マイナンバーを利用したオンラインでの本人確認」が男性に比べ低くなっています。

年代別でみると、概ね年代が高くなるにつれて「高齢者・障がい者へのサポートの拡充」は高くなっていますが、それ以外の項目は低くなっています。

詳細地区別でみると、「手数料納付などのオンライン決済・キャッシュレス決済等の拡充」では桑江区・宇地原区・北前区が20%以上で高く、栄口区・謝苅区・北玉区で8%以下と低くなっており、「スマホアプリなどを使ったQ&Aの拡充」では桑江区・宮城区・砂辺区・美浜区が10%以上と高く、「行政が保有する様々なデータの情報公開（オープンデータの拡充）」では桃原区・謝苅区で12%以下と低くなっています。また、栄口区では全項目で他の地区より割合が低くなっています。

地区別、出身地別での大きな違いはみられませんでした。

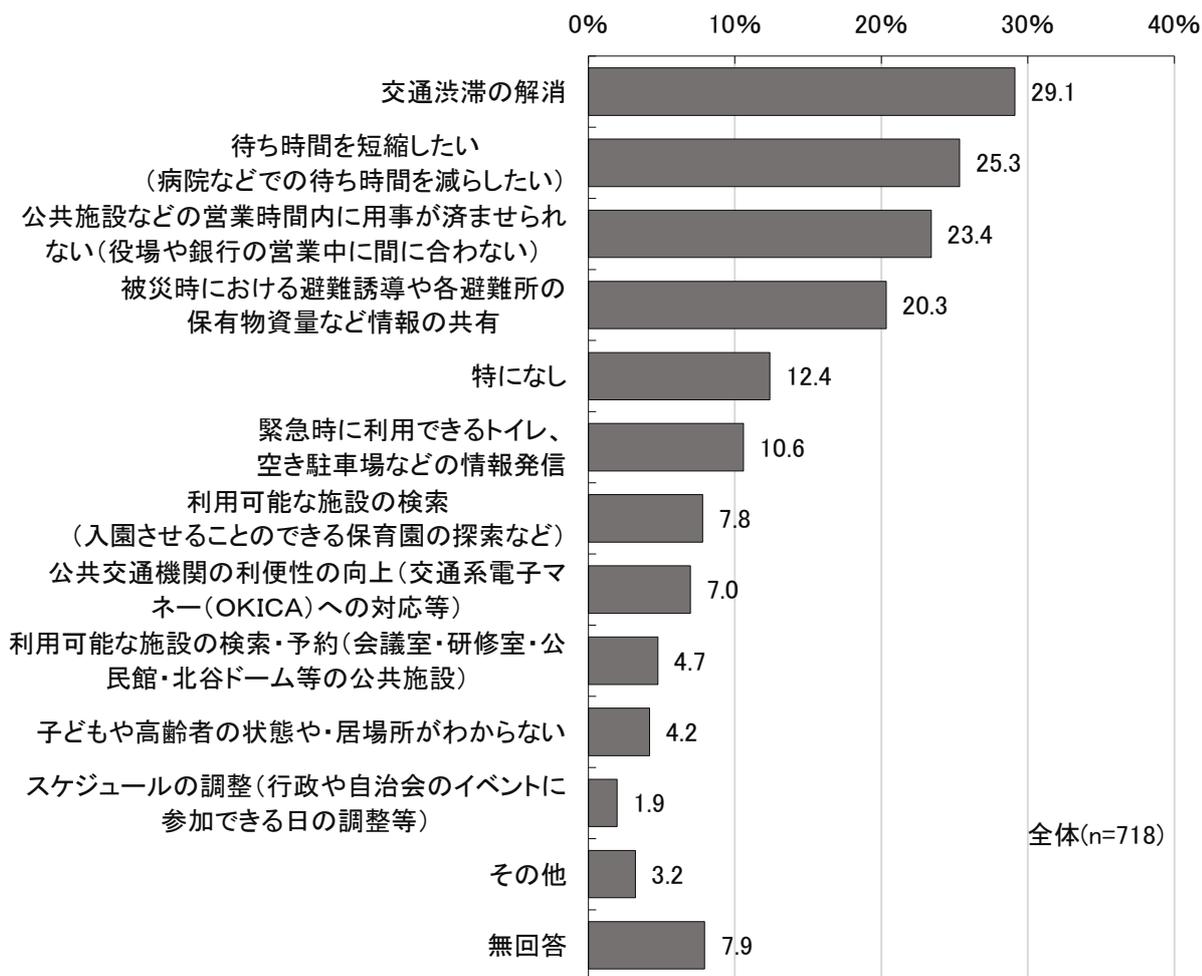
居住年数別でみると、居住年数5年未満では「スマホ・PCなどを使用したオンライン予約による待ち時間の短縮」が、2年以上5年未満では「マイナンバーを利用したオンラインでの本人確認」が他の年数より高くなっています。

	①高齢者・障がい者へのサポートの拡充	②ホームページ・SNS・スマホアプリなどを使用した情報発信の拡充	③スマホなどを使用したオンライン予約による待ち時間の短縮	④スマホPC等を使用したオンラインでの資料請求	⑤スマホPC等を使用したオンラインでの問い合わせ対応	⑥スマホPC等を使用したオンラインでの行政手続き	⑦マイナンバーを利用したオンラインでの本人確認	⑧手数料納付などのオンライン決済・キャッシュレス決済等の拡充	⑨スマホアプリなどを使ったQ&Aの拡充	⑩行政が保有する様々なデータの情報公開（オープンデータの拡充）	⑪公衆無線WiFi環境の整備	⑫特になし	⑬その他	無回答	
性別	全体 (n=718)	52.9%	30.1%	16.0%	12.0%	14.1%	23.8%	7.1%	14.8%	8.6%	19.6%	37.5%	6.7%	3.6%	7.5%
	男 (n=264)	54.9%	34.1%	16.7%	16.3%	17.4%	28.0%	11.4%	17.0%	11.0%	22.3%	36.7%	4.9%	4.2%	4.2%
	女 (n=380)	52.1%	30.3%	16.1%	9.7%	12.4%	23.2%	3.9%	14.2%	7.1%	18.9%	38.2%	7.9%	2.6%	8.4%
	無回答 (n=74)	50.0%	14.9%	13.5%	8.1%	10.8%	12.2%	8.1%	9.5%	8.1%	13.5%	36.5%	6.8%	6.8%	14.9%
年代	20代以下 (n=54)	40.7%	38.9%	29.6%	20.4%	22.2%	37.0%	16.7%	29.6%	7.4%	16.7%	51.9%		5.6%	5.6%
	30代 (n=81)	44.4%	50.6%	29.6%	19.8%	22.2%	40.7%	9.9%	19.8%	13.6%	19.8%	44.4%	7.4%	1.2%	1.2%
	40代 (n=139)	43.2%	40.3%	20.1%	15.1%	19.4%	38.8%	6.5%	24.5%	6.5%	20.1%	54.0%	3.6%	2.9%	6.5%
	50代 (n=140)	52.9%	30.7%	15.0%	10.0%	12.9%	22.9%	5.0%	14.3%	10.7%	19.3%	40.0%	4.3%	5.0%	6.4%
	60代 (n=133)	66.2%	29.3%	14.3%	12.0%	14.3%	21.1%	10.5%	12.8%	13.5%	26.3%	31.6%	8.3%	2.3%	3.0%
	70代 (n=104)	59.6%	10.6%	1.0%	2.9%	1.0%		3.8%	1.0%	2.9%	17.3%	19.2%	13.5%	4.8%	14.4%
	80代 (n=50)	66.0%	6.0%	2.0%	6.0%	6.0%	4.0%			2.0%	12.0%	12.0%	6.0%	4.0%	20.0%
	無回答 (n=17)	29.4%	11.8%	29.4%	11.8%	17.6%	11.8%		11.8%	5.9%	11.8%	35.3%	17.6%	5.9%	17.6%
詳細地区	上勢区 (n=93)	50.5%	32.3%	17.2%	10.8%	11.8%	25.8%	7.5%	11.8%	7.5%	22.6%	47.3%	8.6%	2.2%	11.8%
	桃原区 (n=45)	55.6%	26.7%	22.2%	13.3%	13.3%	17.8%	4.4%	11.1%	2.2%	11.1%	35.6%	6.7%	11.1%	2.2%
	栄口区 (n=72)	50.0%	20.8%	8.3%	8.3%	8.3%	12.5%	8.3%	6.9%	5.6%	16.7%	29.2%	5.6%	4.2%	15.3%
	桑江区 (n=111)	57.7%	29.7%	18.9%	14.4%	17.1%	24.3%	4.5%	20.7%	11.7%	19.8%	37.8%	5.4%	2.7%	7.2%
	謝苺区 (n=46)	58.7%	32.6%	13.0%	6.5%	15.2%	17.4%	6.5%	6.5%	2.2%	10.9%	34.8%	4.3%	2.2%	2.2%
	北玉区 (n=26)	65.4%	15.4%	19.2%	15.4%	15.4%	23.1%	3.8%	7.7%	3.8%	26.9%	30.8%	7.7%	3.8%	7.7%
	宇地原区 (n=28)	53.6%	32.1%	10.7%	10.7%	10.7%	28.6%	7.1%	25.0%	3.6%	21.4%	17.9%		3.6%	14.3%
	北前区 (n=63)	50.8%	36.5%	11.1%	15.9%	12.7%	31.7%	4.8%	20.6%	4.8%	22.2%	34.9%	7.9%	3.2%	6.3%
	宮城区 (n=110)	48.2%	26.4%	15.5%	9.1%	15.5%	30.9%	10.0%	17.3%	12.7%	17.3%	44.5%	8.2%	2.7%	3.6%
	砂辺区 (n=57)	59.6%	40.4%	15.8%	21.1%	15.8%	28.1%	8.8%	15.8%	15.8%	21.1%	33.3%	8.8%	3.5%	5.3%
	美浜区 (n=52)	48.1%	40.4%	23.1%	11.5%	17.3%	19.2%	11.5%	13.5%	15.4%	30.8%	40.4%	5.8%	3.8%	1.9%
地区	東部地区 (n=421)	54.9%	28.0%	15.9%	11.4%	13.3%	21.4%	6.2%	13.3%	6.7%	18.5%	36.1%	5.9%	3.8%	9.0%
	西海岸地区 (n=282)	51.1%	34.0%	16.0%	13.5%	15.2%	28.4%	8.9%	17.0%	12.1%	21.6%	39.4%	7.8%	3.2%	4.3%
	無回答 (n=15)	33.3%	13.3%	20.0%		13.3%	6.7%		13.3%		13.3%	40.0%	6.7%	6.7%	26.7%
居住年数	1年未満 (n=23)	30.4%	39.1%	39.1%	26.1%	13.0%	52.2%	4.3%	30.4%	13.0%	17.4%	39.1%		4.3%	
	2年以上 5年未満 (n=56)	51.8%	41.1%	33.9%	19.6%	25.0%	33.9%	21.4%	25.0%	10.7%	25.0%	51.8%	3.6%	3.6%	7.1%
	5年以上 10年未満 (n=67)	40.3%	35.8%	16.4%	9.0%	13.4%	26.9%	7.5%	14.9%	7.5%	20.9%	34.3%	6.0%	6.0%	3.0%
	10年以上 20年未満 (n=100)	49.0%	35.0%	15.0%	14.0%	13.0%	34.0%	3.0%	18.0%	10.0%	20.0%	52.0%	2.0%	5.0%	4.0%
	20年以上 30年未満 (n=120)	55.8%	35.8%	15.0%	11.7%	15.0%	26.7%	5.8%	15.8%	6.7%	20.0%	40.0%	8.3%	4.2%	4.2%
	30年以上 (n=338)	58.6%	23.7%	11.5%	10.1%	12.7%	15.7%	6.2%	10.4%	8.9%	18.9%	30.5%	8.6%	2.4%	10.7%
出身	北谷町 (n=276)	55.4%	25.4%	14.5%	11.2%	14.9%	19.9%	7.2%	13.8%	7.2%	20.3%	34.1%	6.5%	2.5%	9.4%
	他市町村 (n=427)	52.0%	34.2%	16.9%	12.6%	13.3%	26.5%	7.3%	15.0%	9.8%	19.2%	39.6%	6.6%	4.2%	6.1%

問 16

今、生活のなかで煩わしい、不便である、困ったこと、効率化してほしい、または使いやすくしてほしいと感じていることはありますか。(2つまで〇印)

生活の中で感じる改善点については、「交通渋滞の解消」が 29.1%と最も高く、次いで、「待ち時間を短縮したい(病院などでの待ち時間を減らしたい)」(25.3%)、「公共施設などの営業時間内に用事が済ませられない(役場や銀行の営業中に間に合わない)」(23.4%)、「被災時における避難誘導や各避難所の保有物資量など情報の共有」(20.3%)、「特になし」(12.4%)などの順となっています。



[その他]

夜間の騒音／58号線の夜中の車の騒音の対策が急務／交通事故多発交差点の信号機を早期設置／駐車違反が多い／信号が多い／C-BUSの運賃を下げると利用が増える／市役所→砂辺区→アメリカンビーチ→北前区を巡回する無料バスの運行（一時間に1～2回）／ゆいレール延長／PC, スマホについていけない／地域活動やボランティア活動、習いごとなどをSNSやアプリで確認したい、また詳細な情報をホームページに載せて欲しい。砂辺馬場公園の遊具はいつから使えるのか？／コロナウィルス対応が他市町村に比べて遅く困ることが多いです／ニライセンターにポストの設置を願う（近くにない）／家族に頼む場合でも営業時間が固定されているので仕事を休む方法しかない／街路樹を落葉の少ない品種に切り替える／区費の徴収の当番制をなくしてほしい／健康保険税他の税が高いし公平でない／行政・医療の現金決済を早く改善してほしい（キャッシュレス対応を望む）／児童発達支援の利用日数が月18日は少なすぎる、とても困っている。他の市町村では23日利用できています（コロナウィルスで休校中は特に）／手続きなど必要な物などを丁寧に教えていただけるとありがたい／図書館の返却ポストを町内にいくつか設置してほしい（サンエー北谷ハンヒシ店内など）／図書館の本の増刷（予算要求）／避難場所が遠い／全スーパーでカード払いが出来るようになればいい

・属性の分析

性別でみると、男女間での大きな違いはみられませんでした。

年代別でみると、概ね年代が高くなるにつれて「公共施設などの営業時間内に用事が済ませられない（役場や銀行の営業中に間に合わない）」が低くなり、「被災時における避難誘導や各避難所の保有物資量など情報の共有」が高くなっています。

詳細地区別でみると、北玉区では「公共施設などの営業時間内に用事が済ませられない（役場や銀行の営業中に間に合わない）」が他の地区より低く、「利用可能な施設の検索（入園させることのできる保育園の探索など）」が他の地区より高くなっており、宇地原区では「被災時における避難誘導や各避難所の保有物資量など情報の共有」が他の地区より高くなっています。

地区別でみると西海岸地区では「交通渋滞の解消」が東部地区より高くなっています。

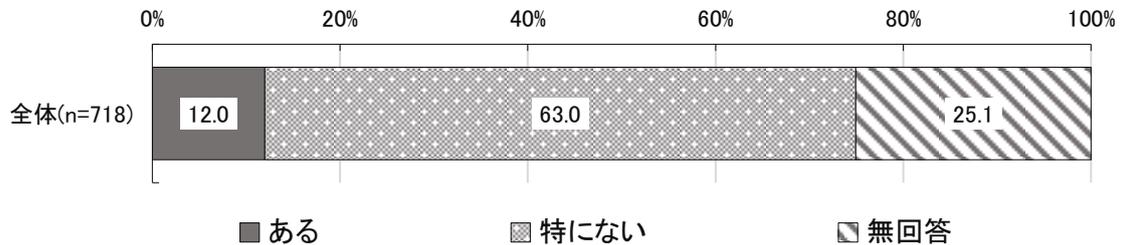
居住年数別でみると、居住年数5年未満では「公共施設などの営業時間内に用事が済ませられない（役場や銀行の営業中に間に合わない）」が最も高くなっており、10年以上20年未満では「交通渋滞の解消」が他の年数より高くなっています。

出身地別でみると、他市町村出身者では「交通渋滞の解消」が北谷町出身者より高くなっています。

	① スケジュールの調整や行政や関係者の介入による参加の促進(特設)	② 公共交通機関の乗降時(2)の案内が滞りなく行われるように配慮(特設)	③ 利用可能な施設の探索(入居や利用の可否の調査)	④ 利用可能な施設の探索(予約・会議室・研修室・公民館・北谷トール等の公共施設)	⑤ 交通渋滞の解消	⑥ 公共交通機関の利便性の向上(交通乗降手配・バスター(バス等))	⑦ 待ち時間を短縮したい(病院などの待ち時間を減らしたい)	⑧ 緊急時に利用できるトイレ・空き駐車場の情報発信	⑨ 子どもや高齢者の状態や居場所がわからない	⑩ 被災時における避難誘導や避難所の保有物資量など情報の共有	⑪ 特になし	⑫ その他	無回答	
性別	全体(n=718)	19%	23.4%	7.8%	4.7%	29.1%	7.0%	25.3%	10.6%	4.2%	20.3%	12.4%	3.2%	7.9%
	男(n=264)	3.0%	20.8%	8.0%	5.7%	32.2%	8.3%	23.1%	13.3%	3.4%	18.9%	13.3%	4.5%	4.9%
	女(n=380)	13%	25.8%	7.4%	3.9%	28.9%	6.3%	26.3%	9.2%	5.0%	21.8%	11.1%	2.6%	8.9%
	無回答(n=74)	14%	20.3%	9.5%	5.4%	18.9%	5.4%	28.4%	8.1%	2.7%	17.6%	16.2%	14%	13.5%
年代	20代以下(n=54)		42.6%	14.8%	13.0%	24.1%	9.3%	20.4%	9.3%	3.7%	13.0%	9.3%	5.6%	5.6%
	30代(n=81)	2.5%	33.3%	17.3%	9.9%	34.6%	7.4%	23.5%	14.8%	12%	16.0%	8.6%	3.7%	1.2%
	40代(n=139)	2.2%	33.8%	9.4%	4.3%	41.0%	5.8%	21.6%	11.5%	5.8%	18.7%	6.5%	3.6%	5.0%
	50代(n=140)	0.7%	31.4%	2.1%	2.9%	30.7%	7.1%	27.9%	10.7%	14%	23.6%	10.7%	4.3%	5.7%
	60代(n=133)	3.8%	13.5%	3.8%	5.3%	26.3%	8.3%	31.6%	9.8%	5.3%	27.1%	16.5%	1.5%	3.8%
	70代(n=104)	1.0%	1.0%	6.7%	1.0%	22.1%	6.7%	28.8%	9.6%	6.7%	22.1%	16.3%	2.9%	14.4%
	80代(n=50)	4.0%	6.0%	8.0%		16.0%	2.0%	18.0%	10.0%	6.0%	16.0%	18.0%	2.0%	28.0%
	無回答(n=17)		29.4%	11.8%	5.9%	11.8%	11.8%	11.8%				29.4%		
詳細地区	上勢区(n=93)	13%	25.8%	7.5%	2.2%	23.7%	5.4%	32.3%	10.8%	8.6%	19.4%	12.9%		6.5%
	桃原区(n=45)	4.4%	26.7%	4.4%	4.4%	28.9%	6.7%	33.3%	15.6%	6.7%	22.2%	4.4%	2.2%	4.4%
	栄口区(n=72)		26.4%	6.9%	6.9%	16.7%	2.8%	20.8%	13.9%	6.9%	13.9%	22.2%	4.2%	12.5%
	桑江区(n=111)	1.8%	20.7%	7.2%	1.8%	25.2%	7.2%	26.1%	13.5%	1.8%	21.6%	11.7%	7.2%	9.0%
	謝苜区(n=46)	4.3%	21.7%	8.7%	8.7%	21.7%	6.5%	23.9%	10.9%	4.3%	26.1%	15.2%		2.2%
	北玉区(n=26)		15.4%	19.2%	11.5%	26.9%	7.7%	26.9%	15.4%	7.7%	15.4%	7.7%		7.7%
	宇地原区(n=28)		25.0%	3.6%	7.1%	21.4%	3.6%	17.9%	7.1%	3.6%	35.7%	3.6%		14.3%
	北前区(n=63)	1.6%	20.6%	7.9%		47.6%	12.7%	14.3%	4.8%	3.2%	17.5%	15.9%	6.3%	7.9%
	宮城区(n=110)	2.7%	20.0%	3.6%	5.5%	30.0%	8.2%	32.7%	9.1%	1.8%	20.0%	13.6%	3.6%	6.4%
	砂辺区(n=57)		28.1%	14.0%	1.8%	36.8%		24.6%	10.5%	3.5%	28.1%	8.8%	1.8%	7.0%
	美浜区(n=52)	3.8%	26.9%	9.6%	9.6%	44.2%	17.3%	15.4%	5.8%	1.9%	17.3%	7.7%	3.8%	5.8%
	地区	東部地区(n=421)	1.7%	23.5%	7.6%	4.8%	23.3%	5.7%	26.6%	12.6%	5.5%	20.9%	12.6%	2.9%
西海岸地区(n=282)		2.1%	23.0%	7.8%	4.3%	37.9%	9.2%	23.8%	7.8%	2.5%	20.6%	12.1%	3.9%	6.7%
無回答(n=15)		6.7%	26.7%	13.3%	13.3%	26.7%		20.0%	6.7%			13.3%		26.7%
居住年数	1年未満(n=23)		47.8%	17.4%	4.3%	21.7%	13.0%	13.0%	13.0%		8.7%	13.0%	4.3%	
	2年以上 5年未満(n=56)	1.8%	35.7%	12.5%	5.4%	28.6%	10.7%	30.4%	5.4%	3.6%	17.9%	8.9%	3.6%	7.1%
	5年以上 10年未満(n=67)	1.5%	26.9%	7.5%	4.5%	34.3%	13.4%	11.9%	14.9%	6.0%	14.9%	10.4%	1.5%	6.0%
	10年以上 20年未満(n=100)	2.0%	29.0%	4.0%	6.0%	40.0%	4.0%	27.0%	13.0%	2.0%	25.0%	8.0%	7.0%	3.0%
	20年以上 30年未満(n=120)	1.7%	25.0%	7.5%	5.8%	35.0%	11.7%	24.2%	6.7%	1.7%	20.0%	15.8%	1.7%	5.0%
	30年以上(n=338)	2.4%	16.6%	7.4%	3.8%	24.0%	4.1%	28.1%	11.5%	5.9%	22.2%	12.7%	3.0%	10.9%
出身	北谷町(n=276)	14%	23.2%	8.7%	5.4%	24.6%	4.7%	26.1%	9.8%	5.4%	19.9%	13.0%	4.0%	8.3%
	他市町村(n=427)	2.3%	23.0%	6.8%	4.2%	32.6%	8.2%	25.3%	11.5%	3.5%	21.1%	11.7%	2.8%	7.5%

問 17 今、やりたいことでできていないことがありますか。(1つに○印)

やりたいことでできていないことについては、「ある」が12.0%、「特にない」が63.0%となっています。



問 17 問7で「1.ある」とお答えの方は、その内容をご自由にお書きください。
-1 「1.ある」とお答えの方は、その内容をご自由にお書きください。

やりたいことでできていないことの内容については、67件ありました。

<仕事>に関すること (13件)

一日4時間程度の仕事がしたい(高齢なのでない)、シルバー人材センターで仕事をしているが雇用期間があり定着がむづかしい、高齢者の仕事の案内を公表してほしい/栄養士の免許を持っているが、子供が二人と夫は単身赴任のため、思う仕事が見つからず、17時までに子供を迎えに行けるような職種がないか?/家の改築、仕事のスタート(エンジニアにむけて)/内で希望するが職種がない/町内にはB型就労支援施設が少ない。ベットメイキングやホテル清掃がメインで、そんなに働けたら一般就労と変わらないと思う。福祉だから安く使えるのでなく、この人にやってもらいたい、また良い商品だから買いたいと思われる施設が必要ではないか 等

<運動>に関すること (10件)

ジムで運動をしたいが器材が少なすぎる/運動をしたいが時間がとれない、不慣れであるためモチベーションを保ちにくい/健康維持のための運動や生活を豊かにする資格取得/健康増進、友人づくり/体力維持や健康のための運動 等

<学習>に関すること (10件)

今後の仕事に向けてのスキルアップ/パソコンを習いたい/海外留学、語学学習/通信教育で資格を取りたい/手話を習いたい、子どもの無料レストランなどの手伝い 等

<子ども・子育て>に関すること (8件)

今年度から幼児クラブがなくなり参加できなくなり残念、保育園を利用できない子は限られた場所、支援センターのみになるので、親子で交流でき活躍できる場所が欲しい/仕事と家事でいっぱいのため、生きがいを感じられるような楽しみを見つけない/仕事と子育てに追われ自分の好きなことができない 等

<趣味>に関すること (7件)

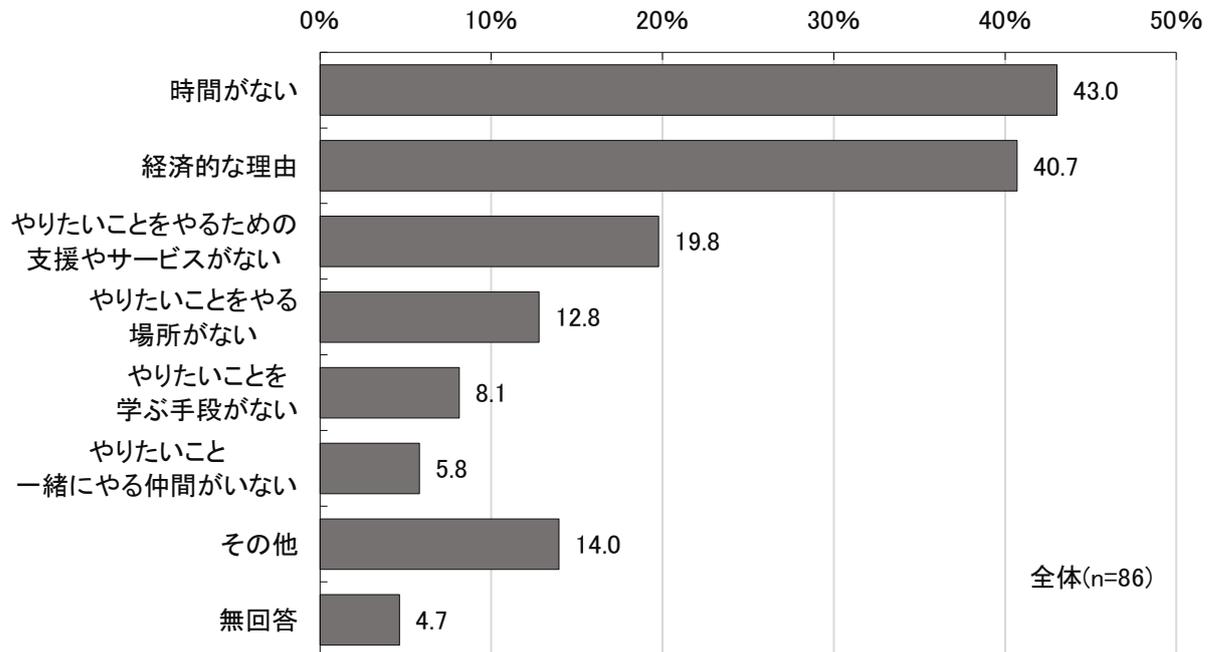
趣味(習いごと)/趣味の充実、友人交流/趣味や余暇を楽しむ/海外旅行、野良ネコ、犬の保護/習いごとなどの趣味の確保 等

<その他> (19件)

ボランティアや地域活動の参加／アメリカ人が多く国際色が豊かなのが特徴である、言語や習慣、文化を学ぶ国際交流の場が欲しい／かつては趣味などがやれていたが、今はできていない／プチ終活（遺言書の作成など）／観光を盛り上げたい、大学で学んだことを地元で活かしたい／高齢者が生きていけるまちづくりと住む場所（シェアハウス）とスタッフの育成／自治会費の徴収（班長）／社会貢献／新築を考えるが土地が高いため沖縄市で検討中／人の憩いの場をつくりたい（カフェなど）／地域のマップ作り（自治会、社協と協力したい）／町主催で社会人向けのフリースクールを開催してほしい、内容は健康づくり、学習教室、外国語学習、夜間 19 時以降の時間帯／不妊治療、人工授精の支援／婦人会活動に参加したい／北谷町営プール利用／北谷町北側の町おこし 等

17
-2 今やりたいことができない理由は何ですか。(2つまで印)

今やりたいことができない理由については、「時間がない」が 43.0%と最も高く、次いで、「経済的な理由」(40.7%)、「やりたいことをやるための支援やサービスがない」(19.8%)、「やりたいことをやる場所がない」(12.8%)などの順となっています。

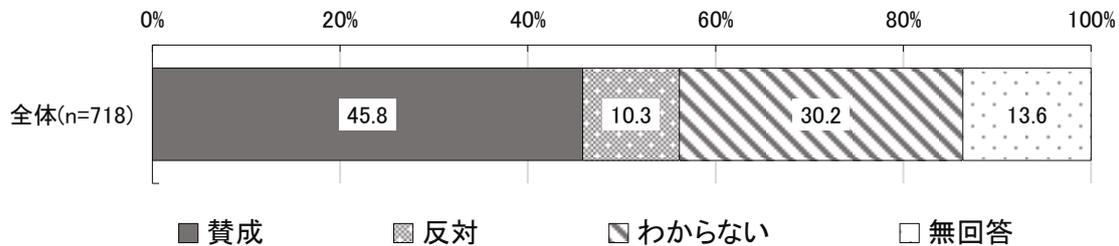


[その他]

栄養士の免許を持っているが、子供が二人と夫は単身赴任のため、思う仕事が見つからず、17 時までには子供を迎えに行けるような職種がないか？／医師に止められている／体力／コロナの影響／新型コロナ／コロナのせい／各世帯の在宅時間が合わない／どこに行けば分からない／積極性がない／最小限のことはやっている／詳しく分からない／何をすればよいか分からない

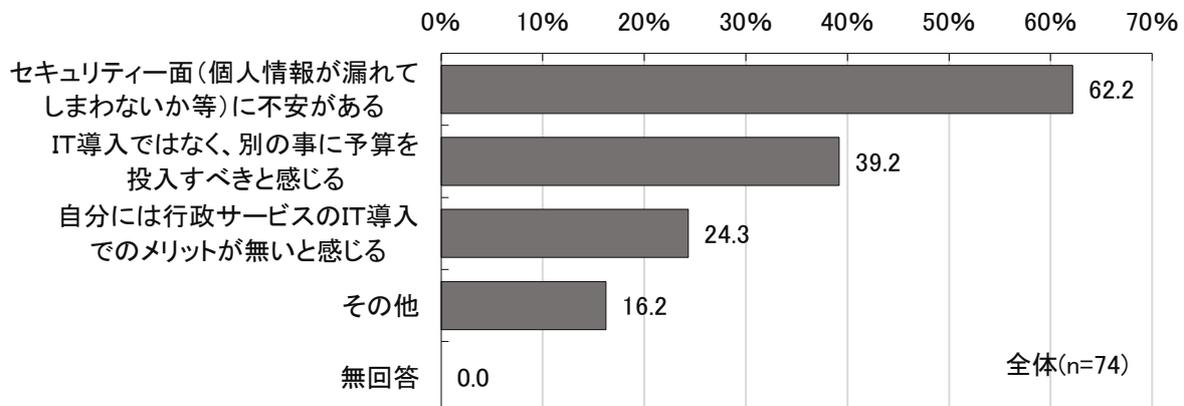
問 18 行政サービスへのIT導入について賛成されますか、反対されますか。
(1つに○印)

行政サービスへのIT導入については、「賛成」が45.8%で、「反対」が10.3%、「わからない」が30.2%となっています。



問 19 「2. 反対」と答えた方に質問です。反対される理由は何ですか。(○はいくつでも)

反対する理由については、「セキュリティー面（個人情報が出てしまわないか等）に不安がある」が62.2%と最も高く、次いで、「IT導入ではなく、別の事に予算を投入すべきと感じる」（39.2%）、「自分には行政サービスのIT導入でのメリットが無いと感じる」（24.3%）などの順となっています。



[その他]

コロナの手続きで起きているドタバタ、金をかけてもいざという時に役立っている印象がない／スマホやPCが苦手な持っていない、いろいろな環境の人がいるのであまりそちらばかり移行していくと、困る人が増えると思う／窓口もITも両方して欲しい／今の社会状況下では被害を受けた時の保障は十分ではないと思う／基本的には伝える→伝わる→理解するという事ですので、ITでない方が良く／IT関連産業を利するだけで人間関係が希薄になる／IT環境についていけない／IT社会になるので／誰もがITを持っているわけではない、持っていない人もいる／ITなどは老人に対しての配慮が必要／使いこなすにはハードルが高すぎる／ITが使えない人がいる／賛成であるが全住民が活用できるかは疑問

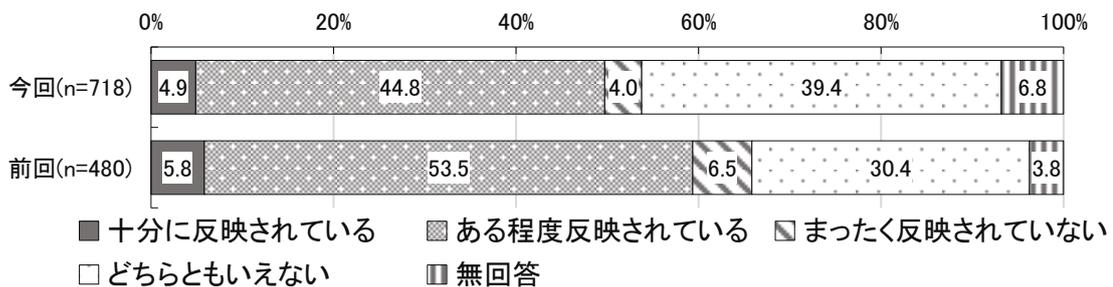
8 住民参加のまちづくりについて

問 20

町民の意向が北谷町の計画づくりやまちづくりの取組に反映されていると思いますか。(1つに○印)

計画づくりやまちづくりの取組に町民の意向が反映されているかについては、「十分に反映されている」(4.9%)と「ある程度反映されている」(44.8%)を合わせた『町民の意向が反映されている』が49.7%、「まったく反映されていない」(4.0%)、「どちらともいえない」(39.4%)となっています。

前回の「十分に反映されている」(5.8%)と「ある程度反映されている」(53.5%)を合わせた『町民の意向が反映されている』が59.3%でしたので、約10ポイント『町民の意向が反映されている』が低くなっており5割を下回っています。

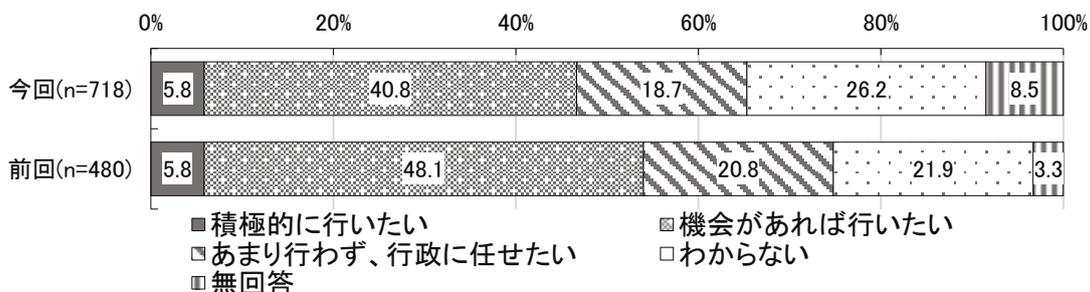


問 21

あなたは、北谷町のまちづくりの取組に意見を出したり、活動したりすることについてどう思いますか。(1つに○印)

まちづくりの取組への参加については、「積極的に行いたい」(5.8%)と「機会があれば行いたい」(40.8%)を合わせた『まちづくりの取組に参加したい』が46.6%、「あまり行わず、行政に任せたい」(18.7%)、「わからない」(26.2%)となっています。

前回の「積極的に行いたい」(5.8%)と「機会があれば行いたい」(48.1%)を合わせた『まちづくりの取組に参加したい』が53.9%でしたので、約7ポイント『まちづくりの取組に参加したい』が低くなっており5割を下回っています。

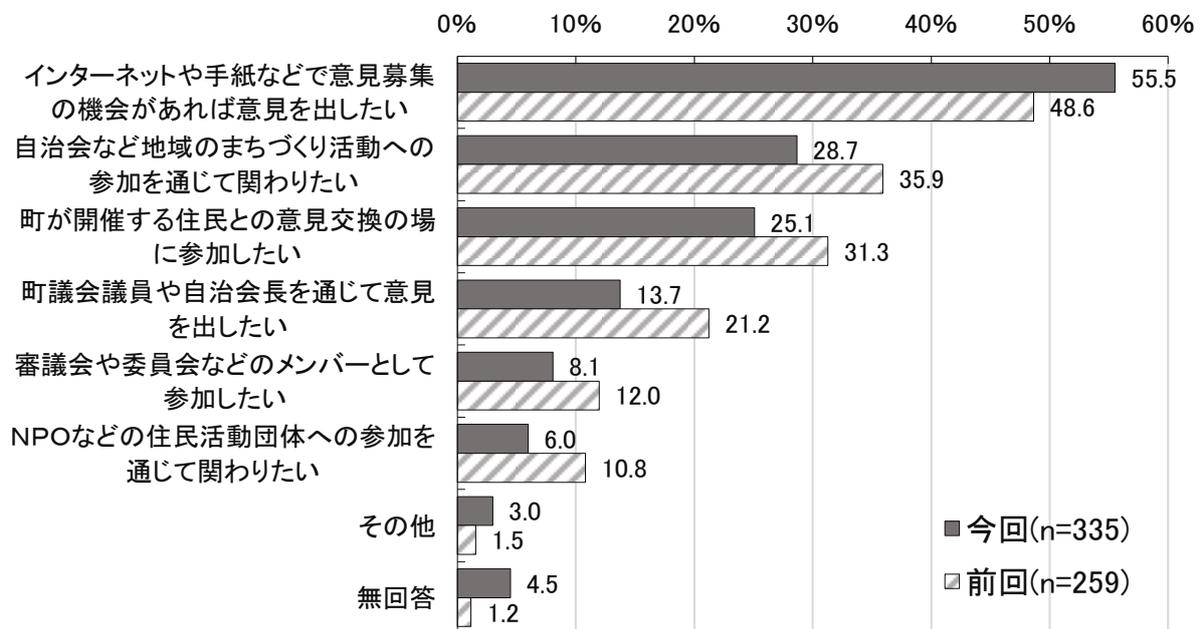


問 22

問 21 で「1.積極的にやりたい」または「2.機会があればやりたい」と回答した方におたずねします。北谷町の計画づくりやまちづくりの取組について、どのように関わりたいと思いますか。(〇はいくつでも)

計画づくりやまちづくりの取組との関わりについては、「インターネットや手紙などで意見募集の機会があれば意見を出したい」が55.5%と最も高く、次いで、「自治会など地域のまちづくり活動への参加を通じて関わりたい」(28.7%)、「町が開催する住民との意見交換の場に参加したい」(25.1%)、「町議会議員や自治会長を通じて意見を出したい」(13.7%)などの順となっています。

前回と比較すると、「インターネットや手紙などで意見募集の機会があれば意見を出したい」の割合が高くなり、他は前回より低くなっています。



[その他]

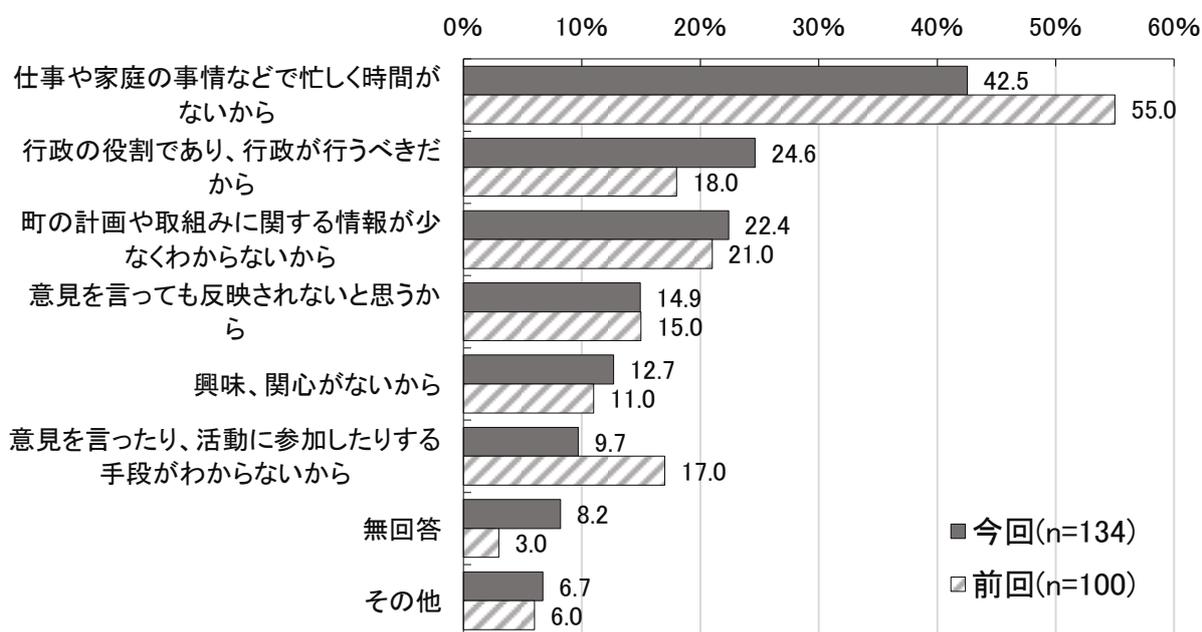
緑化企画に関することには参加したい気持ちがある／町民の意見から何を取り組んでいるのかを知りたい／住民の意見をネットやHP、広報で共有してほしい／意見交換に参加したいが気後れするのでアンケート方式が良い／このようなアンケート／町が要請するならば／意見箱の活用／転入して2か月ですので様子を見て考えたい／体調に少し不安があり

問 23

問 21 で、「3.あまり行わず、行政に任せたい」と回答した方におたずねします。
北谷町の計画づくりやまちづくりの取組みにあまり関わりたくない理由は何
ですか。(〇はいくつでも)

計画づくりやまちづくりの取組みに関わりたくない理由については、「仕事や家庭の事情な
どで忙しく時間がないから」が42.5%と最も高く、次いで、「行政の役割であり、行政が行
うべきだから」(24.6%)、「町の計画や取組みに関する情報が少なくわからないから」
(22.4%)、「意見を言っても反映されないと思うから」(14.9%)などの順となっています。

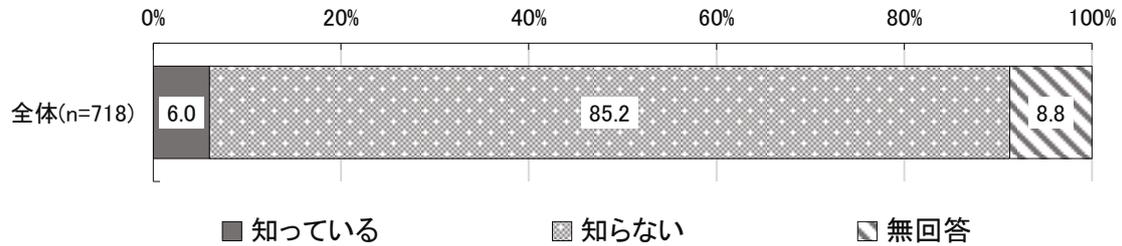
前回と比較すると、「仕事や家庭の事情などで忙しく時間がないから」と「意見を言ったり、
活動に参加したりする手段がわからないから」の割合が低くなり、他は前回より高くなって
います。「意見を言っても反映されないと思うから」はほぼ同じとなっています。



9 地方創生について

問 24 あなたは、北谷町の人口ビジョン・総合戦略をご存じですか？（1つに○印）

北谷町の人口ビジョン・総合戦略については、「知っている」が6.0%、「知らない」が85.2%となっています。

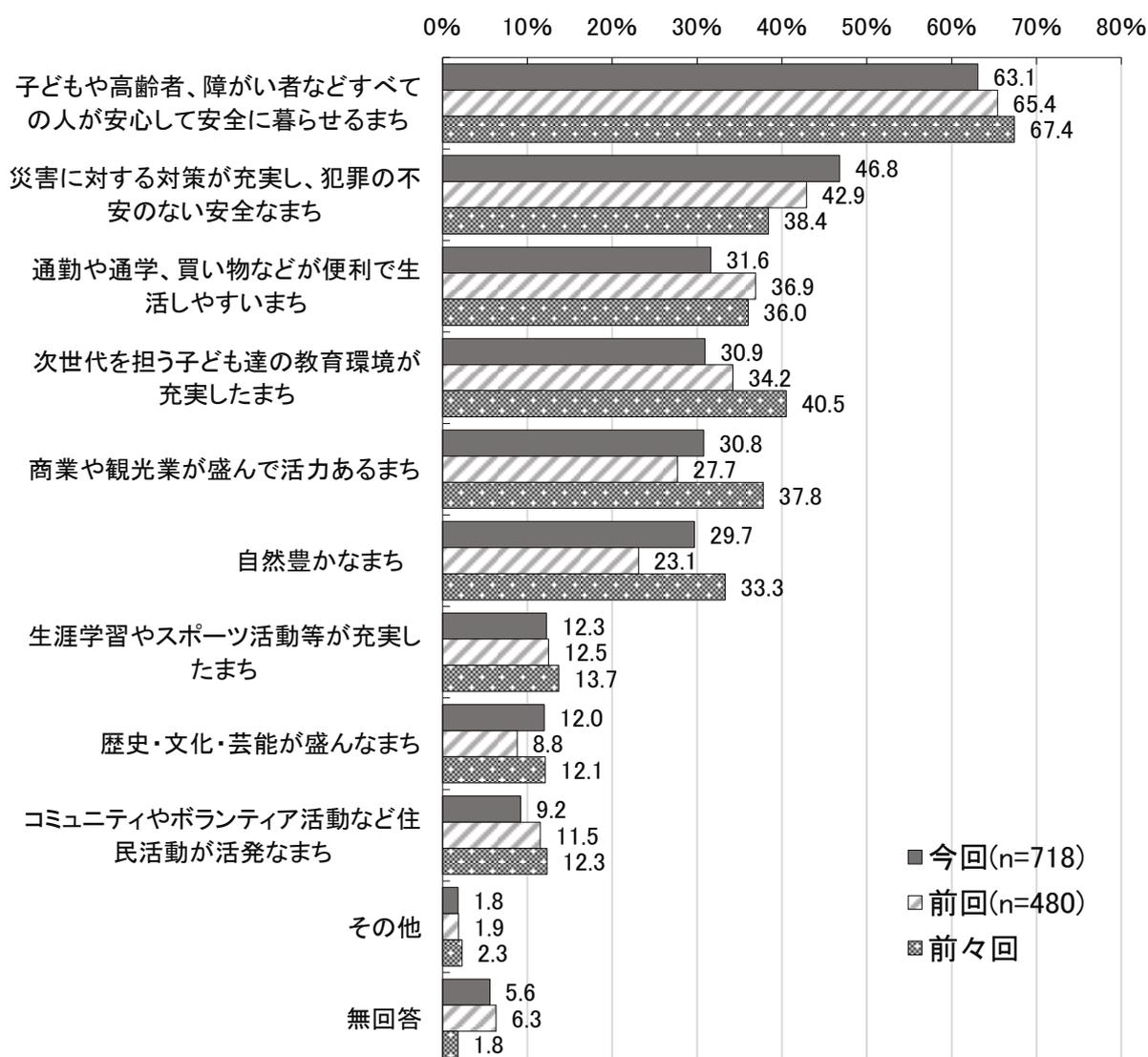


10 行政施策全般について

問 25 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか（3つまで〇印）

北谷町の将来像については、「子どもや高齢者、障がい者などすべての人が安心して安全に暮らせるまち」が63.1%と最も高く、次いで、「災害に対する対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち」(46.8%)、「通勤や通学、買い物などが便利で生活しやすいまち」(31.6%)、「次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち」(30.9%)、「商業や観光業が盛んで活力あるまち」(30.8%)「自然豊かなまち」(29.7%)などの順となっています。

前回・前々回と比較すると、順位に大きな変動はありませんが、「災害に対する対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち」の割合が高まっています。



[その他]

県外の方が観光業をしているので、県内の若い人が挑戦できるようサポートしてほしい／貧富の差がない町にして欲しい／住民の福祉を充実するために財源の確保が必要、それを支えている企業（納税）のことも考えた施策をして欲しい／働いている人でも利用できるコミュニティー活動、金融機関がもっとあると便利／農業を重要産業と位置づけ、農業を支援し作物の安定生産をする、／動物に優しい町、これ以上自然や緑を減らさないで欲しい／高いビルディングは建てないで欲しい／基地の町からの脱却／米軍嘉手納基地の安全性を監視する組織をつくってはどうか／在日米軍人やその家族と地域交流をして理解を深める／米軍基地を有効に活用してほしい／基地の防衛補助金を確保できる町／コロナは町独自の支援を行ってほしい

・属性の分析

性別、年代別、地区別、出身地別での大きな違いはみられませんでした。

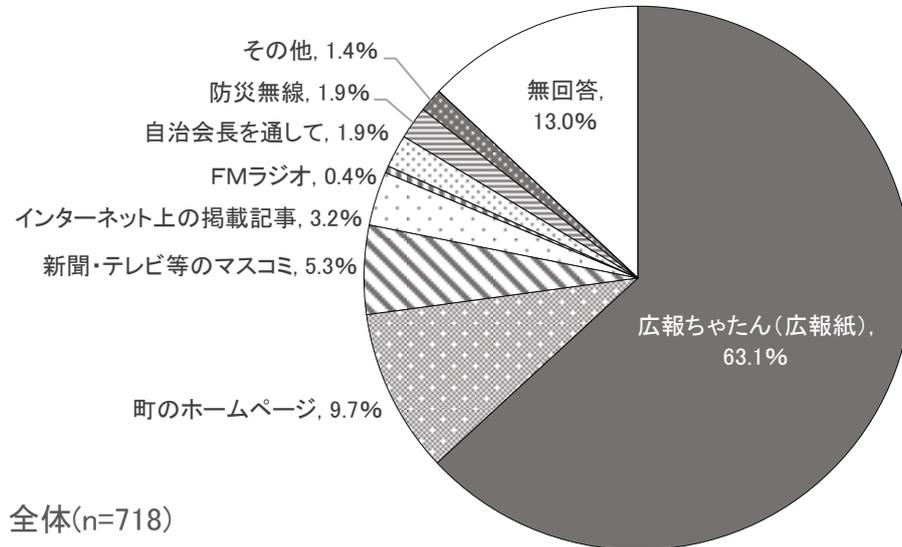
詳細地区別でみると、北玉区では「子どもや高齢者、障がい者などすべての人が安心して安全に暮らせるまち」が92.3%と9割を超えています。

居住年数別でみると、「生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち」が2年以上5年未満では23.2%と他の年数と比べて高く、5年以上10年未満では6.0%と低くなっています。

		①自然豊かなまち	②商業や観光業が盛んで活力あるまち	③歴史・文化・芸能が盛んなまち	④通勤や通学、買い物などが便利で生活しやすいまち	⑤子どもや高齢者、障がい者などすべての人が安心して暮らせるまち	⑥次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	⑦生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	⑧災害に対する対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	⑨コミュニティやボランティア活動など住民活動が活発なまち	⑩その他	無回答
性別	全体 (n=718)	29.7%	30.8%	12.0%	31.6%	63.1%	30.9%	12.3%	46.8%	9.2%	1.8%	5.6%
	男 (n=264)	28.0%	42.0%	16.7%	34.1%	52.7%	28.0%	11.0%	39.0%	6.4%	1.9%	5.7%
	女 (n=380)	30.3%	24.5%	9.7%	31.3%	70.3%	32.9%	12.1%	53.4%	10.0%	1.6%	4.5%
	無回答 (n=74)	32.4%	23.0%	6.8%	24.3%	63.5%	31.1%	17.6%	40.5%	14.9%	2.7%	10.8%
年代	20代以下 (n=54)	25.9%	44.4%	11.1%	42.6%	57.4%	48.1%	13.0%	37.0%	13.0%		
	30代 (n=81)	38.3%	42.0%	6.2%	34.6%	60.5%	40.7%	12.3%	48.1%	6.2%		
	40代 (n=139)	25.2%	35.3%	8.6%	38.1%	59.7%	33.1%	10.8%	46.8%	7.2%	2.9%	4.3%
	50代 (n=140)	25.7%	30.0%	10.7%	34.3%	67.1%	22.9%	17.1%	42.9%	9.3%	1.4%	8.6%
	60代 (n=133)	33.1%	24.1%	15.8%	30.8%	61.7%	27.1%	12.0%	55.6%	12.0%	1.5%	3.0%
	70代 (n=104)	29.8%	27.9%	13.5%	24.0%	66.3%	35.6%	9.6%	45.2%	11.5%	2.9%	7.7%
	80代 (n=50)	34.0%	16.0%	22.0%	12.0%	72.0%	18.0%	6.0%	50.0%	2.0%	4.0%	12.0%
	無回答 (n=17)	29.4%	17.6%	11.8%	17.6%	52.9%	17.6%	17.6%	35.3%	11.8%		23.5%
詳細地区	上勢区 (n=93)	21.5%	31.2%	8.6%	36.6%	60.2%	40.9%	10.8%	40.9%	12.9%	1.9%	8.6%
	桃園区 (n=45)	22.2%	17.8%	11.1%	24.4%	66.7%	33.3%	8.9%	46.7%	4.4%	4.4%	13.3%
	栄口区 (n=72)	36.1%	23.6%	13.9%	29.2%	59.7%	23.6%	13.9%	51.4%	8.3%	1.4%	6.9%
	桑江区 (n=111)	22.5%	34.2%	12.6%	35.1%	67.6%	35.1%	9.9%	46.8%	10.8%	3.6%	3.6%
	謝苺区 (n=46)	34.8%	28.3%	6.5%	26.1%	78.3%	30.4%	13.0%	52.2%	10.9%	2.2%	
	北玉区 (n=26)	23.1%	34.6%	30.8%	26.9%	92.3%	23.1%	15.4%	34.6%			
	宇地原区 (n=28)	32.1%	28.6%	28.6%	28.6%	57.1%	21.4%	10.7%	57.1%	7.1%	3.6%	7.1%
	北前区 (n=63)	33.3%	28.6%	7.9%	27.0%	58.7%	31.7%	15.9%	57.1%	6.3%	3.2%	4.8%
	宮城区 (n=110)	30.9%	37.3%	10.0%	41.8%	58.2%	30.0%	13.6%	40.0%	7.3%	0.9%	2.7%
	砂辺区 (n=57)	33.3%	29.8%	14.0%	29.8%	64.9%	40.4%	8.8%	45.6%	12.3%		3.5%
	美浜区 (n=52)	38.5%	36.5%	9.6%	25.0%	55.8%	15.4%	17.3%	51.9%	11.5%		3.8%
	地区	東部地区 (n=421)	26.6%	29.0%	13.3%	31.4%	66.5%	32.1%	11.4%	46.8%	9.3%	2.9%
西海岸地区 (n=282)		33.3%	33.7%	10.3%	33.0%	59.2%	29.8%	13.8%	47.2%	8.9%	1.9%	3.5%
無回答 (n=15)		46.7%	26.7%	6.7%	13.3%	40.0%	20.0%	6.7%	40.0%	13.3%		33.3%
居住年数	1年未満 (n=23)	21.7%	43.5%	8.7%	34.8%	60.9%	43.5%	8.7%	52.2%	8.7%		
	2年以上 5年未満 (n=56)	32.1%	50.0%	7.1%	39.3%	55.4%	32.1%	23.2%	30.4%	10.7%	3.6%	1.8%
	5年以上 10年未満 (n=67)	40.3%	38.8%	13.4%	25.4%	55.2%	34.3%	6.0%	38.8%	13.4%	1.5%	1.5%
	10年以上 20年未満 (n=100)	29.0%	27.0%	7.0%	37.0%	62.0%	32.0%	18.0%	48.0%	15.0%	3.0%	5.0%
	20年以上 30年未満 (n=120)	26.7%	35.8%	15.0%	34.2%	60.8%	25.8%	14.2%	46.7%	9.2%	0.8%	5.0%
	30年以上 (n=338)	29.0%	24.9%	13.3%	29.6%	67.8%	31.4%	9.5%	51.5%	6.5%	1.8%	6.8%
出身	北谷町 (n=276)	30.8%	32.6%	13.0%	33.7%	60.9%	31.9%	10.9%	47.8%	8.3%	1.8%	6.9%
	他市町村 (n=427)	29.0%	29.7%	11.5%	30.4%	64.6%	30.4%	13.1%	46.4%	9.8%	1.9%	4.2%

問 26 北谷町に関する情報を、どのようにして入手していますか。(1つに○印)

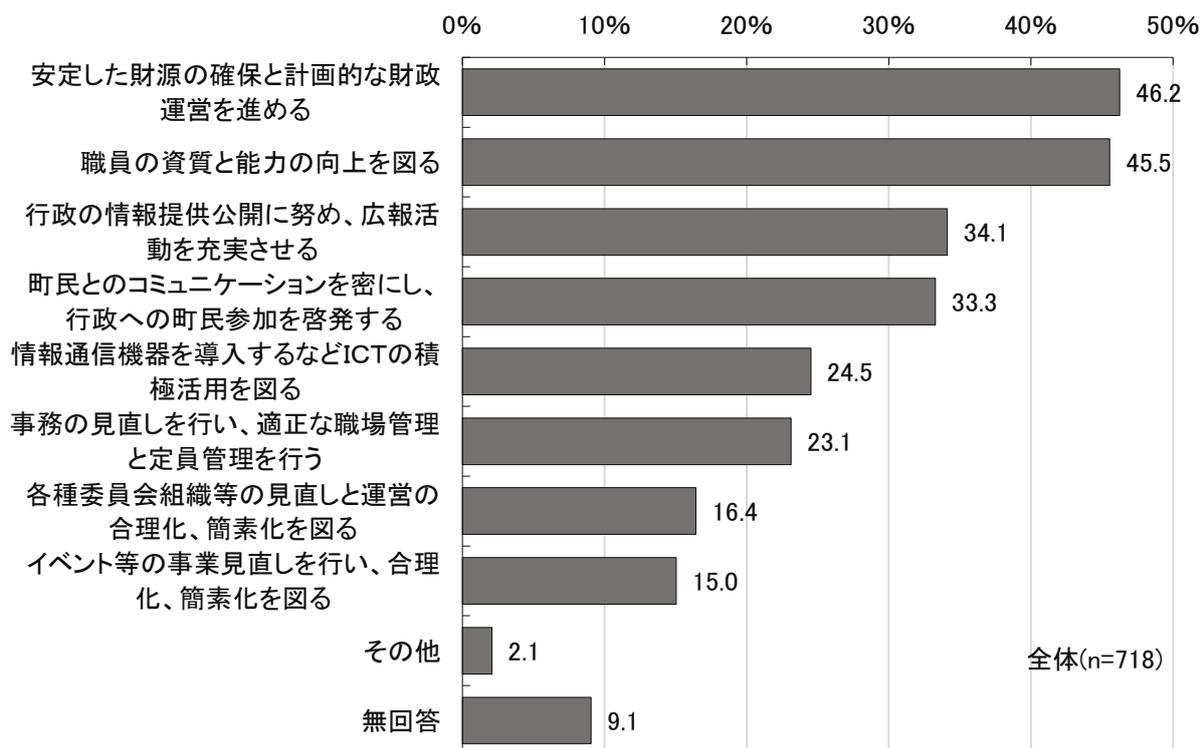
北谷町に関する情報の入手方法については、「広報ちゃたん(広報紙)」が63.1%と最も高く、次いで、「町のホームページ」(9.7%)、「新聞・テレビ等のマスコミ」(5.3%)、「インターネット上の掲載記事」(3.2%)などの順となっています。



[その他]

□コミ／親／仕事／手段がない／入手していない(2)／わからない／特になし

行政の効率性を高めるために必要なことについては、「安定した財源の確保と計画的な財政運営を進める」が46.2%と最も高く、次いで、「職員の資質と能力の向上を図る」(45.5%)、「行政の情報提供公開に努め、広報活動を充実させる」(34.1%)、「町民とのコミュニケーションを密にし、行政への町民参加を啓発する」(33.3%)、「情報通信機器を導入するなどICTの積極活用を図る」(24.5%)、「事務の見直しを行い、適正な職場管理と定員管理を行う」(23.1%)、「各種委員会組織等の見直しと運営の合理化、簡素化を図る」(16.4%)、「イベント等の事業見直しを行い、合理化、簡素化を図る」(15.0%)の順でした。



[その他]

他の都道府県、市町村の取り組みの情報収集／観光やまちづくりの専門家を養成する／出来ない理由を探すのでなく、どうしたらできるかを考える力をつけて欲しい／安心・安全なまちづくりが第一、効率はその後、治安維持。教育や学力だけではなく道徳、心の教育／Cバスの活用を見直すべき／職員の採用は公平、公正に広域にわたって試験採用してください／国からの高率補助金の確保／徴税の徴収率を上げる／効率とは何か？／ITを導入するなら各家庭にて提供をし、簡単に情報が得られるようにして欲しい／役場にクーラーをつけて作業効率を高めた方が良い／議員数の削減

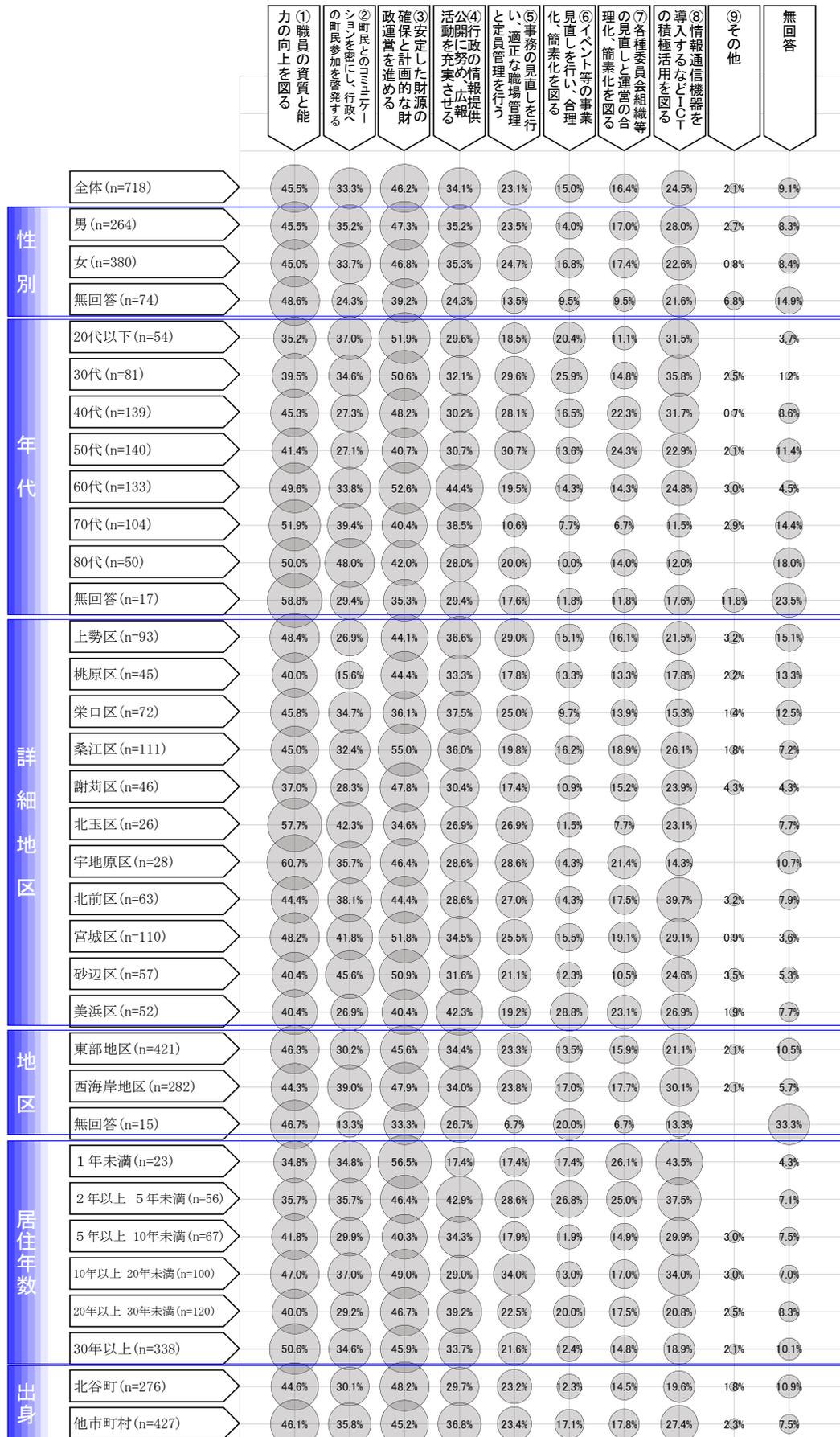
・属性の分析

性別、地区別、出身地別での大きな違いはみられませんでした。

年代別で見ると、概ね年代が高くなるにつれて「職員の資質と能力の向上を図る」が高くなり、「情報通信機器を導入するなどICTの積極活用を図る」が低くなっています。

詳細地区別でみると、桃原区では「住民とのコミュニケーションを密にし、行政への住民参加を啓発する」が他の地区と比べ低くなっています。

居住年数別でみると、1年未満では「行政の情報提供公開に努め、広報活動を充実させる」が他の年数に比べ低くなっています。



ご意見やご要望など

自由意見

複数のご意見は、分割記載・集約などしています。

行政に望むことやまちづくりについてのご希望やご意見等は、232 人の方から 442 件ありました。その中で〈行政〉にすることが件 65 と最も多く、次いで〈環境・景観〉にすることが (55 件)、〈店舗・施設〉にすることが (50 件)、〈道路・交通〉にすることが (47 件)、〈子育て支援〉にすることが (32 件)、〈防災・防犯〉にすることが (23 件)、〈住居〉にすることが (22 件)、〈医療・福祉〉にすることが (21 件)、〈地域・国際交流〉にすることが (15 件)、〈騒音〉にすることが (13 件)、〈企業・産業〉にすることが (12 件)、〈学校・教育〉にすることが (11 件)、〈情報・通信〉にすることが (11 件)、〈観光・PR〉にすることが (10 件)、〈歴史・文化〉にすることが (7 件)、〈上下水道〉にすることが (4 件)、その他 (44 件) などとなっています。

〈行政〉にすることが	65 件
<p>自肅で職を失った人が多い中、行政は人手が足りなく、<u>どの課も対応が遅い！</u> 臨時的にでも失業者を雇って雇用の場を提供するのも、行政の役割ではないでしょうか！／コロナによる給付金や補償が、他の地方に比べてあんまりだと思った。<u>沖縄市は上水道のお金を払わなくてよくなったりなど、北谷町と補償の格差があんまりだと思った。</u>／<u>観光業が盛ん過ぎて、町民への対応が特に不満。</u>今回のコロナの件では、浦添市と比べて、給付金の対応の遅さ、PCR 検査もなくて非常に残念です。県内でも黒字の数字を出しているはずなのに、<u>町民への還元というか、サービスがなっていない。</u>不満をあげるとキリがない。<u>アンケートという形でパフォーマンスをするお金があるなら、実際に町民への行動で示してほしい。</u>／<u>税徴収や給付のやり方は平等になるようにしてもらいたい。</u>例：・コロナは大学生に給付しようとしているが、高卒で働いている人は家が苦しいから大学に行けない人もいる。<u>農業、漁業者はなぜ税金が安い。</u>／<u>新型コロナの影響で、観光産業、飲食業は大打撃を受けているので、町民も楽しめる北谷町のサービスを改め、地元の人が地元でお金を使っただけのような形で、事業者を支援して欲しい。</u>／<u>住民や就労者の生の声を吸い上げるには、庁舎の中には出来ません。</u>切実な悩み、苦悩に耳を傾ける努力をしてほしいと思います。民間の人々は、このコロナ禍で本当に困っています。今日の収入がないという人々がたくさんいます。<u>今まで北谷町が発展してきたのも、働いている人達が納税してきたからだという原点を思い出してほしいです。</u>その方達が倒産、失業、最悪自死してしまったら、その財源すら得ることが出来なくなるという現実を、もう少し理解してほしいです。軍用地、外人マンション、アメリカンビレッジなど、外人や観光客にたいして十分なサービスをしていると思うのですが、日本国籍の住民に対して還元されてる感じがしない。今は町営住宅に住んでいるので、十分なサービスを受けてるのですが、町営住宅に住む前の 25 年間はただ住んでるだけと感じていた。<u>／窓口対応時間を長くしてほしい。</u>／<u>休日の対応もしてほしい。</u>／<u>役場窓口を土・日・祝日等も利用できるよう望みます。</u>有休が少なく減給になってしまいます。／<u>窓口対応が非常勤職員のため、対応の時間が長くかかりすぎるので改善してほしい。</u>／<u>本町は臨時、嘱託職員が多いように感じられますが、その中で能力のある方、やる気のある人材を正職員に任用する制度があればと思います。</u><u>組織は人材があつてこそ、伸びると思います。</u>／<u>部署によって違うと思いますが、出勤時間がギリギリの方々が北谷町役場は多いと感じています。</u>余裕がなければ良い行政はつukれないのではないのでしょうか。／<u>町職員の採用について、町内在住者を優先すべきとの意見がありますが、私は反対です。</u><u>能力のある人材を求めるためには、門戸を広くすべきです。</u>町民子弟の就職の受皿ではありません。こういう意見を求められる機会を頂き光栄です。アンケートで「どちらとも言えない」と回答したのは、私</p>	

自身が北谷町の取組みを良く知らない、把握していないということに尽きます。毎月の便りに、一応軽く毎回目を通してはいるのですが、主体的な目線で読むので、いろいろ取組みなさっていることも気付いていない点も多いだろうと推察しています。いかに情報を身近に感じてもらえるよう発信していけるか？ということも、今度の行政には必要かもしれませんネ。／自分は北谷町のことを、あまり知らないのだと感ずる。アンケートに記入しながら、自分のまちの事を随分人任せで…。考えていないことに気付かされた。ある程度満足した生活環境にいることは確かで、行政の皆さんには感謝です。／役所の職員さんも、どの課に行っても親切で対応が良いです。これからも頑張ってください。／行政は、北谷町を商業的に発展させたいのでしょうか。伝統文化などを保護していきたいのでしょうか。無論、共に重要であるのは理解しております。しかし、予算は有限であり、どちらかを優先する、しないなどの判断をされると思います。現在はどちらを優先されているのかが気になりました。コロナウィルスの影響で大変だと思いますが、身体に気をつけて頑張ってください。／まちの計画など、予算の関係もあると思いますが、決定する前になるべく早く”こんな計画がある”ということを公にしたら、町民が意見しやすいのかと思う。／北谷町の未来を考えるまちづくりアンケートは、好企画です。これからも子ども、老人、また多くの住民が住みやすい町になりますよう頑張ってください、また町民の声を聴いていただける町政運営をお願いします。／高めの町民税が何に使われているか、払う価値があれば OK。／住民税が高すぎる!!!かなり生活に負担。／子育て世代、非課税世帯、高齢者が優遇されがちですが、我が家のように子がなく、所得もギリギリという世帯もあります。そういう我が家からみて、不公平感があります。子がいても高齢者でも我が家より収入が多い家庭は多いと思います。夫婦のみの世帯でありませんが、この先働けなくなった場合、生活していけるか不安があります。現在、税も年金もきちんと納めています。不安のない老後が送れるような仕組みをつくってほしいです。／住民票の手数料が、6人家族から倍の400円に上がるのは、納得できない。子ども5人を中学に入学させるだけで、1,000円も余計な出費になる。係の方に改善を求めたら「あと4人産んだらいい」と言われた。そもそもなぜ中学入学時に、住民票、謄本が必要なのか。改善して欲しい。／町議会の様子が見てみたいので、広報に載ってるだけじゃなく、直接見ることでできる機会がいつでもあればいいと思いました。／各議員さんの声がもう少し聞けるといいと思う。／町議員が多いと感じるので減らしてほしい。 等

<環境・景観>に関すること

55 件

白北川は昔は、きれいな清流だったと思います。今や川の中は草ボウボウ、ゴミが両側に散乱、どうすれば川は昔のような美しい川になるでしょうか？／浜川漁港が汚い。本来漁港は観光資源として有効な施設。漁港の多くは日曜市など開催しにぎわっている。浜川漁港内をきれいにすべき。／サンセットビーチの改良事業について一言：去年の10月、久し振りに孫を連れてサンセットビーチに行った時のことです。アダン並木が消えていて、子どもが遊んでいる時間帯に子どもに聞かせたくない言葉のラップ音楽が大音量でかかっている、しかも海水浴場の中央辺りにある波ブロックで足に大怪我を負って、とても快適だったとは言えない残念なことがありました。ぜひ改善してほしいと思います。／環境衛生面の強化をお願いしたいです。／沖縄市に比べてゴミ袋が高い。／沖縄市と北谷町のゴミ袋の差額が、50円も北谷町は高いのはなぜでしょうか。／ごみ収集袋、すごく使いやすくて助かります。できたらごく少の袋も作ってほしいです。瀬戸物の割れたものとか、少量でも捨てるので助かります。女性はマニキュアのビンとか小さいものをためずに処分したいのが一杯あると思います。多くの女性の方達から声があります。LLもSもSSもぜひ北谷町から作ってほしいです。／宮城地区に住んでいますが、最近、テイクアウトのみのお店も増え、海岸で食べている方のゴミ、釣り人のタバコの吸いながらとても多いです(タバコはびっくするほど多い)、港区は特に！折角きれいな海岸なのにゴミが多過ぎて、悲しくなります。月一でもビーチクリーンの時間でもつくってはいかがでしょうか？／生活するうえで最低限のマナーを守る(ゴミ捨てるのパンフレットがありながら、ゴミの仕分けができていないため、回収されず放置され、野良ネコやカラスの被害が多々見受けられる)。これらのゴミ問題の取組みを徹底してほしい。／ゴミ処理対策、役場は、ゴミ出しを8時 30 分までに出すように呼びかけをしているが、その通りにゴミを出したら、野良猫がゴミを食いちぎりゴミが散乱して困っている、よってゴミ出し日に巡回し、散乱し放置されたゴミの回収と野良猫の捕獲をぜひやっていただきたい。／ゴミの出し方が細かくなり、高齢者が理解しにくい。／飼い犬のマナーがなっておらず、飼い主の教育が必要と思う。散歩中の糞尿の始末、昼夜の鳴き声等、迷惑なので取り締まってください。／犬、猫等の糞の悪臭に困っています。何度か電話で町にお願いをしていますが、その場しのぎで一向に改善されません。猫は増えるばかりです。これから夏、近辺の悪臭もひどくなります。(近辺の方々も困っています。)何とかならないもののでしょうか？／デポアイランド、フィッシャーリーナなど、観光地が盛んになってどんどんきれいになっていく北谷町は、すごく住みやすく、便利で気持ちも良いです。しか

し、その反面、きれいな町を保ったり維持するのに、クリーン作業の活動をもっと増やして行く必要があると感じます。毎朝、ウォーキングをする中で、海沿いは気持ちがいいが、野良猫の多さに衝撃を受け、とても不快な気持ちになります。餌付けする人も多くてどんどん増え、死骸も多く、折角きれいな街並みなのに残念で仕方ありません。野良猫問題は、どういう形で対策しているか具体的に示してほしいし、町民として手伝いたいです。／道路脇の植木の手入れをされておりますが、頻繁すぎてやかましいし、伸びていないのに税金の無駄遣いと思う。また、地域的には全々手入れされていない所もあり、このバラつきは何故ですか？／環境美化については、本町は道路等に花が少ないような感じを受けます。観光産業を積極的にアピールするのであれば、環境美化も力を入れて取組んで頂きたいと要望します。／道路沿いの雑草をきれいなお花に植えかえることも大切だと思います。国道道路は、特に雑草が多いです…。町がきれいだと住みたいと思う若い人たちも増えると思います。／私有地の草木伐採条例をもっと強化し、地主に促して欲しい。／国道道路の新しい中央分離帯の柵を直してほしい。観光立県で北谷町はリゾート地のような所なのに、あの柵のせいで景観が損なわれてる気がします。まるでアメリカ軍との境目のフェンスを想像させるので、低くして色を塗ってほしいです。道路を通る度気持ちが悪いです。／桑江にきた当初は見通しもよく高いビルも少なかったが、(伊平あたり)マンションの乱立で景観も悪くなっていくのが悲しい。なぜ日本人は美観を大事にしないのかと悲しい。／高い建物が多くなっている(住宅街)。バランス悪い。／沖縄としてのバランスを考えたときに、自然や文化の継承に力を入れるのではなく、美浜のような、北谷町ならではのカラーを濃くするほうが、魅力的な町になると思う。那覇のような商業施設の充実や北部のような自然を手にするのは難しいため、沖縄にいながら海外にいるような街並み、どこにいても海外の方とコミュニケーションを図れるイメージを他の市町村にもってもらえるそのような北谷町になってほしいと思う。全てのバランスを図ることは困難で日本人の弱点、難点だと感じている。北谷町は多様性のある明るい町になってほしいと強く感じる。／北谷町のシンボルとも言える観覧車のネオンが、半分ぐらい壊れたままになっていて残念。／腰掛けてゆっくりしたくなるような木陰。散歩したくなるような並木道、鳥や蝶々が飛び交う緑地が有れば有難い。自然を取り入れたまちづくりを考えてみてください。／デポまでの海岸沿いもきれいになり、夕方の散歩が気持ち良いです。すぐ近くに海があり大自然を活かして、これからよいまちづくりをお願いします。自宅前道路の排水溝は、ゴミ等がたまって、排水溝から雑木が生えているので、定期的に清掃してほしい。等

<店舗・施設>に関すること

50 件

観光客ターゲットも重要だが、町内、県内の人向けの商業も重要！両立すべき。例えば、町内には観光客向けの居酒屋が多く、町民は沖縄市へ夜間は流れていく。TSUTAYA など町民が買い物など以外でも人の流れが生まれる商業を誘致すべき。／謝苺区、宇地原区周辺にスーパーがない。現在、北玉小学校校区は子どもが沢山なのにもかかわらず、子育てしにくい環境だと思う。スーパーがある場所に銀行のATMの設置。58 号線沿いに新しく銀行を建設したので、お年寄りが住みにくい町になってしまった気がする。下の北谷町ばかりが栄え、本来、居住地だった上の北谷町への住みやすさが悪くなっている。／商業施設もあり、スーパー、コンビニ等も多く、住みやすい。／スーパーが少ないと思う。／未使用の公園が多すぎる。／公園は適所にあり自然を感じられていいが、駐車スペースがないため、近くの住民の利用にとどまっている。／子どもが桑江公園が好きでよく行くのですが、池がとても汚くて残念に思います。どうして管理しないのでしょうか。子どもも「きたないな」と言っています。せっかくいい環境があるのに残念です。池の落ち葉を拾うなどしてきれいな池にしてほしいです。／公園も少なく、整備されていないところが多いので、もう少し取り組んでいただくと、他市町村へ週末出かけずに、地域で子育てができる。／観光への力の入れ方は素晴らしいが、子ども達が遊ぶ施設が圧倒的に少ない。公園で遊ぶ年頃を過ぎた子達が遊び場にする所がない。そのためスマホで遊び、体力などが落ちます。さまざまな年齢の人が楽しめる施設を建設して欲しいです。／他の地域に比べて公園のあり方に疑問。もっと多くの住民が使えるようにしてほしい。公園に健康遊具など取り入れてほしい。／町内に子ども達が自慢できる巨大公園をつくってほしい。他町村には、遊具が充分設置され、なんとも羨ましい広大な公園があります。／北前の三角公園に、バスケットリングの設置をお願いします。スゴクいいとこなでもったいないです。夜はやりませんので。／夏休み等の公民館の開放(宿題をする日が何日かあるが短いと思う)。／北谷町、とても素敵な町だと思います。うみんちゅワーフが商業施設、質の良いものになれば楽しいですね。／フィッシャリーナ、特に「うみんちゅワーフ」は採算がとれているのか、いつも気になっています。運営まかせで、質が低下してしまうと、イメージも悪くなるので、もう少ししっかりと事業を見てほしいと思います。／フィッシャリーナの英語表記の統一。フ

フィッシャリーナの入り口では「FISHERINA」と表示されていますが、海岸沿いの案内板では「FISHARENA」や「FISHARINA」と表示されています。フィッシャリーナ設立時に英語名も決められたと思いますが、表示が不統一で北谷町在住者として恥ずかしく思います。これは縦割り行政が原因かも知れませんが、以下の通り「FISHARENA」に統一すべきと考えます。／ニライセンターが海岸地区に住んでいる人には遠いので、北谷公園内もしくは役場近くに図書館や芸能を楽しめる施設をつくってほしい。／給食センターの老朽化にともない、早めの移転、新設を進めてほしい。子ども達の「食」は大切なことなので、外部委託等は考えずに、品質を重視した安全な給食をこれからも提供して欲しい。もっと言えば、老人や障がい者、子育て支援などを合わせた複合的な調理センターができればと思っています。／「リサイクルセンター」のようなものがあつたらいいなあ～と思います。各家庭や個人で不要なものがあれば提供し、欲しい人がいたらいただくというような場所の設定。(浦添市で実施されている)／火葬場が町内に欲しい。／私は北谷スポーツセンター、ニライセンター周辺に住んでおりますが、周辺にポストがありませんし、コンビニがありません。ウォーキング範囲内にポストがほしいです。／屋外の施設は整ってきているので、町民体育館をつくり屋内のスポーツを盛んにして欲しい。屋内競技のプロの試合や大会を身近に接してみたいです。／きれいな海、自然が破壊されない、また文化の豊かなまちで生活ができ、もっと健康を維持できる施設の充実をしてほしい。例えばプールの設置とか体力増進のための運動器具等々。等

<道路・交通>に関すること

47 件

北谷町に住み7年になります。ここ数年でインフラがとても早く、年毎に住みやすい町だと思っております。昨年、伊平地区の道路が整ったことにより、交差点での事故が多発しております。信号機などの取り付けをしていただくと幸いです。／桑江、伊平地区(役場北側全体)の交通量が増えているので信号機を設置してほしい。安心して通行できない。／町内交通事故多発交差点への信号機の早期設置を！／道路の車線のラインが消えていて危険(これからまたレンタカーを利用する観光客が増えると思うので、早急に塗装してほしいです)。／砂辺区公民館前の通りはスピードを出す車が多いので、ガードレールを設置してほしいです。／役場から国道 58 号(マクドナルド附近)までの道路が一方通行になっているが、それに近接しているキャンプ桑江ゲートは閉鎖され、遊休地化しているため、その部分の共同使用を米軍に申し入れ、両側通行にしてもらいたい。／歩道のヤシの木などが倒れた跡に、大きな穴があいたままになっており、歩道を歩く小さな子どもや、年配者やベビーカーなどに大変危険な状態です。そのような状態が町中にあるかと思っておりますので、早急に植樹をお願いします。また、雑草だらけになっている歩道も町に多々あり、同様に危険です。それだけでなく町がすすんでいるようで大変見栄えが悪いです。定期的な手入れを強く望みます。／地域によっては道路の整備が 40 年以上経ち劣化が目立つので補修をして欲しい。／県道24号バイパスの早期整備を希望する。／駐車違反をもっときびしく取り締まりをしてもらいたい。／路上駐車が多く、緊急時に、消防車や救急車は迷惑だと思います。／不法駐車が多い。道の角に駐車しており、見通しが悪く危険な目に遭うことがある。／外人(Y ナンバー)は、狭い道路に多く駐車され、またスピードを出しているため運転するのが怖いので、駐車場の確保をしてほしい。災害時など車両が邪魔にならないか心配である。／北谷町美浜にホテルが多くなり観光客が増えたことで、海にでかけることもなくなり、休日は美浜に近づかないようになった。レンタカーでの車の運転マナーの悪い観光客が多く事故が怖い。ますます住み辛くなってきたと思うようになった。／日々の暮らしを守るためにも、流れのいい道路網の整備を考えて欲しい。／現行の町営バスの見直し(ルート・料金・運行回数)。／砂辺から北前までのバスがあつたら便利です。今までだと砂辺からのバスは、ジャーガルに行くバスのみで、北前に行くバスがあれば有難いです。／C バス(北谷コミュニティバス)の料金一律50円へ改定、若しくは廃止(料金が高くて実用性が無い)。／この先も発展していくとは思いますが、町民の意見は大切だと思う。ちーたんバスはよく見かけはするが乗ってない。もう一度利用者の立場になって考えてみては？と思う。バスの本数も少ないので、ちーたんバスを活かしてほしい。ちーたんバスは主に高齢者利用だと思うが、不自由な人が利用できるように、心づかいがあつてもいいのではないかと。人の意見はそれぞれだと思いますが、一人一人が快適に過ごせていける北谷町であつてほしいです。／コミュニティバスを北中城側(大平バス停)近くにアクセス出来るようにして欲しい(ウイカム普天間方面に便利になると思う)。北中城村では宜野湾まで運行している。／コミュニティバスの利用が気になります。乗っている人を見たことがありませんが、上手に活用できているのでしょうか。ワゴン車ではなく、沖縄市のようなバスにして本格的な活用してほしいです。私達もいつかは利用したいです。／コミュニティバスの廃止。存続を検討するなら、3ヶ月間バス賃を無料にして乗車率が上がるかを確認。無料にしても乗車率が向上しない場合廃止→必要とされていないことの証明。バスをスモークガラスにしている理由不明。乗車0で運転し

<p>ている運転手さんの心情は？／車を持たない高齢者などが、<u>買い物、習いごとなどに利用しやすいようにバスの運行など</u>、さらに多くの人の声が反映されることをできるだけ早くに願います。／将来の希望として、海岸沿いを南北に結ぶ町民・観光用の軽便鉄道。／ハンビーから美浜地域までの 58 号線の慢性的な渋滞解消と観光発展のため、浦添一宜野湾一北谷西海岸の鉄道開通も生きている間に見たいです。／<u>交通弱者対策</u>。／<u>駐車場をもっと増やしてほしい</u>。特に美浜区！ 等</p>	
<p><子育て支援>に関すること</p>	<p>32 件</p>
<p>保育園(0～3才)の受け入れ時間を短時間でも増やしてほしい。子ども4人、働きたくても働けない現状。／仕事をしながらの子育ては制約がかかります。<u>保育園や預かり保育の時間が</u>、18:00 や 18:30 では、仕事を早めに切り上げないと迎えに間に合わず、焦ることもあります。もう少し早く迎えにこれないかなどと言われたこともあります。<u>せめて、19 時くらいまでみてもらえる</u>ととても助かります。／産休に入った場合、産んだ後はすぐに仕事に復帰できるように、保育園にすぐ入れる体制がほしい。／<u>公立幼稚園の3年保育を希望します</u>。／町営の子ども預かり所。／支援センターだけでなく、<u>保育園を利用してない親子が過ごしやすい支援を増やしてほしい</u>です。沖縄市は無料で行っています。／児童館が近くになくて、放課後の過ごし方に困っています。／放課後の子どもの安全や、教育支援をする<u>子ども食堂の創設</u>。／幼稚園、小学校の登下校の車での送迎について禁止されていますが、安心面での配慮というのは充分分かりますが、出勤前に保育園、幼稚園、小学校へ徒歩で送るというのは非常に困難。出勤時間と園の受け入れ時間を考えると、とても間に合わない。そのため現在の職(10年勤めた会社)を辞めて、今後の生活をしようというところです。こんなことで仕事ができなくなるとは思ってもいませんでした。途方に暮れています。スクールバスは運営しないのですか？他市町村ではバスがあります。これがネックとなり、転出も検討中です。とても悩み苦しんでいます。駐車場の整備が無理なら、誘導員をおくなど対策してほしい。<u>雨風の中でも1～5才を連れて毎朝登園するのは難しい</u>です。子育て格差が出る。／国づくり、まちづくりは、若い人達の教育がとても大切だと思います。沖縄は共働きが多く、生活にゆとりが必要です。保育料の無料(全幼児)等、教育費にお金をかけて頂きたい。／子育て世帯には、住居の家賃補助が、子ども手当とは別に手当があれば助かる。／子ども手当を高校まで延長してほしい。／小学生～高校生はバス料金を無料にしてほしいです。仕事を送迎と重なり、負担がある。バス代金も高くて利用しにくいです。／一人親、障がい者世帯への支援をしてほしい。声をあげられない方の多いことを知ってほしい。役場職員の指導!!。母子会やイベントに参加してる人は同じ人ばかり。会費を支払っても得をする人としらない人がいる。全体を見て、会費を有効に使用してほしい。他の市町村は、一人親または非課税世帯へ支援している。北谷町って何もしないのかと残念だ！<u>困っている方を助けられる町に変わってください</u>！／子ども向けイベントや、子育て関連のイベントの開催。／地域の子どもたちは、様々な環境の子がおおり、地域、学校、行政の連携がもう少し必要かと思う。／子どもの虐待のニュースを見るたびに胸が締め付けられ、できることはないかと考えます。例えば…家庭での保育の未就学児は、半年ごとに必ず健康チェックを行う。・子ども自身は虐待を自覚できない場合があるので、<u>人権について学習する機会を定期的につくる</u>。・地域全体で目を光らせている、というのを全面に出す。…など。／子どもに障がいがあり、最近ではコロナウィルスの影響で学校が休校になったりで、バタバタと生活しています。こういう緊急時に障がい児サポートが充実していると非常に助かりますが…。／私は、生まれた時からずっと北谷町に住んでいます。北谷町は、一人親世帯への支援が手厚く、また、子どもの教育への支援も充実しており、現在は北谷町の奨学金を利用して大学に通うことができます。ありがとうございます。今後も、小・中・高生には学習支援の場の提供を継続し、成果を広報などでも共有して頂けると嬉しいです。／<u>子どもが3～4名以上いる家庭に、もっと支援を増やしてほしい</u>。将来を担う大切な子どもを、たくさん産んで育てているのに、何の支援もなく、ギリギリの生活で頑張っています。国のために、たくさんの子どもを産んで育てている家庭、もっと頑張ろう！と思える支援をよろしく願います。そうすれば、子どもをたくさん産んで育てようと思う若者が増えます。特別な支援も何もないので、<u>不安だから子どもを産む人が減っている</u>のですよ。みんなそう話をしていました。／現在の町のイメージは若者の集う商業の町ですが、子育てしやすい町になってほしい。これからの社会を担う子どものために力を入れてほしい。／共働きで、町の行政については、あまり関わりがなく過ぎてきました。ですが、コロナの影響で仕事が休みになり収入も減り、学校も休みになりとても金銭的に困りました。一人親も大変だと思いますが、夫婦でも仕事がなく収入がなければ、とても大変です。<u>子育てする親への支援をしてほしい</u>です。／町の行政は、町民のための住み良いまちづくり推進のおかげで、現在町民として豊かに暮らし満足している。将来更に住み良い豊かな町の発展を考慮した場合、最重要課題として取り組むべきことは、少子高齢</p>	

<p>化対策だと考える。将来少子化が招く町、地域の衰退は計り知れないと思う。北谷町は財政豊かな自治体なので、子育て環境整備には思い切った投資、取組みと、町民ぐるみで子育てをする町政の方針の推進が不可欠だと考える。等</p>	
<p><防災・防犯>に関すること</p>	<p>24 件</p>
<p>北前で2度水害があり、対策されましたが、<u>大雨の度不安</u>。近くの公民館も使えなく、どうにかならないかと思えます。台風など避難所が遠いので、町費で北前公民館を安全な場所に移して、公民館、避難所、子育てサロン、子ども食堂、子どもが夏休みや放課後集まる場所、ミニ図書館など<u>総合ビル</u>にしてみてもは。／北玉区の白比川も、大雨の日は溢水しそうで不安です。／白比川の氾濫対策を！周辺住民の不安解消のため。／北玉区、宇地原区にかけての川の氾濫を防ぐよう、手立てをしてほしい。近年、北谷町での<u>外国人による犯罪</u>(殺人、強盗など)が、新聞やテレビなどで報道が相次いでいます。警察と行政や自治区などと連携して対処できないでしょうか？／安全面では、多種多様な人がいる(外国人、他の県や町から転入、昔からの地元民…等)ので、もう少し強化していく方が安心かと思う。／(米)軍人が多く住むので、日本人によるパトロールだけではなく、<u>米軍によるパトロール</u>も日頃から行ってほしいと望みます。／<u>街灯が用をなさない</u>。木が生い茂り灯が道路に届かなく、ハブ等の見分けができない。通勤、学校の帰り等に支障をきたす(チラシや集金等、夜活動しないといけない時に困る)。／安良波公園内の街灯が切れて暗い所があるので、常に点検をしてもらいたい。／<u>街灯がなく、暗い所があります</u>。／<u>夜間のパトロール車は必要なのか疑問</u>です。／<u>暴走族がひどすぎる</u>。北谷の恥である。国道沿いはひどい。等</p>	
<p><住居>に関すること</p>	<p>22 件</p>
<p>「若者が住みたい町＝北谷町」と言われていますが、<u>実際の住宅事情は厳しく</u>、「賃貸でも価格が高すぎて住みたくても住めない」という声が多く聞かれます。／土地や建物の値段が高くて、新しく家を建てるのが厳しく、地元の北谷町民のほとんどが古い建物に住むか、他の市町村に引っ越しています。新しいアパートに住みたくても、<u>家賃が外国人向けに高すぎる</u>ので、泣く泣く地元を離れる人も少なからずいます。／企業を誘致し、商業地区として安定した法人税が入るかも知れないが、周辺の土地代も上昇し、高齢(年金暮らし)者等にとっては、<u>だんだん住み辛い</u>。／<u>家賃相場が高く</u>、子育て世代が町外へ→将来の町の財産となる子ども達がいなくなる。／若い夫婦達への家賃や、子育て中の人達の町営住宅等に力を入れて頂きたい。／1人親の援助をもっと手厚くして欲しい。1人親ですが、団地にも入れず苦しい生活をしています。町営住宅に住んでる方で、収入を隠している方もいると聞いたことがあります。本当に低収入の方が入居するべきだと思います。書類提出等もっと厳しくすべき。／<u>高齢者用の賃貸住宅を整備</u>していただけるように、切に希望します。／<u>町営老人アパート</u>をつくってほしい。／謝苺区にももっと人が増えるように、<u>緑を壊さない程度に住宅が増えたらいい</u>と思います。／住宅の建築に関して、最低土地面積を 70 坪、または建坪率を 40%にした方がよいと思います。景観は重要ですので、行政がコンセプトを持ってそれをアピールし、それに賛同する人々を住民として迎える住宅地づくりをされるパフォーマンスがいいと思いますし、細かな問題が軽減していくと思います。／<u>公営住宅への入居者の見直し</u>をしてもらいたい。等</p>	
<p><医療・福祉>に関すること</p>	<p>21 件</p>
<p>町内の病院で救急患者の受入対応ができるように整備すること。／<u>キャンプズケランの跡地に総合病院</u>はどうか。／保健所のスタッフがなぜ、地域に出て現状問題をみないのか？不思議。デスクワークで何が分かるのか？／嘉手納町のように<u>健康増進センター</u>をつくってほしい。／福祉施設は人員が不足してるので、<u>1～2時間単位で介助できる人の確保</u>(食事介助時間など)。／<u>介護保険料が高額</u>なのでびっくりした。／身体障害者の身になって助けてくれる人がほしい。／コロナ自粛の中、食事を満足に取れていない家庭(子供やお年寄りなど)が多く、北谷町の福祉の対応は遅すぎる！できてない！／以前は<u>一人暮らしの配食サービス</u>等を、福祉の面で利用できたことを再び復活させていただきたい。／1人親、家庭、低所得層に支援する場合は、<u>ただサービスを行う(弁当を配る)のは止めてほしい</u>。いらぬ人もいる。しっかり詰めて考えてほしいです。／地域によっては高齢化が進んでおり、昔ほどの<u>コミュニケーションの場が減っている</u>ので、訪問型でもいいですので、高齢者とのコミュニケーションを閉ざさないようにしてほしいです。／<u>福祉施設で子供たちが体験できる場所</u>があれば、福祉について学ぶ機会ができる。／「<u>広報ちゃたん</u>」などを利用して、要らなくなった家具等を引き取ってくれる業者さんの紹介や、断捨離とは、終活とはなんぞや、の説明だったりの特集を組んだりして、もっと積極的にやってみてはどうかと思います。誰もがいつかは「何をやるにもおっくうになって来た」「一人</p>	

ではできない、決められない」そのような時が必ず来ます。その時を迎える準備、意識付けを町全体で意識できるような取組みの基盤を行政に作って頂けないかと思います。等

<p><地域・国際交流>に関すること</p>	<p>15 件</p>
<p>場所がら外国人が多いので、<u>英語教育にもっと力</u>を入れたり、<u>偏見のないまちづくり</u>をしてほしい。/<u>自治会のあり方</u>について見直してください。自治会費、社協、募金の徴収や広報誌の投函など、高齢者や子育て共働き世代には、大きな負担です。正直、<u>自治会に加入しているメリットがない</u>ので、脱会を考えています。広報誌はWebで見れますし、必要な人には郵送がいいと思います。/<u>現在の北谷町は遊びに行く所であり、また、ここでずっと生活していく所ではない。生活していくには不安</u>があります。移住されてくれる方や、海外の方も多く生活されているが、マナーを持ち合わせていない方もいるので、小さいことの積み上げでトラブルも多いです。元々、北谷町で生まれ育った方が、<u>安心して生活できる環境</u>づくりをお願いいたします。/<u>住み良いまちづくりの取組み</u>ありがとうございます。子どもの頃と現在の町の様子は大変変わりました。いつの時代であっても、<u>地域コミュニティの温かい繋がり</u>があり、<u>安心安全な生活環境</u>であってほしいです。子どももお年寄りも身障者も、みんなが安心して暮らせる町です。/<u>外国人住宅に住む外国人のマナー</u>が悪すぎる。ルールを知らずに住んでいる。<u>外国人に向けた案内の充実</u>を図るべき!! 特に、犬の飼い主に向けた講習を行うべき。散歩中のゴミやフン放置は目に余る。/<u>町内だけでなく、近隣市町村も含めた広域的な機能の構築、交流の実現</u>。/<u>町のイベントを増やす</u>。等</p>	
<p><騒音>に関すること</p>	<p>13 件</p>
<p>バイク、緊急車両など、<u>夜間の騒音</u>がうるさい。/<u>米軍機の騒音</u>や、<u>米兵が迷彩服のままスーパー</u>などに来ているのに出会うと、物騒な感じでドキッとします。/<u>夜間の騒音</u>(軍の飛行機をなぜ 21 時以降で飛ばすか?!)。アメリカ軍に対して、どのようにアプローチしているか? 住民には全くみえてこない!!/<u>暴走族による騒音</u>(58 号線沿いに住んでいるので、本当にうるさいです。特に信号待ちの間のフカしがひどい)。本当に困っています。なんとかしてほしいです。/<u>桃原公園と公民館の側の通り</u>ですが、交通の往来が激しくなって、騒音で困っています。その上、<u>バス停まで移動</u>され、ますます排気ガスや騒音で悩んでいます。等</p>	
<p><企業・産業>に関すること</p>	<p>12 件</p>
<p>今回の新型コロナウイルスで、観光客を中心とした産業では沖縄はだめだと思いました。北谷でも<u>多角的な産業の誘致</u>を行い、安定した<u>税金等</u>を図る必要があると思う。/<u>まちづくりに参加</u>したいと思っています。そのための<u>若い世代への事業支援</u>をお願いします。/<u>個人や世帯の収入</u>が上がり、税金が増えれば、町のために使える、住みたい町になる、そして、<u>少子・高齢化に歯止め</u>がかかればいいなという素人の私の考えです。理想論ですが、<u>循環しているまち</u>になって欲しいと願います。/<u>飲食店等、チェーン店</u>が多く、<u>町民の企業が圧迫</u>されているのではないかと気になる。観光客誘致も分かるが、<u>地域住民の生活</u>が大事。優先順位を考える時。熟考を。/<u>これまで北谷町の発展を支えてきた観光業者</u>(宿泊施設、飲食店、小売店、ダイビングショップ、タクシー等)が、<u>今大変な危機</u>に陥っております。北谷町独自の支援金など、<u>手厚い支援</u>を強く望みます。/<u>コロナの件で商売人のこと</u>も考えて下さい。収入がありませんので、<u>お願い</u>申し上げます。等</p>	
<p><学校・教育>に関すること</p>	<p>11 件</p>
<p>町独自の長期の留学制度や、<u>IT教育事業</u>などがあれば、北谷町の子どもは、他の市町村より知識が豊富になり、<u>グローバル化</u>に対応できると考えております。/<u>お金</u>に対しての考え方がルーズな人も多くいるように感じるので、<u>金銭感覚</u>を子どもの頃から<u>学ぶ必要</u>を感じるため、そういったことにも教育の一環として触れる機会があれば良いと思う。/<u>小・中学校、特に中学校の設備や備品の老朽化</u>が目立ちますので、子ども達の学校の環境改善を強く望みます。/<u>子ども達の学校給食の食器</u>を、今すぐ変えてほしい。/<u>学習塾等</u>が他市町村より少なく、場所も偏りがちで、通うのに不便。等</p>	
<p><情報・通信>に関すること</p>	<p>11 件</p>
<p><u>広報ちやたん</u>(広報誌)を各家庭へ<u>無料配布</u>してほしい。/<u>あまり北谷は地域で密な感じ</u>がないかな?! と思えます。近くでイベントや、地域の活動がある場合は、<u>αボタン?</u>のようなテレビでも見られる、わかりやすい方法でお知らせしてほしいです。/<u>那覇、うるま市のように、Line</u>での情報発信をし</p>	

	てほしい。／町からのアナウンスや、広報車の声が聞きづらく、内容が分かりません。携帯などで確認が取れる方法を考えてください。緊急時に役立つと思います。／町民の意見を聞いて、町民全体に意見の情報を共有して欲しい。／町を Wi-Fi にして、観光人に喜ばれるように、スマートCityにしてほしい。IT導入をするうえで、インターネット環境を整えてほしい。 等
<p><観光・PR>に関すること</p>	10 件
	<p>浜川漁港の民間企業による観光化、リゾート化に向けての大規模開発を強く願います。漁業とリゾートのエリアの区分けをして、開発を進めるのが良いと思います。／基地の跡地利用、美浜の発展など、沖縄を代表する観光の町となっており、非常に誇らしく思っています。「北谷と言えば」と誰もがイメージするような特産物、料理などがあれば更に良いと思います。／路線バス(特に那覇空港/美浜間)内での四か国語の録音テープでの案内。／アメリカンビレッジや、伊平地区が栄えてきているのはうれしいのですが、子どもを連れての買い物では、海外からの観光客で人がいっぱいなので、子どもを連れてあまり外に出たくないなど最近思うようになりました。／観光増加反対。 等</p>
<p><歴史・文化>に関すること</p>	7 件
	<p>戦争体験の伝承、平和教育等を、目に見えるような創意工夫が必要／北谷城を第二の首里城として建立し、文化的交流の場となれば、町の活性化に繋がるのではないかと思います。／できるならば早めに、博物館か民俗資料館をつくって欲しい。／昔からある伝統も伝えて、文化等のまちづくりを創生していく必要もあると思います。 等</p>
<p><上下水道>に関すること</p>	4 件
	<p>上水道の水質に不安があり、別の水を購入せざるを得ないこと。／PFASが心配ですので、安心して飲める水を提供していただきたいです。／基地と隣接するまちなれば、その被害を最小限にとめられるように政府にも折衝し、その方法を講ずるべきだと思う。米軍基地からの被害(例えばピーホスによる水汚染など)などに対し、積極的に調査をし糾明すべきです。住民の生命にかかわる水問題です。／基地周辺の川から検出され、飲み水にも含まれるピーホスに対して、町は何も行動していないように思えますが、どう考えていますか。北谷浄水場の水を使わないで頂きたい。今の基準値では、とても安全とは思えない。</p>
<p><その他></p>	44 件
	<p>北谷は栄えてきているが、特に美浜などに若い人の力をとっているが、若い人が挑戦できる環境じゃない。実際はお金を持っている県外の方が多くいる。若い人のアイデア、パワーなどが活かせるようなサポートや、その情報などをもっと発信して欲しい。／プロ野球キャンプ反対。／基地のある町故の不满、不安は常にあり、今後の課題だと思います。／米軍戦闘機、オスプレイ、ヘリコプターの訓練が居住地域内に多くなっています。これを米軍に注意してください。／アメリカンビレッジと名前をつけておきながら軍のことを批判するのはいかがなものかと思う。／いくたびとなく、アンケートに答えたり、インターネット(町役場)で意見を伝えているが、返事や結果が全くない。反映しているかどうか、疑問がつく。／このアンケート結果が、いつからどこで見られるか。前回のアンケートが何につながったのか不明。／アンケートは良いことですが、改善する気はありますか？集計して終わりでは困ります。／このようなアンケートを郵送で送り付けて、アンケートに答えるのにお年寄りには無理がある。役場の職員などが、お年寄り宅を回って対面でアンケートをとるようにしたら、今なにが困っているか真の要因が見えてくる。三役もこの機会にお年寄り宅を訪問して、コミュニケーションを取ったらいかがでしょうか。何年かに1回のアンケートを一大イベントとして、町長以下現場に出て、町民と向き合うのも大切ではないか。封筒も小さい。／より良いまちづくりのために、このようなアンケートは、すごくいいと思います。いつでも町民の声が届くように、サイトがあるといいですね。そしたらもっと行政も動きやすくなると思います。いつも町民のために働いてくれてありがとうございます。これからも頑張ってください！。／30年前の北谷にしてほしい。／あまり都会へ向かって欲しくない。「北谷らしさ」を忘れず！／大きな可能性を秘めていると考えて、北谷町に10年前に転居してきたけれども、現在は展望がみえない。桑江返還跡地は軍用地からマンションに代わったり、フィッシャリーナ地区はホテルだらけ。／北谷町の行政で解決出来ないこともあるかと思いますが、一応今気付いていることを書かせていただきました。北谷町は本当に素敵な所だと思っています。特に私は海のない県で育ったので、きれいな海をみるだけで感動の毎日です！。これからますます魅力が増していくことと、楽しみにしております。主人も「北谷町は、まちづくりについてのセンスがある人がいろいろ考えてくれるね」と言っております。これからもよろしく願い致します。／心の豊かさを育てるということ重きにおき、本人が貧しくなる理由をきち</p>

んとおのれを俯瞰し、人としてどう生きていくかを考えさせる場が必要である。まちは見た目に明るく、にぎやかになっているが、住民達の心が置いてきぼりにされている気がする。／商業や観光業がこの20～30年の間にかなり発展し、北谷町が盛んなまちになっていくのはとても嬉しいのですが、マンションなども多く建設され、他県から移住者など増え、また年寄りも多くなり、若者だけではなく年寄りや子ども達が安心して住みやすいまちづくりに力を入れて欲しいです。／問2の北谷町に「自分のまち」として愛着を感じているかの質問に、迷いなく愛着を感じていると言える人を増やしていく魅力あるまちづくりを、これからも目指していただきたいと思います。／現状維持も大切だが、温故知新により現状刷新も計画すべきでは。現在の北谷町、更なる北谷町、ホップステップジャンプの北谷町、沖縄県のヘソを目指す北谷町。／今は自分の身と家族を守るのに精一杯です。ゆとりができればまちづくりにも目を向けたいと思います。将来が不安です。／”誰もが、一度は住んでみたい、ゆたかな北谷町”これからも、町民心をひとつにし、どこにも負けない素敵な北谷町となりますように…。／全ての町民が「ふるさと北谷」に愛着を持ち、安心して暮らしていけるまちづくりの継続に、これからも取り組んでいただきたい。／子どもから年寄りまでが、安心して暮らせる便利なまちづくりをしてほしい。／北谷町はあらゆる面で充実している。皆様の努力が町の発展につながっている。／昔から北谷町に住み、独身時代、新婚時代と他地域へ移り戻ってきたが、町自体が「どのように見られたいか」が分かりやすく、全体的に活気もあり、住み良いと感じる。／町が発展していくことで、逆に経済面や教育面でマイナスになるのでは？と懸念しています。若者が住みやすい町、住み続けたい町になれたらいいなあ～と思います。等



北谷町の未来を考える まちづくりアンケート調査

調査へのご協力をお願い

町民の皆様には、日頃から町政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、北谷町では、今年度から来年度にかけ、町政のあらゆる分野を対象とした総合的かつ計画的なまちづくりの指針となる「第六次北谷町総合計画」の策定作業を進めています。

また、同時に人口減少対策や今後の活性化策を方向づける「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にとりかかっています。

このアンケートは、町民の皆様の町政に対する満足度や日常生活の中で感じておられることなどについてご意見をお聞きし、その結果をこれからの総合計画や総合戦略に反映させることにより、町民の皆様と行政が一体となって住みよいまちを実現していくため実施するものです。

調査票は、19歳以上の町内居住者の中から、2,000人の方を無作為に選ばせていただき、お送りしています。

ご回答は無記名方式で、アンケートは統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはありませんので、ご協力いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、今後のまちづくりを、皆様とともに考えていきたいと思っておりますので、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和2年4月

北谷町長 野国 昌春

【ご記入にあたってのお願い】

1. アンケートの対象者の方が回答できない場合は、他の家族の方が回答して下さい。その場合、回答した方の年齢、性別などに○印をつけてください。
2. お答えは、質問ごとに (1つに○印)、(2つまで○印) などそれぞれ指定されていますので、お間違いがないようお気をつけください。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。(例 ①.)
3. ご記入いただいた調査票は、6月10日(水)までに、同封の返信用封筒に入れて、ご返送ください。**(*切手は、不要です。)**
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記をお願いします。

北谷町役場 総務部 企画財政課

電 話 (098) 936-1234 (内線 1310、1311)

あなたご自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1) 性別	1. 男 2. 女 3. その他
(2) 年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80歳以上
(3) 住まいの地区	1. 上勢区 2. 桃原区 3. 栄口区 4. 桑江区 5. 謝苺区 6. 北玉区 7. 宇地原区 8. 北前区 9. 宮城区 10. 砂辺区 11. 美浜区
(4) 北谷町に住んでいる通算年数	1. 1年未満 2. 2年以上 5年未満 3. 5年以上 10年未満 4. 10年以上 20年未満 5. 20年以上 30年未満 6. 30年以上
(5) 職業	1. 会社員 2. 会社役員 3. 公務員 4. 自営業（商工・サービス業） 5. 自営業（農林漁業） 6. 派遣社員 7. パート・アルバイト 8. 専業主婦（夫） 9. 学生 10. 無職 11. その他
(6) あなたの通勤先・通学先	1. 北谷町内 2. 沖縄市 3. 宜野湾市 4. 浦添市 5. 那覇市 6. うるま市 7. 嘉手納町 8. その他（ ）
(7) 家族構成	1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ世帯 3. 親・子の二世代にわたる世帯 4. 親・子・孫の三世代にわたる世帯 5. その他（具体的に： ）
(8) 住居形態	1. 持ち家（一戸建） 2. 持ち家（マンション） 3. 民間借家（一戸建て） 4. 賃貸アパート・マンション 5. 公営住宅 6. 給与住宅（社宅・公務員住宅等） 7. 間借り・下宿 8. その他（ ）
(9) あなたの出身地	1. 北谷町 2. 他市町村

まちづくりの満足度・重要度について

問4 北谷町での暮らしについて、各分野の現在の「①満足度」と、今後の「②重要度」をおたずねします。それぞれの項目についてお答えください。

①あなたは、各項目の現状についてどの程度満足していますか？それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

②あなたは、各項目について今後どの程度重要と考えますか？それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

項目		評価等	満足度					重要度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■記入例		平和の推進	①	2	3	4	5	1	②	3	4	5
平和・男女共同参画	1.	平和の推進 (平和に関するイベント、講座・講演、戦争体験の伝承、平和教育など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2.	基地問題への対応 (基地からの騒音、軍人・軍属等による事件・事故等への対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3.	国内外の交流の推進 (文化、教育、産業等の分野における国内や国外との交流など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4.	男女共同参画のまちづくり (仕事と家事、子育てなどの両立への取組があるなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5.	人権尊重の意識啓発 (人権問題への正しい認識、人権侵害の早期発見や対応など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



項目		評価等	満足度					重要度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■記入例		観光業の振興	①	2	3	4	5	1	②	3	4	5
産業・経済・跡地利用	6.	観光業の振興 (観光振興、国内外の観光客の誘致、イベントの開催、新しい文化を発信する西海岸、マリントーリズムなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	7.	商工業の振興 (地区特性を生かした商店街づくり、町産品開発、事業所の育成・支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	8.	水産業の振興 (浜川漁港の整備・充実、つくり育てる漁業の振興、フィッシャリーナ整備、特産品販売所の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	9.	生きがい農業の推進 (農業者への支援、体験・生きがい農業の振興など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	10.	跡地利用の推進 (キャンプ桑江北側地区の中心市街地形成、駐留軍用地の計画的・段階的な整理・縮小、計画的な跡地利用、北谷城の保全など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	11.	企業立地の促進 (桑江伊平土地区画整理地区等への企業誘致、起業家支援、情報産業の活性化など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	12.	就業者等への支援 (就業情報等の提供、シルバー人材センターへの支援、保育サービスの充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目		評価等	満足度					重要度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■記入例		健康づくりの推進	①	2	3	4	5	1	②	3	4	5
健康・子育て・福祉	13.	健康づくりの推進 (生活習慣の改善に重点を置いた取組、ライフサイクルを通じた健康づくり、心の健康、地域や団体との連携、感染症の予防など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	14.	子育て支援の推進 (母子の健康保持増進、発達支援、待機児童の解消、子育てへの相談、放課後児童の居場所づくり、ひとり親家庭支援、児童虐待の予防、子どもの貧困対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	15.	地域福祉の推進 (共に支え合い、助け合う共生のまちづくり、福祉の担い手育成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	16.	社会保障制度の周知・相談 (国民年金制度の安定的な運営、国民健康保険の円滑な運営、介護保険制度の普及啓発、生活困窮者支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	17.	障がい福祉の推進 (障害理解の促進、相談支援、権利擁護、虐待防止、発達支援の体制整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	18.	高齢者福祉の推進 (地域包括ケアシステムの構築、認知症対策、高齢者の健康づくり、就労支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



項目		評価等	満足度					重要度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■記入例		居住環境の向上	①	2	3	4	5	1	②	3	4	5
まちづくり・防災・防犯	19.	居住環境の向上 (計画的な町道の整備や生活道路の改良、地域住民の憩いの場、災害時の避難場所、緑地保全など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	20.	町営住宅の整備 (町営住宅の適切な維持管理及び計画的な修繕、低所得者や高齢者等向けの住宅の確保など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	21.	道路・交通ネットワークの充実 (計画的な町道の整備及び改良、国道58号拡幅、県道24号線バイパスの整備、公共バス路線の維持・確保など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	22.	景観の形成 (魅力的な景観形成、花木の植栽活動、住民主体の環境美化活動など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	23.	適切な土地利用の誘導 (用途地域の指定の見直し、建築・開発行為等の指導、墓地の確保・適正管理、火葬場の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	24.	上下水道の整備 (安全な水の安定供給、水道事業経営の健全化・効率化、公共下水道への接続など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	25.	災害対応・消防・救急体制の強化 (自主防災組織の設置・育成、防災拠点施設の整備、消防資機材等の計画的な整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	26.	防犯・交通安全活動の推進 (地域防犯体制の拡充、交通事故のない安全なまちづくり、子どもの登下校時などにおける安全性の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	27.	消費者保護の推進 (消費生活に関する相談支援体制の充実、消費者被害やトラブルの未然防止など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目		評価等	満足度					重要度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■記入例		自然環境の保全	①	2	3	4	5	1	②	3	4	5
環境・自然	28.	自然環境の保全 (水辺と一体となった緑地の整備、公園・道路等の公共施設の計画的な緑化、河川整備、海域生態系の保全など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	29.	循環型社会の構築 (ごみの減量化、分別方法の周知、省エネルギー対策、環境に関する情報提供など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	30.	環境衛生の向上 (ペットの飼い方に関する啓発、野犬等の捕獲、ハブ等による被害防止など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
教育・文化・スポーツ	31.	青少年健全育成 (家庭教育の支援、家庭・地域・学校等の連携、いじめ・不登校・暴力行為・児童虐待・生徒指導、放課後子ども教室の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	32.	幼児教育の充実 (遊びを通じた総合的な指導の充実、預かり保育の充実、幼児教育体制の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	33.	義務教育の充実 (基礎的な知識及び技能の習得、学力の向上、豊かな心の育成、子どもの体力の向上、外国語教育、学校給食センター建設など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	34.	生涯学習の推進 (生涯学習機会の拡充、学習活動に関わるリーダーの育成や確保、公民館と生涯学習プラザとの連携、町立図書館のサービスの向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	35.	生涯スポーツの推進 (スポーツ・レクリエーション機会の拡充、指導者・リーダー等の養成、スポーツ活動の推進や競技力の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	36.	文化財の保全と文化の振興 (町内に点在する文化財等の調査・整備、生活文化体験等の利用促進、芸術・文化の振興など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	37.	学びのまち・北谷 (「学びのまちづくり」の推進、高等教育機関の誘致、ボランティアの活用、職場体験学習の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

評価等 項目		満足度					重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
■記入例 住民参加のまちづくり		①	2	3	4	5	1	②	3	4	5
協働のまちづくり	38. 住民参加のまちづくり (広聴活動の充実、行政懇談会の実施方法検討、コミュニティビジネスの創出、協働のまちづくりなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	39. コミュニティ活動の充実 (自治会活動の支援、子ども会・青年会・婦人会・老人会等の団体の育成支援、住民同士の多様な交流の場の提供、公民館機能の拡充など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	40. 情報共有の推進 (「広報ちやたん」の発行、利用しやすいホームページの構築、分かりやすい行政情報の提供、公文書館の利用促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	41. 効率的・効果的な行政運営の推進 (組織・機構の改革、職員の定数管理、職員研修の充実等による人材の育成、電子自治体の推進、広域行政の活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	42. 健全な財政運営 (収納率の向上、使用料・手数料等の負担の適正化、自主財源の確保、経費の節減・合理化、公共施設の老朽化対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



問8 あなたは、地域活動に参加する上で、支障になることがありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 仕事をもっているので時間がない | 2. 家事・育児に忙しくて時間がない |
| 3. 家族の支援・理解がない | 4. 介護で時間がない |
| 5. 健康や体力に自信がない | 6. 人間関係がわずらわしい |
| 7. どのような活動があるのか情報が少ない | 8. 子どもを見てくれる人や施設がない |
| 9. 身近なところに活動の場が見つからない | 10. 興味のもてる活動が見つからない |
| 11. その他 () | |

問9 あなたは、自治会などご自分の地域コミュニティにどのようなことを期待しますか。(2つまで〇印)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 緊急事態が起きたときの対応 | 2. 防災・防犯などの日常協力体制 |
| 3. 景観保護などの環境づくり | 4. リサイクル活動や環境保全の活動 |
| 5. 子どもや高齢者のお世話などの助け合い | 6. 一人暮らし高齢者などの見守り活動 |
| 7. お祭りなど住民間の交流の場の確保 | 8. 日常的なコミュニケーションの場の確保 |
| 9. その他 () | |

問10 人口・世帯数の減少や高齢化の進行が予想されますが、今後の自治会のあり方についてどのようにお考えですか。(1つに〇印)

- | |
|--|
| 1. 少ない人数や世帯でもこれまで通りの活動を継続する |
| 2. 他の自治会と合併するなどして、組織を再編し機能の補強を図る |
| 3. 行事等を減らし、活動を縮小する |
| 4. 自治会とは別の形(有償ボランティアや民間事業者の利用)で、地域課題の解決を図る |
| 5. その他 () |



高齢者や子育てにやさしいまちづくりについて

問11 あなたは高齢になったとき、どのような支援や制度の充実が必要と思いますか。現在高齢の方は、どのような支援や制度の充実が必要ですか。（2つまで○印）

1. 在宅の医療・介護サービスの充実
2. 介護予防、健康づくりのとりくみ
3. 買い物や病院に便利な高齢者用の賃貸住宅の整備
4. 認知症の方の生活支援や相談窓口の充実
5. 保健師や看護師による訪問活動
6. 助け合い有償ボランティア制度（買い物、家事手伝い、粗大ごみ片付け等）
7. 隣近所の助け合いや声掛けなど孤立の防止
8. 元気な高齢者の就業支援やボランティアなど活躍の場づくり
9. 公民館活動等での生涯学習機会の充実
10. その他（具体的に： _____)

問12 子育て世帯が住みやすいまちにするためには、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（2つまで○印）

1. 乳幼児の健康・育児相談の充実
2. 未就学児を対象とした子育てサークルや活動拠点施設の整備
3. 放課後児童対策(放課後児童クラブなど)の充実
4. 小・中学校の学力向上のとりくみの強化
5. 子どもが活動しやすい屋内レクリエーション施設の整備
6. 子どもを連れて、安全に歩ける歩道の整備
7. ひとり親家庭への支援
8. 男性を含めた働き方の見直しと働く環境の整備
9. 交通安全や防犯など地域ぐるみの子どもの見守り活動
10. 児童虐待防止対策の充実
11. 医療機関の充実（希望する診療科目： _____)
12. 子ども医療費助成の拡充
13. 子育て世帯向けの公営住宅や賃貸住宅の整備
14. その他（具体的に： _____)

就労について

★現在、働いていない方（主婦・主夫、無職・休職中）にお伺いします。学生は除く

問13 働きたい意向はありますか。（1つに○印）

- | | |
|---------------------------------|------------|
| 1. 現在、求職中である | 3. 働く意向はない |
| 2. 働きたい意向はあるが、事情があり
今は働いていない | |

「1. 現在、求職中」、「2. 働きたい意向はあるが、・・・」に

○をつけた方におたずねします。

問14 どのような環境を整えば、働きやすいと思いますか。（1つに○印）

- 希望の職種がある（具体的希望： ）
- 在宅勤務や短時間勤務による柔軟な働き方が導入されている
- 保育料の軽減
- 子どもの預け先（保育園、学童保育）が確保できる
- もしもの時に頼れる親戚や知人が近くにいる
- 仕事と家庭（育児・介護等）を両立できる職場がある
- 介護老人福祉施設に要介護者を預けられる
- 職能技能等の習得機会の拡充・支援
- 町内に高齢者が働きやすい職種や職場がある（具体的希望： ）
- 町内に女性が働きやすい職種や職場がある（具体的希望： ）
- 町内に障がいや病気に理解のある職場がある（具体的希望： ）
- その他（ ）



情報化社会について

問15 行政サービスの向上のために必要だと思うことはどのようなことですか？（〇はいくつでも）

1. 高齢者・障がい者へのサポートの拡充
2. ホームページ・SNS・スマホアプリなどを使用した情報発信の拡充
3. スマホ・PCなどを使用したオンライン予約による待ち時間の短縮
4. スマホ・PC等を使用したオンラインでの資料請求
5. スマホ・PC等を使用したオンラインでの問い合わせ対応
6. スマホ・PC等を使用したオンラインでの行政手続き
7. マイナンバーを利用したオンラインでの本人確認
8. 手数料納付などのオンライン決済・キャッシュレス決済等の拡充
9. スマホアプリなどを使ったQ&Aの拡充
10. 行政が保有する様々なデータの情報公開（オープンデータの拡充）
11. 公衆無線Wi-Fi環境の整備
12. 特になし
13. その他（)

問16 今、生活のなかで煩わしい、不便である、困ったこと、効率化してほしい、または使いたくしてほしいと感じていることはありますか。（2つまで〇印）

1. スケジュールの調整（行政や自治会のイベントに参加できる日の調整等）
2. 公共施設などの営業時間内に用事が済ませられない（役場や銀行の営業中に間に合わない）
3. 利用可能な施設の検索（入園させることのできる保育園の探索など）
4. 利用可能な施設の検索・予約（会議室・研修室・公民館・北谷ドーム等の公共施設）
5. 交通渋滞の解消
6. 公共交通機関の利便性の向上（交通系電子マネー（OKICA）への対応等）
7. 待ち時間を短縮したい（病院などでの待ち時間を減らしたい）
8. 緊急時に利用できるトイレ、空き駐車場などの情報発信
9. 子供や老人の状態や・居場所がわからない
10. 被災時における避難誘導や各避難所の保有物資量など情報の共有
11. 特になし
12. その他（)

問 17 今、やりたいことでできていないことがありますか。(1つに○印)

1. ある	2. 特にない⇒問 18 へ
-------	----------------

「1. ある」とお答えの方は、その内容をご自由にお書きください

今やりたいことができない理由は何ですか。(2つまで印)

1. 経済的な理由
2. 時間がない
3. やりたいことをやる場所がない
4. やりたいこと一緒にやる仲間がいない
5. やりたいことをやるための支援やサービスがない
6. やりたいことを学ぶ手段がない
7. その他 ()

問 18 行政サービスへのIT導入について賛成されますか、反対されますか。(1つに○印)

1. 賛成 ⇒問 20 へ
2. 反対
3. わからない ⇒問 20 へ

→ 問 19 反対と答えた方に質問です。反対される理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. セキュリティー面(個人情報が出てしまわないか等)に不安がある
2. 自分には行政サービスのIT導入でのメリットが無いと感じる
3. IT導入ではなく、別の事に予算を投入すべきと感じる
4. その他 ()

住民参加のまちづくりについて

問20 町民の意向が北谷町の計画づくりやまちづくりの取組に反映されていると思いますか。(1つに○印)

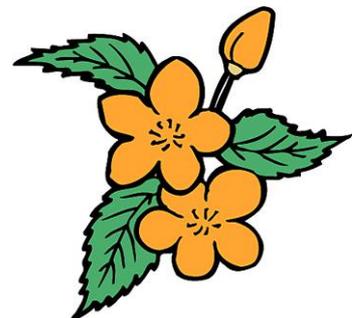
- | | |
|----------------|---------------|
| 1.十分に反映されている。 | 2.ある程度反映されている |
| 3.まったく反映されていない | 4.どちらともいえない |

問21 あなたは、北谷町のまちづくりの取組に意見を出したり、活動したりすることについてどう思いますか。(1つに○印)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1.積極的にやりたい | 2.機会があればやりたい |
| 3.あまり行わず、行政に任せたい ⇒問23へ | 4.わからない ⇒問24へ |

→ 問22 問21で「1.積極的にやりたい」または「2.機会があればやりたい」と回答した方におたずねします。北谷町の計画づくりやまちづくりの取組について、どのように関わりたいと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 審議会や委員会などのメンバーとして参加したい |
| 2. 町が開催する住民との意見交換の場に参加したい |
| 3. インターネットや手紙などで意見募集の機会があれば意見を出したい |
| 4. 町議会議員や自治会長を通じて意見を出したい |
| 5. 自治会など地域のまちづくり活動への参加を通じて関わりたい |
| 6. NPOなどの住民活動団体への参加を通じて関わりたい |
| 7. その他 () |



問23 問21で、「3. あまり行わず、行政に任せたい」と回答した方におたずねします。
北谷町の計画づくりやまちづくりの取組みにあまり関わりたくない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

1. 興味、関心がないから
2. 仕事や家庭の事情などで忙しく時間がないから
3. 行政の役割であり、行政が行うべきだから
4. 意見を言ったり、活動に参加したりする手段がわからないから
5. 意見を言っても反映されないと思うから
6. 町の計画や取組みに関する情報が少なくわからないから
7. その他 ()

地方創生について

本町においては、第1期の計画期間が終了することから、第2期の「地方版人口ビジョン」・「総合戦略」を策定し、引き続き、人口減少と少子高齢化への対応や地域の活性化を図っていくこととしています。

問24 あなたは、北谷町の人口ビジョン・総合戦略をご存じですか？ (1つに〇印)

1. 知っている
2. 知らない



行政施策全般について

問25 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか（3つまで〇印）

1. 自然豊かなまち
2. 商業や観光業が盛んで活力あるまち
3. 歴史・文化・芸能が盛んなまち
4. 通勤や通学、買い物などが便利で生活しやすいまち
5. 子どもや高齢者、障がい者などすべての人が安心して安全に暮らせるまち
6. 次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち
7. 生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち
8. 災害に対する対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち
9. コミュニティやボランティア活動など住民活動が活発なまち
10. その他（具体的に： _____）

問26 北谷町に関する情報を、どのようにして入手していますか。（〇はひとつ）

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 広報ちやたん（広報紙） | 2. 町のホームページ |
| 3. 新聞・テレビ等のマスコミ | 4. インターネット上の掲載記事 |
| 5. FMラジオ | 6. 自治会長を通して |
| 7. 防災無線 | 8. その他（ _____ ） |

問27 行政の効率性を高めるために必要だと思うことはどのようなことですか。（〇はいくつでも）

1. 職員の資質と能力の向上を図る
2. 町民とのコミュニケーションを密にし、行政への町民参加を啓発する
3. 安定した財源の確保と計画的な財政運営を進める
4. 行政の情報提供公開に努め、広報活動を充実させる
5. 事務の見直しを行い、適正な職場管理と定員管理を行う
6. イベント等の事業見直しを行い、合理化、簡素化を図る
7. 各種委員会組織等の見直しと運営の合理化、簡素化を図る
8. 情報通信機器を導入するなどICTの積極活用を図る
9. その他（ _____ ）

